Japan Weightlifting Association

ウエイトリフティング

2020年12月11日（金）～13日（日）の3日間にかけて、新潟県津南町　ニュー・グリーンピア津南にて第80回全日本ウエイトリフティング選手権大会並びに第34回全日本女子ウエイトリフティング選手権大会が開催された。男子109kg級持田龍之輔選手（ALSOK）は、スナッチ・C&ジャーク・トータルともに日本新記録を樹立、優勝した。
（S179kg・J222・T401kg）

（2020年12月11日～13日；ニュー・グリーンピア津南　新潟県津南町）

スポーツくじ toto BIG
スポーツ振興くじ助成事業

2021　NO.135
（公社）日本ウエイトリフティング協会会報

フェンシング
（フルーレ）
宮脇花綸

プロゴルファー
石川遼

近代五種・
フェンシング（エペ）
才藤歩夢

カヌースラローム　羽根田卓也

プロゴルファー　吉本ひかる

プロサーファー　田岡なつみ

成長するとき、いつもそばに。

マイナビ

マイナビは、日本ウエイトリフティング協会を応援しています。

ウエイトリフティング協会会報　NO.135

2021年1月号

目　　次

ＪＯＣ杯第40回全日本ジュニアウエイトリフティング選手権大会
『ようこそ羽曳野へ』　市場　孝士 …… 2
2019年度　大学生アメリカ研修合宿　武井誠一郎 …… 4
2019年度　大学生アメリカ研修合宿に参加して　紙屋　十磨、坂口　達哉、知念　勇樹、西村　晋悟、岡　裕智 …… 6
2020年２月　次世代育成女子強化合宿レポート　浅野　泰典 …… 14
2020年10月　男子ナショナルチーム合宿　in 士別　高倉　玄喜 …… 17
『コロナに負けるな！！』
令和２年度第66回全日本学生ＷＬ個人選手権大会開催にあたり　原中　俊治 …… 22
令和２年度文部科学大臣杯
第66回全日本大学対抗ウエイトリフティング選手権大会(女子)　三宅　敏博 …… 25
令和２年度第80回全日本ウエイトリフティング選手権大会
第34回全日本女子ウエイトリフティング選手権大会　越智　翼 …… 29
令和２年度第80回全日本・第34回全日本女子選手権大会の開催について
―― コロナ禍での大会運営についての報告 ――　舟喜　信生 …… 35
ナショナル有志選手よりメッセージとワンポイントトレーニング　村上英士朗、糸数　陽一、吉田　朱音、松本　潮霞、持田龍之輔、宮本　昌典、笠井　武広 …… 39
日本協会Facebookページより抜粋
ウエイトリフティング選手に対する月経調査結果　日本協会医科学委員会 …… 43
スポーツ団体のガバナンス・コンプライアンス
世界のスポーツ界の取組と2019年６月スポーツ庁・ガバナンスコード　池永　知樹 …… 47
令和３年度　年間行事（案） …… 50
《公認記録表》
ＪＯＣジュニアオリンピックカップ
令和元年度第40回全日本ジュニアウエイトリフティング選手権大会 …… 53
～
令和２年度第80回全日本ウエイトリフティング選手権大会 …… 61
第34回全日本女子ウエイトリフティング選手権大会・ …… 62

ＪＯＣ杯　第40回全日本ジュニア選手権大会

『ようこそ羽曳野へ』

大阪ウエイトリフティング協会
市　場　孝　士

関東以外で初開催！！

２月１３日（木）～１６日（日）大阪府羽曳野市、はびきのコロセアムで第40回目の今回が、関東以外で同大会の開催は初めての事だと聞き、これは歴史深い大会にしなければと奮闘した緊張感を思い出します。

会場となった羽曳野市は大阪府南河内に位置する国内有数の歴史深い地であり、２０１９年には世界文化遺産に登録された百舌鳥・古市古墳群に囲まれた悠久を感じる地域です。この地で大会開催出来たことを光栄に思います。

今年から標準記録が若干高くなった事もありましたが、男女１２４人（２社・１３大学・３７高校・２中学）の選手が参加しスタートしました。

試合は、高校新記録を女子５９Ｋｇ級遠藤選手（福島県・出村高）、女子８１Ｋｇ級中島選手（石川県・飯田高）、女子８７Ｋｇ級中嶋選手（富山県・滑川高）の３選手、中学新記録を女子５５Ｋｇ級下村選手（京都府・加悦中）、大会新記録は男女１２選手が樹立され、

大会に華を飾ってくれました。また各階級優勝されました皆様にお祝いを申し上げます。

男子優秀選手賞　山下憲一（石川県）
女子優秀選手賞　遠藤李梨（福島県）
おめでとうございます！！

羽曳野ウエイト教室開催！

市役所の肝煎りで、市の子供達にウエイトリフティング競技に興味を持ってもらおうと、ウエイト教室を３日間開催、想像以上の多くの親子連れが参加してくれました。会場担当でもある曽我善徳さんの助っ人に、大阪出身でジュニア２連覇した知念ひめの選手（当時：平成国際大）が参加し子供達も楽しんでくれ盛況に終えました。遠方より派遣いただきました大学に感謝申し上げます。

皆さんのご協力に感謝

今大会は、大阪府、羽曳野市、そして各教育委員会、スポーツ協会の後援をいただき、地元大阪ＷＬ協会も大川理事長の号令一下、数回にわたる説明会と、１１月中旬からは毎週のように中堅が集まり準備活動を進めてくれました。また私自身が、全国大会の開催に深くかかわる事になると考えてなかったのですが、大阪協会舟戸会長、藤田副会長には後方支援特に経済的支援をいただだき、幹部の方々は協賛集め、中堅世代の長瀬氏・植田氏・知念氏・近藤氏が各種発送・集計・確認・協賛集め・原稿編集・会計作業などを分担、実行部隊は若手で分担し取り組んできました。社会人・高体連・学連（関西圏）が三位一体となり協力し合う形で進め、会場設営から競技会運営に天理大・近畿大・関西大・大阪商業大・京都産業大・桃山学院大の６大学の学生さんは試験時期でしたがご協力いただき、おかげ様で事故なく盛会に終えましたこと、皆様に感謝申し上げます。前回開催地の埼玉県の後藤先生と協会事務局の加納先生には何回もご指南ご教授いただき感謝申し上げます。また開催期間中は数度にわたり羽曳野市の北川市長（当時）様や副市長様、市役所の方々にもお越しいただきありがとうございました。

特に苦労？したのは

例年は３月開催だったのが諸々事情で２月に変更する事になったことに加え、１１月下旬に急遽マーシャル制を採用するので準備を進めて欲しいと要請をいただいたこと。
本部（運営）席関係は若手中心に準備し用意する役割分担をしていたため、かなり走り回ってくれたようです。未経験な役割でもあったので大阪だけでなく“近畿はひとつ”の合言葉で近隣府県のご指導仰ぎながら開催準備にこぎつけました。協会若手の北川氏・原中氏や松原氏を中心に５~６人の若い連中が必死に真面目に頑張って、準備や手配や人手や物の調整に動いてくれたのを心強く又嬉しく思っています。

コロナ禍で

丁度“新型コロナウイルス”感染が国内にも拡がり始めた頃であり、ぎりぎり開催出来たことを喜んでおりますが、大阪協会もジュニア開催後は集まる事も出来ず、インターハイや国体等も中止（延期）となり、関係者にお礼する場もなく現在に至っております。早い終息を迎え、再び試合で皆様にお会いできる事を祈念申し上げます。

感染がお落ち着きましたら、歴史を味わいに是非とも「羽曳野」にお越しください。

2019 年度 大学生米国研修合宿

2020 年 2 月 16 日~3 月 3 日

ルイジアナ州立大学シュリーヴポート校（LSUS）

「選手」 61kg 級 紙屋 十磨（中央大学 3 年） 89kg 級 西村 晋悟（中央大学 3 年）
73kg 級 知念 勇樹（早稲田大学 3 年） 102kg 級 岡 裕智（法政大学 2 年）
73kg 級 坂口 達哉（日本体育大学 2 年）
「指導者」 加藤 智子（日本体育大学） 武井 誠一郎（早稲田大学）

合宿最後の週末に行われた競技会にて。ユース世代の選手や留学生も参加し、米国らしい多様性に富んだ大会となった。

日本および米国国内における新型コロナウイルス蔓延間近の 2020 年 2 月の下旬、12 回目となる米国研修合宿を無事に開催できたことは非常に幸運であったといえる。本合宿の企画・運営に携わって頂いた両国の関係者に深く感謝申し上げたい。

来る合宿初日の 2 月 16 日、スーツ姿で集合していた大学生 5 名の表情からは、（マスクで半分隠れてはいたものの）期待と不安が混在しているのが見て取れた。「異国の地での研修は危険と隣り合わせ、その自覚を持って行動すること。そして積極的にコミュニケーションを取って多くのことを学んでほしい。」加藤コーチからの言葉を胸に、米国行きの機内に乗り込んだ。

米国到着の夜はホテルにて 13 時間のフライトの疲れを癒した後、滞在 2 日目からは本格的な研修が始まった。まず午前中には、英語学習プログラム（ESL program）に参加した。初日は講師を務めた Jianan 氏に問いを投げかけられると、学生たちは戸惑いの表情を見せるばかりで、発言できない強いもどかしさを感じていたように思う。それを吹っ切るかのように午後のトレーニングでは、「今日は流し程度です」と言っていた学生がしっかりとスクワットを追い込んでいた。オーバーワークが心配だったが、そうなる気持ちも分かる。この合宿に合わ

せて新品の器具（UESAKA 社製）で整備されたトレーニング場は、練習意欲を掻き立てた。

トレーニング終了後、学生たちは迎えに来たそれぞれのホストファミリーと共に帰路についた。ここからおよそ 2 週間に亘って、午前の ESL program、午後のトレーニング、そして帰宅後の宿題をこなす毎日が送られた。

ESL クラスでは日を追うごとに発言の機会が増えていき、学生たち自身も 2 週間で大きな成長を実感することができたことだろう。トレーニングでは各々万全の体調ではないものの、今できることに懸命に取り組むことでいくつもの自己新記録が生まれた。現地の学生らは勝負事が大好きである。彼らと共に競い合うことで相乗効果が生まれ、日本の学生もより充実したトレーニングを行えたように思う。

ホストファミリーは例年通りとても暖かく迎え入れてくれた。学生は日々の食事や送り迎えに加え、休日の地元観光など生活面全般で各ホストと密に関わり、良い友好関係を築いていた。

合宿 2 週目には、LSUS ウエイトリフティングクラブのヘッドコーチである Kyle Pierce 教授にトレーニングとリカバリーに関する講義をして頂いた。印象に残ったのは”Stress is additive（ストレスは足し算）”という言葉。トレーニングだけでなく学校や人間関係のストレスも全てストレスとして蓄積するため、その総量を考慮した上でトレーニング計画を立てるべきである。これは、選手・指導者共に改めて意識すべき重要な点であると感じた。

最後の週末に行われた競技会は 3 度のオリンピック出場を果たした Kendrick Farris 氏も駆けつけ、盛大に行われた。短い期間ではあったが絆を深めあった学生たちが、互いの試技に声援を送り合った。言葉の壁は多少あるものの、ウエイトリフティングという共通言語を通して多国籍メンバーが一つになった瞬間は、きっとかけがえのない思い出となることだろう。

結びに、未曾有のコロナ禍がいち早く終息し、皆がスポーツを楽しめる世の中に戻ることを願って、本合宿の総括としたい。

（早稲田大学　武井 誠一郎）

Pierce 教授の自宅で行われた送別会にて

紙屋　十磨（中央大学３年）

昨年度に引き続き、今年度も米国研修合宿へ参加させて頂いたことに心より感謝致します。今年度も参加したいという強いモチベーションがあり昨年は355点だったTOEICスコアを１年間で695点まで伸ばすことができました。

今回私のことをホストしてくださったのは、2つのレストランを経営している家族でした。毎日のようにホストファミリーのレストランで食事をしていた私は、そこで働いていたスタッフの方々ととても仲良くなりました。そこではアメリカの働き方を学ぶことができました。外資系企業で働くことに興味を持っていた私にとって現地の働き方を目にすることができたのは良い勉強になりました。

今回訪れたルイジアナ州含め、基本的にアメリカではレストランなどの接客業の時給相場はおよそ3ドルだということがわかりました。加えて１回の接客につきチップが15%～20%ほど入るというシステムです。驚くかもしれませんが、チップの入る仕事はこのような仕組みとなっているのが事実でした。お店にとっては、時給3ドルで人が雇えるなんて企業優遇制度ですね。

アメリカでは日本のように、大学３年生になったら就職活動をして、大学卒業後は社会に出て働くといったいわゆる”新卒採用制度”が存在しません。実際、仲良くなったホールスタッフの方の中には、26歳で大学４年生の学生や、まだ21歳だけれども大学へは行かずに週６日で働いている方など様々でした。というのも、アメリカの大学は卒業をすることがとても大変で、就職活動などしている時間はないようですし、そもそもアメリカ人は、卒業したときに就職先を決めておかなければならないという考えがないようです。「常にどこかに所属していなければ不安」という日本人とは考え方が大きく異なるように思えます。一方で、日本の大学は卒業することが比較的容易であるため、日本人学生の多くは大学生活の４年間を遊びに費やすことがしばしばあります。大学生活の４年間を遊びやバイトばかりに費やしてきた学生がいきなり社会に出て働くことは私にとっては不思議でなりません。もちろんそうでない学生もいますし、大学院へ行ったり起業をしたりする学生もいますが、ほとんどの学生が敷かれたレールの上の歩いているのが今の日本の現状ではないでしょうか。アメリカの自由な働き方を知ると、日本の年功序列制度がとても窮屈に感じてしまいます。私は向こうの方々の働き方を知ると同時に、彼らのように自分のやりたいことをやることの重要性に気が付くことができました。

English as Second Language (ESL) class

最後に、この合宿は間違いなく自身の価値観が広がる素晴らしい経験になる、ということを伝えたいです。日本語とは別の言語を使えるようになることで、異文化に対する認識が変わってきます。私が２週間という短期間で異文化を理解できたわけではありませんが、言葉を用いて、人と交わり、会話をしたことで日本とは異なった世界を知ることができました。そのためにも日本人はもっと英語を勉強すべきだとも感じました。英語が話せることが「当たり前」の時代に日本語しか話せないということは、同時に、多面的な視点を得ることが難しくなるということでもあります。

例えば、日本のことが海外ではどう報道されているのか？あるいは、日本語で報道される海外のニュースは、別の国ではいったいどのように報道されているのか？など、日本という国が海外からどのように見えているのかなど知る由もありません。実際に、現在世の中で新型コロナウイルスがパンデミックになっている中、花見をしている日本人の様子が呑気だと世界で批判的に報道されていることは、ほとんどの人が知らない事実ではないでしょうか。世界に目を向けないことで、「日本の常識が正しい」「日本の常識は世界で通用する」などと思い込んでしまいがちです。仮にそうでないとわかっていたとしても、百聞は一見に如かずというように、実際に自分の目や耳で一次情報に接して消化するのとでは大きな違いがあると思います。異文化を知ることで、今まで知らなかった物事の捉え方や考え方に触れ、自分の世界観をより豊かなものにしてくれるはずです。

お世話になったすべての皆様に感謝致します。このような経験をさせていただき本当にありがとうございました。

Toma KAMIYA

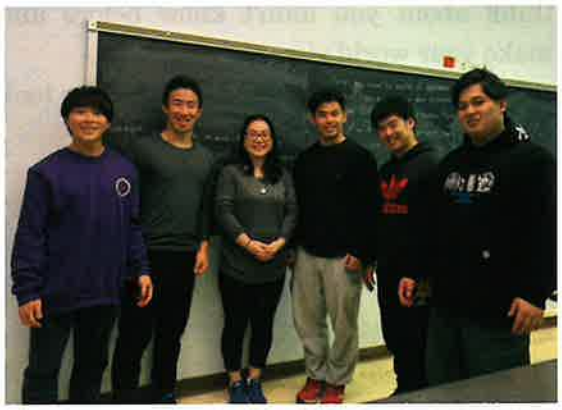
Thank you for giving me such as an opportunity same as last year. I had a strong motivation to participate again this year, so I was able to increase my TOEIC score from 355 points to 695 points in just one year.

My host family is running two restaurants. I was able to have a meal at the restaurant almost every day, and I became very close to the staff there. And I learned how to work in America. As I'm interested in working for a foreign company, it was a good experience to be able to see how to work there.

I found out that the hourly rate of the customer service jobs such as restaurants in the U.S. including Louisiana was about 3. In addition, the system has 15%-20% chips per customer service. Surprisingly, this is the way the chips work. I thought that it's a corporate preferential system to hire people for 3 an hour.

In the United States, there is no so-called "new graduates recruitment system" in which you can find employment when you become a third-year university student and then work in society after you graduate from university. In fact, some of the hall staff members who became close to each other were students in the fourth grade of university at the age of 26, and those who worked six days a week without going to university though she is only 21 years old. Actually, it's so hard to graduate from a university in America that they don't seem to have time for hunting a job. And Americans don't need to think that when they graduate. It seems that the opposite way of thinking of Japanese people as "anxiety if you don't always belong to somewhere."

On the other hand, many Japanese students often spend four years in university because easy to graduate university in Japan. I'm wondering that students who waste their time for fun or part-time jobs. I think the current situation in Japan is that most of them walk on the rails. I felt that the seniority-wage system in Japan is very tight compared to American systems. I realized that importance of doing what I wanted to do like them while I knew how to work there.



Team members with ESL teacher Jianan

Finally, I would like to say that this training camp will be a wonderful experience for you to expand my values definitely. By being able to speak a different language from Japanese, your perception of different cultures will change. I couldn't understand American cultures so much in only two weeks, but I was able to learn about a different world from Japan by talking with people in there. I also felt that Japanese people should study English more. If you cannot speak English, so it is difficult to get a multifaceted point of view. For example, "how is Japan being reported overseas?" or, "how is the foreign news reported in Japanese being reported in other countries?" You don't even know how Japan looks to other countries. In fact, I think most people don't know that while the new coronavirus is becoming a pandemic in the world, the sight of Japanese cherry-blossom viewing is being reported in a critical way around the world. So if you not paying attention to the world, you tend to believe that "Japanese common sense is correct" and "Japanese common sense is acceptable throughout the world." Even if you know that it's not true, I think there's a big difference between actually coming into contact with primary information and digesting it with your own eyes and ears, such as seeing is believing. By learning about different cultures, you will be able to think about you didn't know before and make your world view richer.

I would like to thank everyone who took care of me. Thank you so much.

坂口　達哉（日本体育大学２年）

約２週間のアメリカ研修合宿に参加させていただきありがとうございました。海外ということでしっかりと生活していくことができるかいろいろ不安はありましたが、充実した研修合宿になったと思います。

私は今回のアメリカ研修合宿で、日本との文化の違いや価値観の違いを学ぶとともに、同じ大学生として練習でも普段の生活でも自分から積極的に行動し、あまり話せない英語でも自分の力で伝えることができるようにすることを第一の目標として掲げました。滞在して３日間程度は相手が話している内容をほとんど理解できなかったり、話すスピードが速かったり、緊張して返事や反応することを拒む生活が続きました。しかし、自分からもう一度話すよう頼んだりわかりやすい英語に置き換えてもらいコミュニケーションをとることで徐々に話せるようになりました。

また、私のホームステイ先だったTylerにはLSUSのみんなと一緒にご飯を食べたり、日本から持って行った扇子や折り紙で遊んだりして毎日楽しい生活を送ることができました。

英語の授業では主に発音の練習や基礎的な内容をメインで教えていただきました。日本とは違い話す時間が多くとても新鮮な授業をすることができました。また、カイル先生による効果的なトレーニングプログラムの設定やアスリートに必要な栄養や休息などの生活の質を上げる内容の講義も開かれとても勉強になりました。しかし全て英語で展開されたので理解するのにとても苦労しましたが英語を聞き取る力はかなりついたと実感しました。

競技面においては１kgも自己新記録を出すことができずとても残念でしたが、自分でメニューを作成し、加藤先生や武井先生にアドバイスをいただいたり現地の学生と意見交換をしたり教え合いをすることができたのでさらに多くの選手、学生と交流を深めることができました。

研修合宿を通して多くの人と話したことで、自分の言いたいことをうまく伝えることができなかったことがとても多く、その点が残念であり、悔しかったです。普通にコミュニケーションをとる加藤先生や武井コーチを見習いもっと英語を勉強したい。勉強しなければいけないと思いました。一緒に合宿を共にした十磨さん、晋悟さん、知念さん、岡にはとても感謝しています。加藤先生と武井先生には毎日美味しいごはんを作ってくださったり、相談にのってくださったりしていただき本当にありがとうございました。

最後になりましたが、このようなとても貴重な体験をすることができたのは家族を始め、大学や日本ウェイトリフティング協会の方々に心から感謝しています。ありがとうございました。

Discussing snatch technique with Brandon

Tatsuya SAKAGUCHI

Thank you for participating in the US training camp for about two weeks. I was worried that I could live abroad well, but I think it was a fulfilling training camp.

The goal of this training camp is to learn about the difference in culture and values from Japan, as well as to be able to actively act as one university student and convey my own English skills that I can 't speak much. I did it. I was very nervous for about three days after staying and couldn't speak or understand what I was talking about. However, I began to be able to communicate little by little, asking myself to speak again and replacing it with plain English.

Tyler, my homestay, was able to have a good life everyone at LSUS.

In my daily English lessons, I mainly taught pronunciation practice and basic content. Unlike in Japan, I mainly talked and I often assert my opinion, so I was able to give a very fresh class. In addition, Mr, Kyle set up an effective training program and lectures on improving the quality of life such as nutrition and rest required for athletes were also held and I learned a lot. However, it was very difficult to understand because it was all developed in English, but I realized that I had considerable ability to listen to English.

I was able to spend such a fulfilling training camp thanks to a lot of people, including everyone at LSUS and teachers. I am sincerely grateful. I will try to visit Louisiana one day again, so let's work hard together. Thank you very much.

知念　勇樹（早稲田大学３年）

今回この合宿において、研修生として参加させていただきました。アメリカ本土に上陸することは初めてで、期待が膨らむ一方、不安も多く抱えながらこの合宿をスタートしました。

今回の合宿において、「積極的にコミュニケーションを取る」ことを第一の目標として臨みました。しかし序盤はなかなか言葉を発することができませんでした。特に ESL の初回の授業においては、英語を聞くことが精一杯になり、質問したくてもどう発言すればいいかわからず、結局黙ってしまうことがありま

した。これではダメだと授業後反省し、とりあえず何かアクションを起こそうと努力した結果、徐々に身体や気持ちが授業になじんできた感覚を得ることができました。

このことは教室だけでなく、練習場や生活面でも同じことでした。ホームステイ先では、お土産交換をしたことから、日米お互いの文化を理解できました。何気なくテレビをみて休憩していたら、趣味やスポーツ、アニメの話などで盛り上がりました。晩御飯で手巻き寿司や握り寿司を披露したら、「僕もやっていい？」と日本の食に関心を持ってくれました。アウトレットに買い物に行き、アイスホッケーの試合を観に行くこともでき、LSUS メンバーとの交流を深めることができました。英語に限らず、このようなアクションは、積極的にコミュニケーションを取るための武器になることに気づきました。英単語を覚える、生活の知識を身に付けるなどという、知識や教養、スキルなどを常に学び続けることの重要性に気づきました。

練習面においては、合宿前に足首を怪我したこともあり、高負荷での練習ができませんでしたが、LSUS のトレーニング方法（ピリオダイゼーション）を学んだり、自らのフォーム課題とじっくり向き合うことができた 2 週間でした。1 週目は筋トレメインの練習で、トレーニングルームを使わせていただき、マシーンが新しく、運動したくなるようなアイテムも揃っており、高いモチベーションでトレーニングすることができました。アメリカでの高たんぱくな食事のおかげで体重も増えました。合宿終盤のミニゲームにおいては、その時にできる最大のパフォーマンスを発揮することができ、パワークリーンにおいて 1kg 新を出すことができました。バーベルもウエサカの新品同様の器具が用意されていました。最高の練習環境を与えていただいたことに感謝します。

結びに、新型コロナウイルスで世間が騒がれている中、この合宿において貴重な経験をさせていただきました。日本から心配な声もありましたが、無事にすべてのプログラムを終え、元気に帰国できたことに安堵しております。帰国したのち、成長した自分に気づくことができました。もちろん、自分の英語能力はまだまであることは確かです。日本に帰ってからも継続しなければ、この経験も無駄になってしまいます。カイル先生をはじめ、ESL のジアーナ先生、ホームステイ先の家族、そして LSUS メンバーなど、現地では多くの方々との素晴らしい出会いもありました。加藤コーチ、武井コーチ、研修生 4 名にも感謝します。この 17 日間でとても成長したと思います。本当にありがとうございました。

Yuki CHINEN

I participated in the JWA-LSUS training camp this time. It was my first time to go to mainland United States, so I was very worried before the camp. But after comeback to Japan, I thought it was very good experiences. It was a very fulfilling 17-days training camp.

There were English as a Second Language (ESL) classes in the morning on weekdays. We were taking the Jianan teacher's class. In this class, I was able to learn something that I could not learn in classes in Japan, such as pronunciation, discussion, and how to write long sentences. At first, I had a hard time listening to English, and it was hard to follow to class. I didn't know what to say even if I wanted to ask questions. After the first class, I thought "this was no good", so I decided to take some action next time, such as raise a hand, reply to teacher. As a result, teacher responded kindly to me, and my

understanding of English gradually increased. When I came back to Japan and talking with foreigners, I realized that my English had improved.

The weightlifting room was very clean and easy to use. There were Uesaka's equipment as good as new. I was motivated to practice. Unfortunately, before the camp, I got injured my ankle, so I could not heavy training. However, there were many harvests. Firstly, I was able to spend on muscle training. I sometime used gym in LSUS. There are very clean and had many machines. Secondly, I was able to spend time modifying the lifting form. I sometime took videos and talked with coaches and players. Finally, I participated in a mini game on the last day of practice. The condition of the ankle was good, and the game was perfect. I made a new personal record at power clean.

Replenishing energy with coffee for afternoon training session

I stayed homestay at Tyler's house. There is a unique place because 5 people of the same age living there. My homestay friends welcomed me. We talked a lot, did various things together and I was taken to various places. The most memorable thing was to make sushi. They were very interested and made it together. It was a good opportunity to get to know each other's life and culture. LSUS members had given us a lot of hospitality, such as held BBQ party and took us to an ice hockey game. Life in Louisiana was irreplaceable.

Finally, I appreciate Dr. Kyle, LSUS members, Jianan teacher, homestay friends, and Japanese members. I want to go back to Louisiana again. Until then, I will always improve my English. Thank you for giving me a wonderful experience.

西村　晋悟（中央大学３年）

まず最初に、アメリカ研修合宿に参加させて頂きありがとうございました。私自身３週間という長期の海外での滞在は初めてでした。この合宿での目標はアメリカの方々とコミュニケーションをとること、アメリカの考え、価値観を学び、日本との違いを理解する事でした。13 時間という長いフライトでしたが、胸いっぱいの楽しみと少しの緊張を抱き、アメリカでの生活を想像していると気づけば到着していました。空港ではアメリカの選手、ホストファミリーの方々が温かく歓迎してくださり、その日は近くのホテルに泊まりました。次の日からホストファミリーのタイラー家に泊まり、午前中はジアーナ先生による英語教室、午後は練習という日々を繰り返しました。

日々を過ごす中で、まず自分の英語力のなさに落胆しました。初日の英語教室では、ジアーナが何を言っているかわからず、ただ聞いているだけでジアーナを困らせてしまいま

した。これではいけないと思い、その日からホームステイ先のタイラー宅に帰れば毎日「Please tell me pronunciation!」と言って発音とリスニングの練習をさせてもらいました。笑　そのおかげか、だんだん話している言葉が分かるようになり、会話もできるようになりました。発音ではｒの発音が難しく、ジアーナによく個別指導をしてもらいました。おかげでコツが分かり、うまく発音できるようになりました。また、ジアーナの授業では広い視野を持つことを学びました。例えば、テクノロジーが発展する事で起こる影響を身の回りではなく、国単位、世界規模で考える事や、発展することによるメリット、デメリットを考える事で自分の考えを整理しつつ、広く物事を見る事を学びました。

練習では事前にメニューを作ってきましたが、手首の怪我もあり、思うような練習は出来ませんでした。しかし、周りの応援もあり、スクワットでなんとか自己新記録を出すことができました。また、講義ではカイル先生と武井先生に体のコンディショニングと長期のメニューの作り方を教えてもらいました。調子の波が激しい私にとっては自分をコントロールする良い方法を教えてもらえました。

１番お世話になったのはホストファミリー先のタイラーです。彼によく「これがアメリカスタイルだ！」といって輪切りにしたジャガイモや豚肉を揚げた料理を作ってもらい、観光にも連れて行ってもらう事で、アメリカについて教えてくれました。ありがとうタイラー。

この合宿の目標であるコミュニケーションをとることは日が経つごとに会話をする事ができるようになりました。また、日本との違いではアメリカの方々は政治に対して明確な意見を持ち、自分の住んでいる街の事情をよく知っていました。私が日本の政治ついて聞かれた時に答えられなかった事を恥ずかしく思い、これを機に自分が住んでいる国についての事を学ぼうと思います。

アメリカで過ごした日々は１日１日が新鮮で一生忘れることのない思い出です。特に、自分が伝えたい思いを伝えられた時は今までにない感動を得ることができ、新しい言葉を覚える事は自分を表現する方法が増える事だと学びました。これからも英語の勉強を続けたいと思います。ありがとうございました。

Shingo NISHIMURA

At first, thank you to the Japan weightlifting Association and the directors for me chance to participate in the training camp. This camp was my first long-term overseas stay. The goal at this camp was to communicate with Americans and learn about American culture.

American players and host families warmly welcomed us at the US airport. And we stayed at a nearby hotel that day. The next day, we stayed at the host family, Tyler's house, and repeated English lessons in the morning and practice in the afternoon.

As I spent my days, As I became discouraged by my speaking English and listening. In the English class, on the first day I didn't know what the teacher was saying, just listening. From that day, when I returned to my homestay Tyler's home, I practiced pronunciation and listening by saying "Please tell me pronunciation!" As a result, I gradually became able to listen and speak English.

In practice, Mr. Kyle provided new equipment, so I had a good practice. And he taught our how to conditioning our body.

My host family, Tyler, took care of me. He often cooked French fries and pork dishes. And He taught me about American culture. Thanks Tyler.

Learning how to write a long sentence

The goal of this training camp is to communicate. At first it was difficult, but I was able to do gradually. The second goal is to learn American culture. I notice that American people have their opinions on everything, including politics. I saw them and thought that I should learn Japanese politics.

Finally, my days in the United States are important memories. I will continue to learn English. Thanks.

岡 裕智（法政大学２年）

今回の合宿にてアジア圏から出るのが初めてである為、合宿の２週間ほど前から私の英語が通じるか、コミュニケーションがしっかり取り合えるか、緊張しきりだった。しかし、そんな心配が出来たのも現地の空港に着くまでであった。空港に着くと同時に現地の練習場所のコーチとその関係者が出迎えてくれた。お互いの自己紹介をしたのだが、名前と顔を覚えるのが精一杯で緊張しているのが振り切ってしまった。

その後は現地の学生やクラスの先生、クラブメンバー、ホストファミリーとも打ち解け、お互いのことや自分の言いたいことが話せるようになり、有意義な合宿になったと感じる。特に変わったと思えるのが、自分の価値観である。私は現地の人々と関わってみて、各自に各自の意見があり、そして自分の意見を伝えられるような知識がある。ということを感じた。今まで思ったような事が言えない、というような場面があったが、ホストや一緒に練習したメンバー達、街中ですれ違うだけで声をかけてくれる人達と話していると自分を出していかなければ相手に伝わらない為、日本の「察する」という文化に慣れすぎるというのも良くないと感じ、考え方の視野が広がった。

Yuji OKA

It was my first time to leave Asia in this training camp, so I was nervous about two weeks before the training camp, whether I could communicate in English or communicate well. However, I was nervous until to local airport. Upon arrival at the airport, the coach of the local practice location and our host family greeted us. We introduced each other, but I scramble our host family name and face.

After that, I became acquainted with local students, class teachers, club members, and host families, and I became able to talk about each other and what I wanted to say, and I felt that it was a meaningful training camp. This training camp has changed my values. When local people interact with, they have their own opinions and have their opinions. I felt that. There was a scene where I could not say what I thought so far in my life. But I talk with the host, the members who practiced together, and the people who talked just by passing each other in the city. This culture is difference to my country. I felt that it was not good to be too accustomed to the culture of "get feel" in Japan, because otherwise I would not be able to communicate to the other country people.

A picture taken after the competition

2019年度　次世代育成女子強化合宿レポート

愛媛県立新居浜南高等学校　浅野　泰典

2020年2月21日（金）～29日（土）
新居浜市ウエイトリフティング場（愛媛県新居浜市）

【指導者】３名
・野澤　雄一（平成国際大学　監督）
・福田登美男（九州国際大学　総監督）
・浅野　泰典（新居浜南高等学校　監督）
【選手】女子８名
・鈴木　梨羅（早稲田大学）
・関根　　葵（日本体育大学）
・寺島　奈穂（金沢学院大学）
・西村　深聡（早稲田大学）
・山崎　晴子（九州国際大学）
・田宮　淳美（日本体育大学）
・阿部　　栞（九州国際大学）
・遠藤　海歌（平成国際大学）

（選手集合写真）

次代を担う女子選手を選抜し、愛媛県新居浜市においてナショナルＢにあたる標記合宿が行われた。前回の会報で報告させていただいたが、今回は以前掲載できなかったものも含めて、再度報告させていただきたい。

今回の会場となった新居浜市ウエイトリフティング場は2019年６月に完成した。１０ｍレーンが６面あり、冷暖房やシャワー室完備の全国でも有数の施設である。新居浜市もウエイトリフティングに深い理解を示しており、今合宿中も市長自ら激励にお越しいただいた。

ちなみに、2022年の四国インターハイでは、ウエイトリフティング競技は新居浜で行うことが決定している。この練習場をアップ場とし、体育館が大会会場となる。今後、機会があれば全日本選手権など大きな大会が開催されることを期待している。

さて、今合宿は当初１０名で行われる予定であったが、残念ながら２名が怪我で不参加となった。また、新型コロナの影響で１日早く解散することになったが、８泊９日の期間、１日も完全オフのない非常に中身の濃い充実した内容となった。

（野澤監督による動作分析の講義）

（新居浜市長による歓迎のご挨拶）

ウエイトリフティングを地元に根付かせ、発展させるにはやはり行政の協力が必須。そのためにも我々は結果を出さなければならない。2017年のえひめ国体において、競技・運営面で成功できたことが、この練習場完成に向けた大きな後押しとなった。国体成功に導いていただいた全国の多くの方々のご協力に改めて感謝。

2022年の新居浜インターハイも、是非とも競技と運営の両面で成功させ、更に愛媛のウエイトリフティングが発展できるよう今後も尽力したい。

新居浜市出身の阿部茉（左）や山崎晴子（右から2人目）が参加している強化合宿＝同市ウエイトリフティング練習場

重量挙げ女子 切磋琢磨

新居浜で次世代育成強化合宿

地元出身の2選手も初参加

来月世界大会へ気合

2024年のパリ五輪を見据えた重量挙げ女子選手の次世代育成強化合宿が2日、新居浜市立東中1～2年の市ウエイトリフティング練習場で始まった。新居浜市出身を含む大学生ら選手10人が3月1日まで参加し、競技力の向上を目指す。

合宿は日本ウエイトリフティング協会が有力な若手選手を選抜して強化を図り、初めて新居浜市で実施した。選手はバーベルを持ち上げる動作を一つ一つ確認しながら、メモを取ったりして熱心に取り組んでいた。

新居浜市出身で元仙台育英大に進学した女子の三宅宏実選手（32）＝2016年リオデジャネイロ五輪銀メダル＝の後輩で、2019年に同大を卒業した阿部茉（19）は「初めての次世代育成強化合宿への参加は不安もあったが、地元なので安心感もある。現役生活を見つめ直したい」と抱負を語った。

山崎と阿部は3月の世界ジュニア選手権（ルーマニア）に出場する。2人は「メダルを狙いたい」と気合十分。選手権には男女の山口優大（20）＝日章学園大＝も出場し、新居浜南高出身の後野寛治監督が日本代表選手団のコーチとして参加する。（梅林幸子）

（愛媛新聞 2020.2.24付）

（テレビ朝日　2020.2.25放送）

また、私がこれまで競技発展のために重きを置いてきたことの一つが宣伝である。今合宿もマスコミに連絡し、テレビや新聞でも取り上げていただいた。こうした競技に関する行事等を宣伝することが明日のリフターを発掘する一つの要素となる。これまで本校が幾度か部員数日本一になったことも、あらゆる手段で競技を宣伝したことにある。

待っていても部員は来てくれない。特に昨今、どの競技団体も部員数不足に頭を悩ませているところであるが、今後も積極的にウエイトリフティングの魅力をアピールしていきたい。

（連日届く差し入れ）

地元新居浜市ウエイトリフティング協会の方々をはじめ、多くの方々から差し入れをいただいた。特にみかん王国愛媛としては、みかんが切れることはなかった。みなさんからのご厚意に感謝。

また、今回特筆すべきは、宿泊先となったリーガロイヤルホテル新居浜のお心遣い。毎回充実した食事はもちろん、何事にも臨機応変に対応していただいた。

また、最終日には、サプライズとしてホテルから選手に豪華なケーキのプレゼント。これには選手たちも、大感激。

（リーガロイヤルホテル新居浜様へご挨拶）

（全日程を終え、充実感にあふれる選手たち）

さて、この原稿を書いている今、ちょうど先日女子インカレが終わったばかりである。このメンバーたちが大学の威信を賭けて戦っている様子をライブ放送で見ることができた。成長しているみんなの姿を見て頼もしく思うとともに、今後益々の活躍を楽しみに思う。

来年の東京オリンピックが無事開催されることを祈るとともに、今回のメンバーが４年後のパリを見据え更なる飛躍をしてくれることを期待する。

ナショナル合宿　男子　in　士別　（コロナ感染防止対策報告）

日本協会　髙倉玄喜

期間：令和２年１０月１４日（水）から１０月２４日（土）

場所：北海道士別市（士別市総合体育館）

※常時マスクの着用を実施、この写真撮影時のみ一時的に外しております。

１　はじめに

本合宿は令和２年１０月１４日から１０月２４日の１０日間、北海道士別市で実施した。北海道士別市は羽田空港から旭川空港へ約１時間４５分フライトし、旭川空港から車で約１時間の場所に位置している。士別市ではウエイトリフティング競技に親しみを込めて「ウエリフ」と呼ばれ地元の人からも熱く応援される競技であった。また士別市は「合宿の里」と呼ばれ、これまでもウエイト競技のみならず他競技も積極的に受け入れており本協会が定めた強化戦略プランではナショナルカテゴリーの強化拠点に定められている。

練習拠点の士別市総合体育館は宿泊した士別グランドホテルから徒歩３分の場所に位置しておりトレーニング環境が近くにあることで普段の強化拠点である味の素 NTC と同様にいつでもバーベルに触れることが出来る環境が魅力的であった。また午後のトレーニング時には練習アリーナに隣接するウエイトリ

フティング場（ナショナルチームとは別の場所）で地元の士別翔雲高校の生徒が練習しており活気溢れた練習環境でトレーニングを積み上げることが出来た。夕方以降には小中学生からなる士別ウエイトリフティング少年団も練習に参加し地域をあげて競技普及に努める姿がとても印象的であった。

参加者は指導者４名、選手６名の計１０名、以下の通りであった。

【指導者】
- 監督　　小宮山哲雄（日本協会）
- コーチ　　稲垣　英二（警視庁）
- コーチ　　髙倉　玄喜（日本協会）
- トレーナー　鳥居　　明（JSC）

【選手】
- 糸数　陽一（警視庁）
- 宮本　昌典（東京国際大学職員）
- 笠井　武広（ALSOK）
- 山本　俊樹（ALSOK）
- 持田龍之輔（ALSOK）
- 白石　宏明（自衛隊体育学校）

以上、参加選手については２０２０東京五輪の最終候補選手９名の中から参加希望のあった６名が参加した。

２　合宿目的及び成果

Ⅰ目的

本合宿は①１２月の全日本選手権大会に向けての正種目（スナッチ・C&J）のフォーム練習を中心にしたコンディショニング調整②２月からのオリンピック参加資格大会（ロビーポイント対象大会）へ向けた強化（DL・Pullの精度の向上、SQTの強化）の２つを目的に実施した。

Ⅱ成果

各自のコンディションはコロナ渦の練習状況により異なっていたが現在の状態に合わせコンディションの調整をするとともに基礎体力の向上を図ることができた。

また同じ目標を志すメンバーが一定以上集まって練習をすることで士気が高まり高いモチベーションの中で練習が行えた。

そして今後も定期的な合宿による強化を考えた際に昨今のコロナ渦という状況を鑑み感染症対策を徹底し行い無事に終えることが出来たことは今後の強化に向けて大きな成果となった。

３　感染症対策について

本合宿は基本的感染対策（マスクの着用、三密回避、手洗い・うがい、手指消毒、換気）を徹底するとともに本協会が定めたトレーニング再開ガイドライン（NTC以外）を基本とした「日本代表合宿実施について（http://www.j-w-a.or.jp/data/top/2020/jwa2020_9_12_2.pdf）」に準じて実施した。

以下に①合宿事前段階②合宿参加時③合宿終了後の３段階における感染症対策及び上述したガイドラインの実例をいくつか紹介する。

①合宿事前段階時の対策について

Ⅰ合宿開始２週間前からの体温を基準とした健康調査及び行動調査

本合宿の実施にあたり参加者（指導者・選手ともに）には参加２週間前からの行動記録・体調記録を行い体調の把握を行った。この用紙の記入事項としては体温・体調・練習拠点・外出先・接触者が主であった。

Ⅱ民間企業を利用したPCR検査

本合宿の実施にあたり株式会社SRLの唾液

PCR 検査を医師によるオンライン指導の下、実施した。SRL の唾液 PCR 検査については各自が唾液採取後、郵送等を活用し検体をラボに送り検査するという形態であった（写真１）。

写真１

Ⅲ接触確認アプリ（COCOA）の活用

本合宿の参加者は厚生労働省の新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）をインストールし常時、新型コロナウイルス感染者との接触の有無を確認できる状態を作り合宿に挑んだ。

Ⅳ緊急事態時への対応

本合宿では万が一の事態に備え以下の事前調査を行い不測の事態にも円滑に対応できるように備え実施した。

・士別市管轄の保健所の事前調査
・緊急時の受け入れ病院の事前調査
・参加者の緊急連絡先の調査

Ⅴ合宿地の選定

本合宿の合宿地を選定するにあたり士別市の感染状況及び本年の士別市の合宿受入実績を考慮し小宮山監督の判断の元に実施した。

判断材料は以下であった。

・士別市には合宿前、合宿中と新型コロナウイルス感染者がいなかったこと。
・士別市は合宿の里として知られ本年も陸上競技（マラソン）を中心とし１ヶ月前には女子ナショナルチームがナショナル合宿を実施し、コロナ渦の中、豊富な合宿受け入れ体制と何事もなく合宿を終えることが出来たこと（写真２）。

写真２

②合宿参加時の対策について

Ⅰ合宿時の行動調査

合宿中は基本的に不要不急の外出を禁止し生活に必要な物（水、サプリメント、テーピング等）の購入のために外出した際は選手・指導者ともに行動を記録した。(3-①- Ⅰと同様のもの)

Ⅱ士別市との合宿合意書の提出

士別市の合宿受け入れにあたり士別市が「合宿の里」として市民と合宿参加者の安全を確保するために感染リスクを低減する取り組みに関する約束事を定め双方で確認し守るという同意を得て実施した。

以下、日本協会が同意した項目の一例となる。

・本協会の「トレーニング再開ガイドライン」

を厳守すること。

・北海道のコロナ対策に関する基本方針のもと「新北海道スタイル」の実践に努めること。

・施設利用時は「士別市社会体育施設利用時における新型コロナウイルス感染症予防ガイドライン」に基づき利用すること。

Ⅲ検温

合宿時は朝の集合時、午前練習前、午後練習前の１日３度の検温を徹底した。検温について朝は各自での検温を行い、練習前の検温は非接触型の検温器を活用した（写真３）。

写真３

Ⅳソーシャルディスタンスの徹底

従来の合宿は基本的に１部屋２名で実施しているが本合宿では１部屋１名で実施した。またプラットホームについても１人１面でトレーニングが行える形にした（写真４）。なおシャフトやプレート、炭酸マグネシウム等の共有物も各選手に割り当てられ占有化することで接触の軽減を試みた（写真５）。

写真４

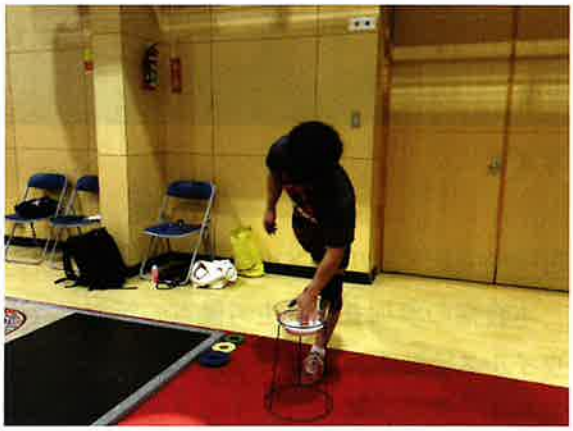


写真５

Ⅴ食事スタイル

食事については従来のバイキング形式を撤廃しお膳方式への切り替えをした。また机と机の間にはアクリル板を設置し感染リスクの軽減を試みた（写真６）。なお、やむを得ず水などが入ったピッチャーを共有する際はラテックス手袋を着用した。

写真６

Ⅵ消毒

消毒については指導者・選手が分担し練習前と練習後に適宜実施した。

指導者については練習前・練習後に共有部分（ドアノブ・デスク周り等）の消毒作業を実施した。

選手については各自が使用したシャフトやプレートを練習後に消毒作業を実施した（写真７）。

また消毒についてはアルコールを使い個別配布した雑巾かペーパータオルで該当箇所を消毒した。

写真７

③合宿終了後の対策

Ⅰ合宿終了後２週間の健康観察

感染症を広めないためにも合宿終了後２週間は各自で健康観察を行い、万が一の場合に迅速かつ的確に対応できるよう備えた。

４　おわりに

新型コロナウイルスの感染拡大により２０２０東京五輪の延期を筆頭にオリンピック参加資格大会や各種事業の延期・中止を余儀なくされる中、感染症対策を徹底し本合宿を無事終えることが出来たことは来夏の２０２０東京五輪へ向けての定期的な強化活動への第１歩となった。

現在も、なお、先行き不透明の世界情勢ではあるが２０２０東京五輪に向けて参加選手の最大枠（４枠）の獲得とメダル獲得の目標を達成できるよう粛々と準備を進めていきたい。

今回、強化活動の第１歩として温かく迎え入れて頂いた士別市長、士別市教育長をはじめ、期間中、手厚いサポートで安心安全の環境を提供して頂いた士別市の皆様に感謝申し上げます。

『コロナに負けるな！！』

令和２年度第66回全日本学生ＷＬ個人選手権大会開催にあたり

西日本学生ウエイトリフティング連盟
常任理事　　原　中　俊　治

僭越ながら開催を主管させていただいた西日本学連若手の仲間を代表して試合を振り返り書かしていただきます。

まずはコロナ禍にかかわらず多くの大学と選手が出場出来たことを喜んでいます。また、ジュニア日本新記録、大学新記録も更新し大会が成功裏に終われましたこと、皆様のご協力の賜物と感謝申し上げます。各階級優勝選手、新記録樹立された選手には心よりお祝い申し上げます。

新型コロナウィルス感染症拡大の影響を受けた今年度の全国大会やブロック大会が軒並み中止や延期になる中で、西日本学生選手権大会３分割開催に続き全国大会としてこの大会が延期開催されると決まり、嬉しい反面、皆で乗り切ろうと緊張感が湧いてきました。

かねてより学連のメンバー内でコロナ対策について何回も話し合いを重ねてきておりました『人と人との接触』、『モノとの接触』、『非密集・非密接の方法』、これらを９月に分割開催した西日本学生選手権大会で試行し、反省点や課題をこの個人戦に繋げました。

＜一般的な感染対策含め実施した事項＞

- ●ペーパーレス化
- ●入場規制（アップ場・召集場）
- ●競技役員補助員の負担軽減（人数削減）
- ●会場入場人数制限（セコンド人数制限）
- ●進路方向の左右分け
- ●ゾーニング
- ●検量待ちと炭マグの使い方（小袋）
- ●表彰台の別設置　　等々を実施

これを実行するために従来使っている記録や試技進行のＰＣシステムの改編を実施し、紙での試技札を撤廃の上、和歌山県丸木先生のシステムに改良を加え試技札はモニターでの掲示を行いました。

全日本学連の野澤理事長、植田副理事長、竹俣副理事長のご協力やご判断もいただき、出来たばかりの学連ホームページを活用することで会場内にて配布するのは検量時の試技表のみとし、会議資料やスタートリストなど紙媒体は全廃しました。

プログラムも９月の西日本学生選手権同様に、大会後に記録付きで発行するなど紙媒体を通してのペーパーレス化は実施できたのではないかと思います。

また、競技役員補助員の負担軽減（人数削減）としても大人、学生が役割を兼務するなど、審判の方々におきましては審判編成が２班編成の中、審判業務の間に様々な役割でご協力いただき誠にありがとうございます。コロナ対策として大人、学生が役割を兼務したこと及び今回のシステム改編、各大学の皆様方におかれましても会場入場制限、セコンド人数制限に理解をいただきました。皆様ご協力があり会場内での人の滞留が最低限にて実施出来たと思います。

本大会につきましては西日本学生連盟の仲間がこの数年で培ってきた役割分担が自然と活かされました。西日本学連の植田さん・土井さんが中心に大阪協会の曽我さん・三宅さん・野中さんで会場全体と設営や細かい準備作業に走り、若手が大学生を動員し手伝い、運営席を組立てシステム運用する形で進めました。この大会では苦労と言うより楽しさがあったと思います。

競技が始まれば、公式記録員の園家先生、上田先生、西日本学連の土井副理事長が我々の後ろで見守る中、システム運用に私と北川さん、松原さん、野中さん（大阪協会）、加藤さん（三重県協会）と岡田さん（三重県協会）、岩田さん（京都府協会）、清水さん（滋賀県協会）が審判業務をしながらも空き時間に入力業務やチェック業務、カメラ係まで様々従事いただき重厚な体制で切り回せたと思います。

何よりもコロナ禍で様々な感染対策を講じた中でも対応できる試合運営が好きなグループが府県を越えて形成されているように感じることができるのはとても嬉しく思っております。

この全日本学生個人選手権大会や、先に開催した西日本学生選手権大会を開催するために、全日本学生連盟の野澤理事長と植田副理事長をはじめ連盟役員には様々なお力やお知恵や、上部団体への調整もいただきました。

今回大会開催のＧＯサインをもらい開催できたのは皆様のご協力があったからであると心から感謝申し上げます。

最後になりましたが、審判役員として来場いただきました近畿府県協会の関係者の皆様にこの場をお借りし御礼申し上げます。新型コロナウィルス感染症の影響により暗いニュースばかりですがウエイトリフティング団体は一丸となって乗り越えて行きましょう。

『コロナに負けるな！！』

令和２年度文部科学大臣杯

第66回全日本大学対抗選手権大会女子

東京国際大学　優勝報告　　～2連覇3度目の優勝を遂げて～

監　督　　三　宅　　敏　博

学生スポーツの頂点ともいえる本大会がコロナ禍でありながらも多くの関係者の皆様のご尽力により開催されましたことに先ず心から感謝申し上げます。本大会の開催を待ち望む選手達にとって待ちに待った大会であり、大会に出場できることの有難みを多くの選手が身に染みて感じたことと思います。

年明け間もなく新型ウイルスの感染拡大の影響により、卒業式の中止と入学式の延期は創部７年の礎を築いてくれた４年生と、期待に胸を膨らませて入学してくる新入生それぞれの門出に名残を留めることになりました。そのような2020年の稀有な幕開けから、日常の当たり前のことが、そうではなくなったコロナ禍における本学の優勝に向けた取り組みを振り返ります。

１月末から春にかけて徐々にコロナウイルスが存在感を増し、授業の休講と部活動の停止など、状況が日々悪化していく中、我々スポーツに関わる者はいつどんな時も来るべき時に備えなければなりません。学生に伝えてきたことは、希望をもつこと、どんな状況であってもやるべき事を怠らないこと、練習が十分に出来ていないことで結果が出なくてもコロナを言い訳にしないこと、そして最も重要なことは感染予防対策に対する生活全般のルールを守ることを徹底してきました。

３月に入り、徐々に感染の輪が広がりを見せる中、この危機的状況にあっても実感や緊張感が浅く、どこか対岸の火事のように自分たちは大丈夫だろうといった新型ウイルスに対する温度差があったように思いますが、著名人の訃報から一気に脅威に変わったことは未だ記憶に新しいところです。

先行きの見えない自粛続きの中でも考え方ひとつで状況は好転します。

３月から部活動の中止に伴い、男女それぞれの学生寮にバーベル等、出来る限りのトレーニング器具を運び込み、寮の床を壊さないように慎重に練習をしたことは、筋の伸張性収縮のトレーニング効果の観点からもメリットはありました。チームが一つに集まれない状況では、Zoomによるコミュニケーション方法を通じて時間帯を問わず必要な時にチームと情報を共有することができたことは、とりわけ学生と寝食を共にしない指導者にとっても今まで以上に学生に情報を発信することができました。

４月、日を追ってコロナ禍の様々な防疫情報が広まってきたことや感染推移が緩やかになってきたことにより、学生寮での完全自粛から限定的に練習場での練習が再開されました。本学の場合、練習場と学生寮が５分程度と近く、公共交通手段を使用しない立地的要因や、他クラブ学生等と場所を共有しないことも練習の一部再開が可能になった要因と言えます。当初、練習場への入場制限を３名までとして部活動を再開。２時間毎に朝から晩までオンライン授業の合間を縫って交代制で全部員を回すことにより、１人週３回程度の練習場での練習を可能にしました。その他の不足分は引き続き学生寮での練習を継続することで力を補いました。指導部は毎日が感染に対する心配と戦いながらも学生の練習環境を整えることに注力し、１日を送る毎に不安と安堵の繰り返しの日々だったと振り返ります。全ては来るべき大会に無事に辿り着くことに傾注しました。

５月、感染状況の推移を注視しながら５名、７名、

15 名と段階的に練習場使用人数を増やすことができ、6 月の緊急事態宣言解除の時にようやく全員での部活動が再開できました。
解除後も留意したことは、練習の疲労からくる免疫低下を考慮した練習メニューを組み、防疫と強化の両立を図りました。練習強度を下げて勝てるほどインカレはあまくなく、また強い者が必ず勝つということでもなく、インカレというのは学生スポーツにとって特別な存在であり、唯一の団体戦、大学の看板という大きな責任を背負いチームで優勝を目指すものであります。そこには昨年も掲げたワンチームになることが勝利へのカギとなり、このことは人間力を育むという本学の教育理念にも精通してきます。学生スポーツは競技の結果もさることながら、卒後の将来を見据えた人間教育も重要な位置づけであると考えます。
6 月以降、喉元過ぎれば熱さを忘れるという言葉もある通り、我慢の生活にも慣れてきたことは油断にも繋がります。緊急事態宣言が解除であっても、学生達にはこれまでの地道な我慢の活動を無にしないよう、これまで通り最後まで耐えて勝利を目指すことを共有しました。
そのような折、7 月から再び感染状況が悪化し目指してきた女子東日本インカレの初お披露目もなくなりました。
8 月の学生が楽しみにしてきた夏季合宿も中止となり、お盆帰省も地元の状況を加味した上で一部の学生は車送迎など緊張感の中帰省しましたが、多くの学生が寮に残りました。
大学生活は様々なイベントも楽しみであり、思い出の一つとなることから、少しでも楽しんでもらおうと衛生管理を徹底した上で、うどんを粉から作ったり、ナンカレーを作ったりしてささやかなイベントを催しました。部内記録会は大会までに 3 回実施しましたが、試合さながらの集中力で多くの部員が自己新記録を連発しました。なにより指導部が感心したことは、衛生対策を含め記録会の会場レイアウトから進行方法まで全てを学生で実施したことです。
全日本インカレに向けた決起イベントとして関東地方で 2 番目に高い山で知られる標高 2,578 mの日光白根山に登り、夏季合宿の代わりとして強化練習を行いました。みんなで頂きを目指す登山はチームに一体感をもたらしました。
11 月には全日本学生個人選手権大会も限定的に開催され、女子は 1 ヶ月後の全日本インカレの前哨戦として大会に臨みました。今年初めての公式戦は部内記録会のようにいかず、明らかな緊張による委縮もあり成功率に欠く内容となりました。1 ヶ月後の課題として把握できたことは収穫であった。
12 月 5 日、迎えた全日本インカレ。
本学がとくに気を付けることは怪我である。女子部員 10 名のため、誰かが怪我をすれば、その時点で優勝争いから脱落する。しかし、激戦が予想されるため調整期間中であっても攻めの姿勢を崩すことはできなかった。
僅か 2 点という僅差の優勝であるが、本学 109 点(試技失敗総数 13 本)に対し、早稲田大学 107 点(試技失敗総数 10 本)と、試技成功数は早稲田大学が高く、インカレに向けた取り組みの精度の高さがうかがえる。
また、優勝者数は本学の 4 名に対し、上位争いをした早稲田大学、金沢学院大学、九州国際大学の 3 大学はそれぞれ 2 名の優勝者を出していることから、本学よりも総合力を上げる取り組みをしてきたことがうかがえる。総合力を高めることは本学の今後の課題である。
その様な中、本学の優勝に大きく貢献をしたのが 1 年生 4 名である。
田村高校出身の遠藤梨李と滑川高校出身の中嶋友菜は高校チャンピオンであり、個人優勝は想定内であった。一方、新居浜東高校出身の田中真琴は高校時代の成績は全国大会 6 位(入学時のベスト 169 kg)と柴田高校出身の薄木優那は、全国大会 2 位(入学時のベスト 179 kg)であるが両名ともにインカレで得点を取るには厳しいレベルであった。
しかし、田中はインカレ前には 188 kgまでトータル記録を 19 kg伸ばし一役インカレ主戦力となった。同じく薄木も 195 kgまでトータル記録を 16 kg伸ばし主戦力となったことが、本学の優勝に繋がった大きな一因と言える。
4 年生の海洋高校出身の井﨑茅夏、2 年生の田村高校出身の安藤千鈴、同じく鳥羽高校出身の橋本菫らは優勝及び 2 位以内の結果が求められ遠藤、中嶋も含めて結果を義務付けられるプレッシャーは大きなものだったと振り返るが、優勝戦線に踏み止まる結果を出してくれた。この

コロナ禍の難局を春からまとめてきた石岡第一高校出身の主将飯塚美悠は、チームをまとめ上げながら、腰痛に苦しみながらも今年に入りベスト記録を11㎏伸ばし、今年初の公式大会、インカレ初出場という初めての多い本大会を主将という立場も含めて堂々と戦ってくれたことはチームに気運をもたらした。
昨年のチームテーマは「ワンチーム」であった。今年は「コロナのせいにしない」がテーマであり、学生達はルールを守り、どんな状況においても、やるべきことをやることの大切さを学ぶ機会となったと振り返る。また、当たり前のことが、そうではないということを実感した１年でもあり、そこから今後の学生生活に活きる多くの学びを得たはずです。
ひるがえって他大学では、ほとんど大学での練習ができていない学生や、新入生では一度もキャンパスに訪れたことがないことなど、多くの学生が厳しい環境下で過ごしてきたと思います。一日も早く各大学の部員が揃って練習ができる日がくることを願っております。
おわりに、卒業を控える４年生は最後の年が不安続きの１年となりましたが、ルールを守り続け、諦めずに我慢の練習を続けて勝ち取った優勝の経験は、必ずや卒業後の進路で活かされることと思います。
本大会が多くの関係者の方々のご努力ご熱意により開催されましたことに深く感謝を申し上げますとともに、この経験が学生スポーツ界のさらなる発展に繋がることを祈念しまして本大会の報告とします。

【団体戦成績】

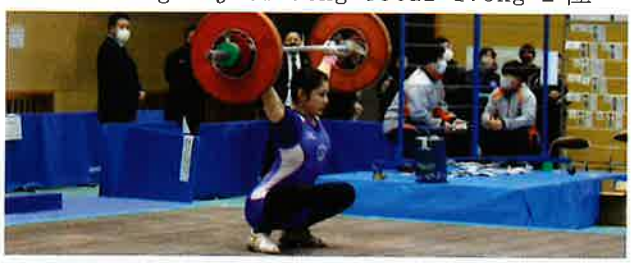
1位	東京国際大学	109点
2位	早稲田大学	107点
3位	金沢学院大学	98点
4位	九州国際大学	97点
5位	日本体育大学	59点
6位	平成国際大学	42点
7位	立命館大学	28点
8位	仙台大学	24点
9位	関西大学	16点
10位	名古屋産業大学	15点
11位	びわこ成蹊スポーツ大学	7点
12位	大阪商業大学	4点

≪日光白根山登山トレーニング標高2,578m≫

≪衛生面に配慮しながらうどん作り≫

49 kg級　安藤千鈴(2 年)

Snatch 77kg C&Jerk 96kg Total 173kg 2 位



55 kg級　井﨑茅夏(4 年)

Snatch79kg C&Jerk 101kg Total 180kg 1 位

59 kg級　遠藤梨李(1 年)

Snatch 89kg C&Jerk 103kg Total 192kg 1 位

64 kg級　橋本葦(2 年)

Snatch 86kg C&Jerk 108kg Total 194kg 1 位

71kg 級　飯塚美悠(4 年)

Snatch 83kg C&Jerk 98kg Total 181kg 4 位

71 kg級　田中真琴(1 年)

Snatch 77kg C&Jerk 103kg Total 180kg 5 位

76 kg級　薄木優那(1 年)

Snatch 86kg C&Jerk 107kg Total 193kg 4 位

+87 kg級　中嶋友菜(1 年)

Snatch 94kg C&Jerk 116kg Total 210kg 1 位

令和２年度 第80回全日本ウエイトリフティング選手権大会
第34回全日本女子ウエイトリフティング選手権大会
(2020年12月11日～13日　於：新潟県津南町　ニュー・グリーンピア津南)

普及委員会 委員　越智　翼

2020年12月11日（金）～13日（日）の3日間にかけて、新潟県津南町　ニュー・グリーンピア津南にて第80回全日本ウエイトリフティング選手権大会並びに第34回全日本女子ウエイトリフティング選手権大会が開催されました。

本大会は当初2020年6月に開催予定でしたが、新型コロナウイルスの影響を受け延期となりました。12月の延期後の開催にあたり、新潟県津南町・新潟県ウエイトリフティング協会・会場のニュー・グリーンピア津南をはじめとする関係各位の多大なるご協力を頂き開催できましたこと、御礼申し上げます。大会2日目には津南町長 桑原 悠様にご来訪頂き、激励のお言葉も頂きました。

大会運営にあたり、念入りな感染症対策準備を行い、無観客試合かつ従来の大会に比べ選手・コーチ・競技役員・報道関係者皆様に様々な制約がございましたが、ご理解・ご協力に感謝申し上げます。今後の大会開催に向けた指針となる試合になりました。

大会結果を振り返ると、新記録が多数樹立され、新型コロナウイルス禍で選手の皆さまも制約があるなかトレーニングに励まれた成果が発揮される素晴らしい舞台となりました。

記録	樹立数	樹立者（敬称略）
日本新記録	11	高橋・宮本・安藤・石井・山本・持田
Jr. 日本新記録	3	瀬川・阿部・中島
高校新記録	6	山下（笑）・山下（立）・瀬川

12月の新潟、積雪等天候が心配されましたが大会最終日午後から徐々に積雪が始まったものの、天候による大きなトラブルの発生もなく終えることが出来ました。大会翌週以降、津南町も記録的な豪雪（積雪150㎝以上）、スキーシーズンを迎えたとのことです。本大会が終わるまで積雪も待ってくれたかのようにも思いました。多くの大会が延期・中止を余儀される中、**「大会を開催する感動・素晴らしさ」**を改めて感じる試合でもありました。関係各位の皆様にお礼申し上げます。

＜大会の振り返り＞

各階級の優勝者をご紹介します。

（記録S：スナッチ・J：C&ジャーク・T：トータル）

▽男子55 kg級

中越　遼太（大阪府・東京国際大学）

（S107 kg・J130 kg・T237 kg）

※トータル：大会新記録

▽男子61 kg級

本木　和真（埼玉県・自衛隊体育学校）

（S128kg・J150 kg・T278）

※スナッチ・トータル：大会新記録

▽男子69 kg級

糸数　陽一（東京都・警視庁）

（S130 kg・J165 kg・T295kg）

※C&ジャーク・トータル：大会新記録

▽男子73 kg級

宮本　昌典（埼玉県・東京国際大学（職））

（S155 kg・J190 kg・T365 kg）

※スナッチ・トータル：日本新記録

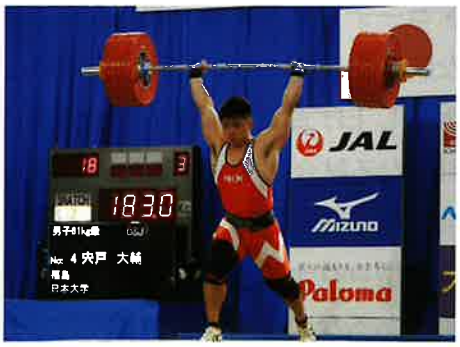
C&ジャーク：大会新記録

▽男子81 kg級

宍戸　大輔（福島県・日本大学）

（S148 kg・J183 kg・T331 kg）

※スナッチ：大会新・トータル大学タイ記録



▽男子 89 kg級

山門　正宜（三重県・名古屋産業大学大学院）

（S149 kg・J186 kg・T335 kg）

※C&ジャーク・トータル：大会新記録

▽男子 96 kg級

西田　裕（長崎県・九州国際大学）

（S140 kg・J180 kg・T320 kg）

▽男子 102 kg級

山本　俊樹（東京・ALSOK）

（S161 kg・J215 kg・T376 kg）

※スナッチ：大会新

C&ジャーク、トータル：日本新記録

▽男子 109 kg級

持田　龍之輔（東京都・ALSOK）

（S179 kg・J222・T401 kg）

※スナッチ・C&ジャーク・トータル：日本新記録

▽男子+109 kg級

知念　光亮（東京都・いちご株式会社）

（S180 kg・J226 kg・T406 kg）

▽女子 45 kg級

鈴木　莉乃（岩手県・早稲田大学）

（S60kg・J80 kg・T140 kg）

▽女子 55 kg級

八木　かなえ（兵庫県・ALSOK）

（S83 kg・J103g・T186 kg）

▽女子 49 kg級

高橋　いぶき（岐阜県・金沢学院大学大学院）

（S77 kg・J108 kg・T185 kg）

※C&ジャーク：日本新記録

トータル：大会新記録

▽女子 59 kg級

山村　侑生

（栃木県・公益財団法人栃木県スポーツ協会）

（S85 kg・J112 kg・T197kg）

▽女子 64 kg級

安藤　美希子

（千葉県・ＦＡコンサルティング株式会社）

（S90 kg・J123 kg・T213 kg）

※C&ジャーク：日本新記録

▽女子 71 kg級

石井　未来（三重県・いちご株式会社）

（S98 kg・J123 kg・T221kg）

※C&ジャーク・トータル：日本新記録

▽女子 76 kg級

山崎　晴子（愛媛県・九州国際大学）

（S89 kg・J118 kg・T207 kg）

※C&ジャーク：大会新記録

▽女子 76 kg級

知念　ひめの（埼玉県・自衛隊体育学校）

（S93 kg J123 kg・T216 kg）

※C&ジーク：大会新記録

▽女子 87 kg級

森下　伊万里（奈良県・株式会社ジェイテクト）

（S102 kg・J125 kg・T227 kg）

◆高校新記録・Jr 日本新記録樹立者◆

◆女子 49 kg級

山下　笑佳　（石川県・飯田高校）

スナッチ 77kg・トータル 172 kg：高校新記録

◆女子 71 kg級

瀬川　瑠奈（北海道・北海道士別翔雲高校）

スナッチ 91 kg・C&ジャーク 114 kg：高校新記録

トータル 205 kg：Jr. 日本新記録並びに高校新記録

◆女子 81 kg級

阿部　栞（愛媛県・九州国際大学）

スナッチ 99 kg：Jr. 日本新記録

◆女子 81 kg級

中島　一馨（石川県・医療法人社団光仁会 木島病院）

C&ジャーク：119 kg　Jr. 日本新記録

◆男子 67 kg級

山下　立真（石川県・飯田高校）

トータル　278 kg：高校新記録

写真：(公社)日本ウエイトリフティング協会
普及委員会 委員：平岡 康伸 氏 撮影

令和２年度第80回全日本・第34回全日本女子選手権大会の開催について

―― コロナ禍での大会運営についての報告 ―――

令和２年度全日本選手権大会は、６月４日～7 日に東京都駒沢オリンピック公園総合運動場室内球技場で開催する予定でしたが、4 月に新型コロナウイルスの感染拡大による緊急事態宣言が発出される事態となり大会の延期を発表しました。参加人数削減や会期の短縮などを含め大会規模を縮小し開催に向け協議を重ねましたが、感染状況等を鑑み９月に東京都での大会開催を断念しました。感染の収束が見通せない中ではありましたが、大会開催に向け関係機関と調整した結果、新潟県津南町、(株)津南高原開発、新潟県協会のご協力により、12 月 11 日から 13 日の間「ニュー・グリーンピア津南」を会場に大会を開催する運びとなりました。

「ニュー・グリーンピア津南」は、宿泊施設と体育館が併設されたリゾート型のホテルで、全日本の合宿や全国大会開催の実績があり、ウエイトリフティング設備が整った施設で、大会期間中はホテルを含め全施設貸し切りで使用させていただきました。

コロナ禍での開催であり、感染対策について万全を期すため、10 月はじめに、専務理事、事務局長、競技委員長で会場地を視察し、現場を見ながら施設の利用法や動線など細部にわたり担当者と打合せを行いました。準備を進める上で施設を把握できたことは大変役立ちました。

また、学生連盟が感染防止ガイドライン沿って開催した大会が成功裏に終了したことも、参考にさせていただきました。

今大会の感染対策の基本方針と実施内容及び競技会運営について以下のとおり報告いたします。今後の大会運営の参考にしていただければと思います。

基本方針　（実施内容した内容）

①大会規模の縮小（密を避けるため来場者数の削減を図る）

・参加選手を削減し、各階級上位５名の参加とした。大会参加承認者 89 名
・セコンド数を、１選手２名以内、２名は３名以内とした。
・競技役員数を大幅に減らし、審判は２班編制とし全役員 57 名。一人二役以上を担当。
（審判 20 名、新潟県７名、東京都７名、JWA11 名、学生 10 名、ドクター2 名）

②入場規制

・ホテル玄関、検量・控え室前、体育館入り口、アップ場前、報道入口の５カ所に受付を設置し、人の移動を厳しく制限した。
・競技会場は実施階級の選手・セコンド以外は入場制限しグループ毎に入れ替え制とした。
（グループ間の休憩を 30 分以上取り、換気・消毒を行うため）
・選手控室の使用をグループ毎に指定時間制とした
・無観客で実施。試合の様子は、YouTube で LIVE 配信した。

③宿泊の指定（健康観察のため、宿舎を会場ホテルに指定）

・選手セコンドは、試合前日１泊の宿泊を原則とし、事前の宿泊調整で人数を制限した。
・競技役員は全期間ホテル内に滞在し、外出を規制した。
・朝検温し、宿泊者全員の健康チェックを行った。
・食堂の座席を、向かい合いにならないよう配置。

④ＰＣＲ検査の実施

・選手・セコンド・競技役員等、会場入場者の全員のＰＣＲ検査を実施した。
（JWA 指定業者による、唾液による検査を事前に実施し）
・入場時に、陰性の確認。（結果全員の陰性を確認）
・来賓として観戦した津南町長にも検査を受けていただいた。

⑤健康観察票の提出・保管

・入場者は受付で２週間分の検温結果を含む健康観察票の提出。
・大会終了後２週間以内に、体調異変がある場合は報告を義務づける。

⑥競技役員の業務

・審判・役員会議に全役員が参加し、大会の趣旨を共有した。（体育館で間隔を取って実施）
・競技終了後、毎日反省会を開催して業務の確認を行った。
・審判及び演技台周辺の役員、受付等の対人接触のある役員はフェイスシールドを着用。
・担当場所の消毒や換気を、全員で協力し徹底して行う。

⑦医療体制

・大会期間中、医師が常駐し発熱などの緊急事態に備えた。
・地域の医療機関と事前の打ち合わせし、体調不良者への対応マニュアルを作成した。

⑧ペーパーレス化（手渡しでの感染リスクを避ける）

・スタートリスや記録表を、Web で配信し、印刷物を減らした。

⑨諸会議・式典の簡素化

・監督会議は開催せず、資料を事前配布。
・表彰式は実施しない。

⑩報道陣対応

・取材は事前申請による許可制とし、新聞社・テレビ局を限定し人数制限した。
・入場者は健康観察票の提出。
・取材エリアを限定し、大会関係者との動線を分けた。直接対面の取材は禁止した。
・競技開始前に報道陣を集め、連絡事項を伝える。

競技会の運営（参加者への連絡事項の抜粋）

①競技への流れ　（選手控え室→　検量→　選手控え室→　アップ場→　退場）

・選手控え室は、検量１時間前からの利用となります。
・選手控え室は、本館４階・男子:大会議室、女子：中会議室です。
・控え室に入る際は、本館４階の検量・控え室前受付でセコンド登録票を提出しください。
・選手控え室は、選手と登録したセコンド以外は利用できません。
・室内では互いに三密を避け、会話は最小限に控えて使用ください。
・防寒用として、選手に毛布１枚配布します。アップ場への持ち込みも可とします。感染防止のため、使い回しは避けてください。使用後は、指定場所に返却ください。
・選手控え室の使用は、競技開始時間までとし、全員退出し荷物を持ってアップ場に移動ください。次のグループの為、換気・消毒を行いますので部屋には戻れません。種目間の休憩時間及び競技後の利用はできません。続けて選手がいる場合も、荷物等置いたままにしないでください。

②検　量（検量室は、４階研修室。選手控え室前の廊下向かい側です）

・検量室内は、少人数（３名の審判員）で対応します。
・選手は検量室前では密にならぬよう、２m以上の距離を取ってください。（セコンドは同行不可）
・入室前に登録証を提示し、本人確認後に検量室に選手一人で試技票を持って入室ください。
・試技票は検量室前で配布します。スタート重量等を記入して監督サインをしたものを持参ください。
・検量後、試技票に記載された体重を選手自身が目視で確認し、審判員に確認したことを伝えてください。
・退室後に、セコンドカードを受け取ってください。
・選手退出後に、計量器の消毒を行います。（毎回）
・グループ内の検量が終了したら、室内の換気を行います。

③アップ場　（１０面準備、使用リングを指定します）

- 体育館及びアップ場への入場は、前段グループが終了し、清掃・消毒が終わってからとなります（入れ替え制）。概ね、競技開始30分前からの使用となります。前段のグループが伸びた場合は、競技開始時間を遅らせ、30分間はアップ時間を確保します。準備運動の時間が不足する場合は事前に別の場所（ロビーや控え室等）で準備ください。
- アップ場は登録した者（選手・セコンド）が入場し、登録した選手のセコンドに付いてください。
- アップ場のリングは、指定された場所を使用し移動しないでください。
- 椅子は選手数を用意し、他の場所の物を使用したり移動はしないでください。
- 炭マグは常設の物を置かず、アップ場で選手毎に配布したものを使用ください。
- 使い回しはせず、不足の場合は受付で補充し、競技終了後は配布場所に返却ください。（回収します）
- セコンドは、常にマスク等を着用してください。
- 大きな声での指示や会話は慎み、声援は控えてください。
- 競技終了後は、選手・セコンド等が責任もって使用場所（リング・器具等）の消毒・清掃をして、持ち込んだ物をすべて持って速やかに退出ください。
- 退出時に、セコンドパスカード・炭マグ・毛布(持ち込んだもの)を返却してください。
- チーム内に別の選手がいても、セコンドと共にアップ場から退出ください。（グループの競技終了までは、会場での観戦は可とします）

④招集所　（テクニカルコントローラーの指示に従ってください）

- 設置された椅子で待機し、密にならない距離を保ってください。（椅子の移動は不可）
- コーチゾーン（選手を送り出す場所）には椅子を置かず、試技を行う選手とセコンド１名以外は入れません。
- 試技後はコーチゾーンから速やかに出てください。（連続試技の場合も一旦招集所へ戻る）

⑤マーシャル席　（マーシャルは赤ペン使用を使用します）

- セコンドは、筆記用具（黒ペン）を持参し試技票の記入に使用ください。
- マーシャル席前は密にならぬよう、重量変更するとき以外は広く空けてください。

⑥表彰式　（実施しません）

- 表彰式は実施しません。
- 入賞者はインタビューコーナーで写真撮影を行うので係の指示に従ってください。
- 賞状及びメダルを試合終了後に配布しますので、入賞者は受け取ってからお帰りください。
- 日本記録樹立者は競技終了後、放送にて紹介します。認定式は実施しません。

⑦取　材　（インタビューコーナーにて対応します）

- インタビューコーナー（２階）での対応となります。係員の指示に従ってください。
- 報道関係者と選手の距離（４m以上）を保ち、時間（1人4分程度）を指定して実施します。
- 報道関係者と大会関係者（選手）のエリアを分けているので、この場所以外での取材には応じないでください。

⑧練習場　（練習できません）

- 練習場は設置しません。（アップ場での練習も不可とします）
- 会場及び周辺には練習場はありませんので、そのことを踏まえ準備してください。

⑨ドーピング検査　（ドーピングコントロール室・本館４階　ＧＢルーム）

- 係員の指示に従ってください。
- ドーピング検査の対象大会ですので、競技後の帰路等、時間に余裕を計画ください。
- 検査を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規定に違反となる可能性がある。

⑩競技放送　（YOU TUBE 放送）

・今大会の競技放送は、本協会ホームページに URL を貼りますので、そこから（you tube）視聴もできます。

今大会は急遽の会場変更で、準備期間が限られる中、多くの方に支えられ開催することができました。新潟県協会には、降ってわいたような開催依頼でしたが会場設営や大会運営に多くの役員を派遣いただきました。東京都協会には、大会準備の引き継ぎ及び役員を派遣いただきました。学生連盟には、平成国際大学・日本体育大学の学生を派遣いただき運営に協力いただきました。映像配信はＪＩＳＳの支援をいただきました。日本協会事務局では、通常業務と並行して、ＰＣＲ検査、来館者・宿泊の調整など、特別な業務が加わりご苦労いただきました。特に、感染拡大が心配される中で大会開催を許可いただきました津南町、会場の提供、宿泊調整、消毒材の提供や感染防止対策のご指導などいただいた「ニュー・グリーンピア津南」には、大変お世話になりました。また、大会に参加した選手の頑張りが大会を盛り上げてくれました。

コロナ禍という特別な状況の中で無事大会が終えることができ、関係いただきました全ての方々に感謝申し上げます。

競技委員長　　舟喜信生

ナショナル有志選手から皆さんに

「メッセージ」と「ワンポイントトレーニング」の紹介です

ナショナル有志選手の協力により、2020年4月の本協会フェイスブックページにて、コロナ禍のなか練習活動が出来ない中学生・高校生・大学生などに向けての「メッセージ」と「ワンポイントトレーニング」を紹介いたしました。内容を一部抜粋して掲載いたします。

https://www.facebook.com/japan.weightlifting/

日本協会 FB ページ

【村上英士朗　選手】

○お家で出来る簡単エクササイズ

①腕立て伏せ・・・肘を絞って上腕三頭筋に効かせよう！

②米袋アームカール・・・30 キロの米袋

○メッセージ

「皆さんも室内で身体を動かして、新型コロナウイルスにウイルスに打ち勝ちましょう」

【糸数陽一　選手】

〇お家で出来る簡単トレーニング

①ペットボトルを使ったトレーニング・・・カール、フレンチプレスなどを１分間のインターバルで繰り返し工夫をしながら行おう！

〇メッセージ

「うがい手洗いをしっかりしよう。人のことを考えて行動しよう。皆でコロナに打ち勝ちましょう」

【吉田朱音　選手】

〇お家で出来る簡単トレーニング

①壁に背中を付けた股割スクワット・・・1 セットを 100 回、足幅を広げることで、股関節や臀部に刺激を与えます！

〇メッセージ

「いま自分ができることを考えて、コロナに打ち勝ちましょう」

【松本潮霞　選手】

〇お家で出来る簡単トレーニング

①お風呂でできる上腕三頭筋のトレーニング・・・10 回 3 セット、浴槽のふちを使ったディップ

〇メッセージ

「感染予防もトレーニングもコツコツがコツです。不安な日々が続きますが辛抱強く、みんなで乗り越えていきましょう」

【持田龍之輔　選手】

〇お家で出来る簡単トレーニング

①家族を背中に乗せた腕立て伏せ＆肩車してスクワット・・・人を乗せて負荷をかけます！

〇メッセージ

「コロナウイルスの影響で思った練習ができない日々が続きますが、練習できるようになったとき万全の状態で練習に臨めるよう今のうちから出来ることをやっておきましょう」

【宮本昌典　選手】

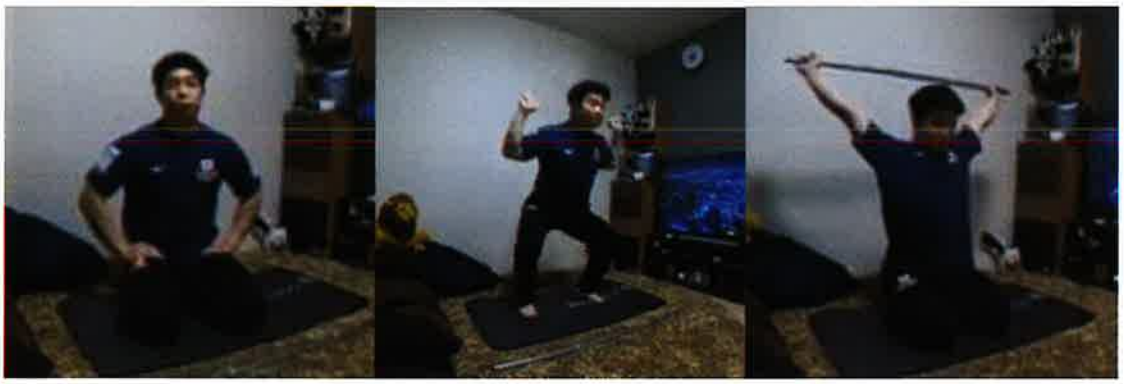
〇お家で出来る簡単トレーニング＆ストレッチ

①腕立て伏せ、上体起こし、スクワット・・・各種目を毎日100回

②棒を使った肩まわりのストレッチ・・・スナッチとジャークのフォームで肩をしっかり入れよう

〇メッセージ

「いま自分のできること一つひとつをしっかりとやって、早くコロナウイルスが収束させていきましょう」



【笠井武広　選手】

〇お家で出来る簡単トレーニング

①プランク 30 秒、V字腹筋 10 回・・・インターバルなし 3 セット

②棒を使った肩まわりのストレッチ・・・スナッチとジャークのフォームで肩をしっかり入れよう

〇メッセージ

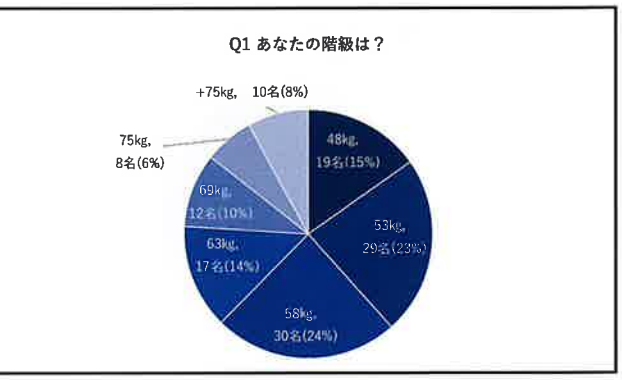
「トレーニングできなかったり、練習に制限が買ったりしていると思いますが、家にいる時間が長くなった分今まで取り組めなかったことに取り組んでみたり、練習以外に没頭できる時間を作ることもいいと思います。高校生はインターハイが無くなってショックだと思うのですけど、インターハイに向けてやってきたことは、何事にも代えがたい価値がある。今後ウエイトリフティングを続ける人も続けない人もいると思いますが、やってきたことに自信をもっていいと思います。悔しい思いをバネにして、お互いステイポジティブに頑張っていきましょう」

日本ウエイトリフティング協会医科学委員会報告

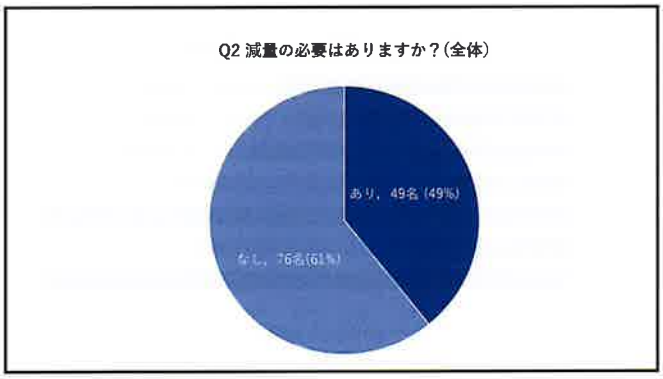
ウエイトリフティング選手に対する月経調査結果

対象：2018年7月全国高校女子ウエイトリフティング選手権
125名女子選手

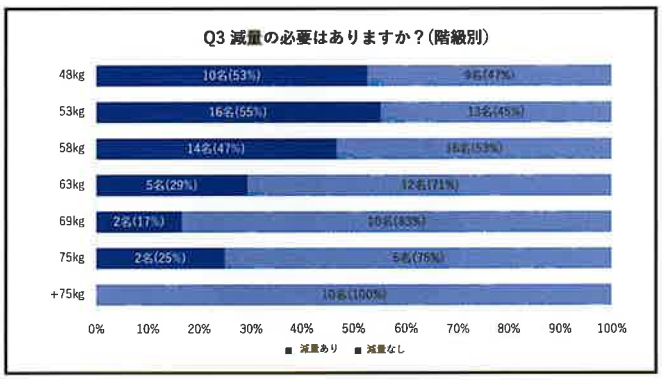
1



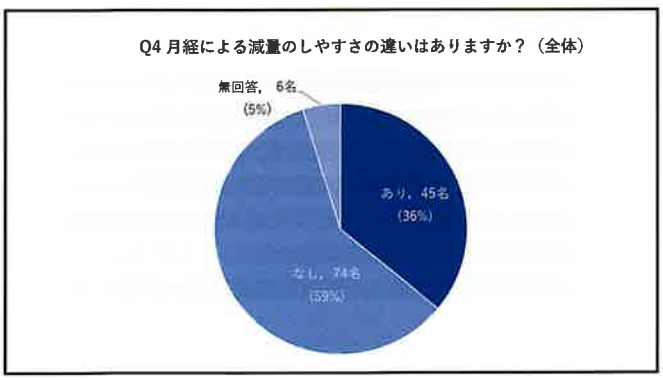
2



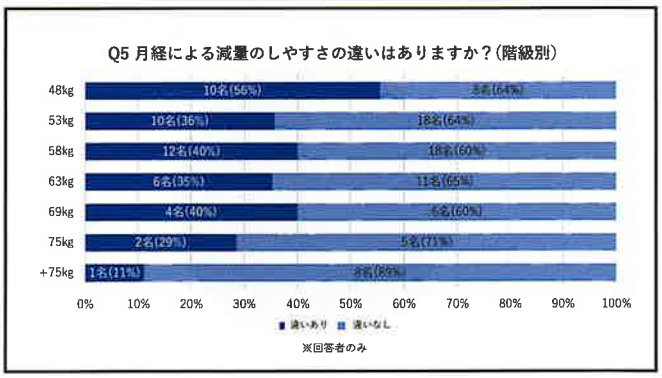
3



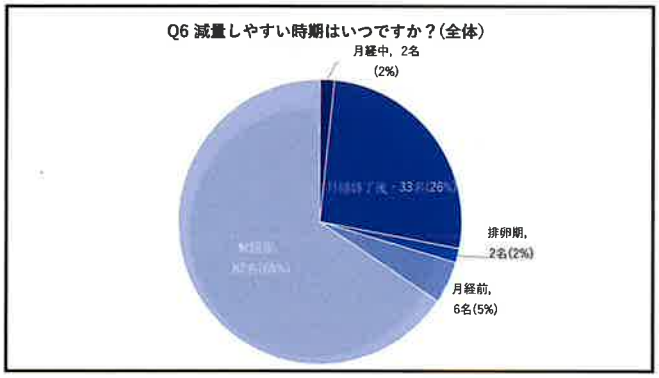
4



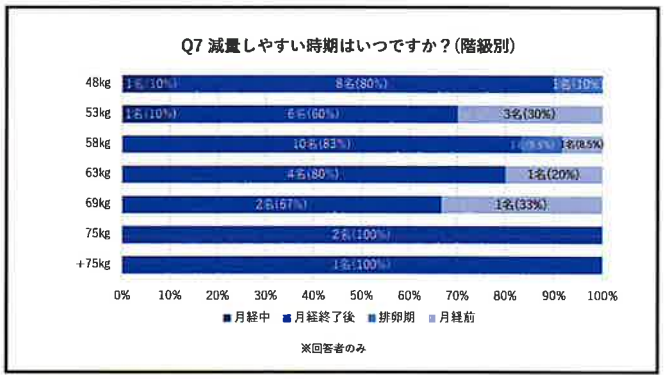
5



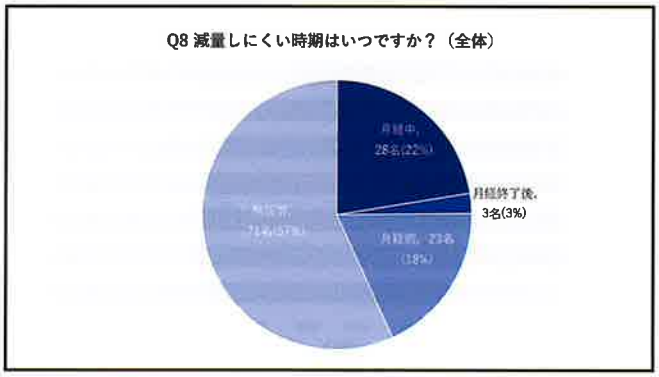
6


Q6 減量しやすい時期はいつですか？(全体)
月経中，2名
(2%)
排卵期，
2名(2%)
月経前，
6名(5%)

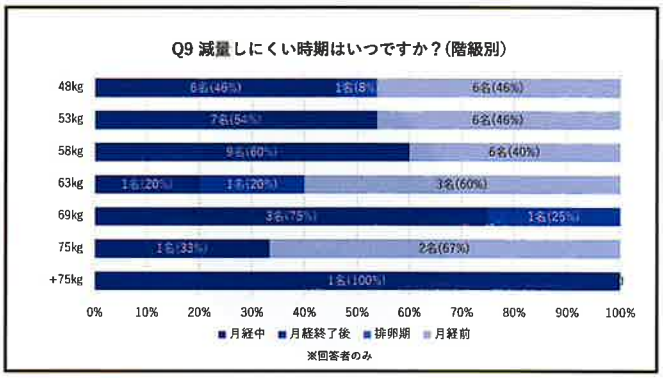
7


Q7 減量しやすい時期はいつですか？(階級別)
48kg
53kg
58kg
63kg
69kg
75kg
+75kg
0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
■月経中 ■月経終了後 ■排卵期 ■月経前
※回答者のみ

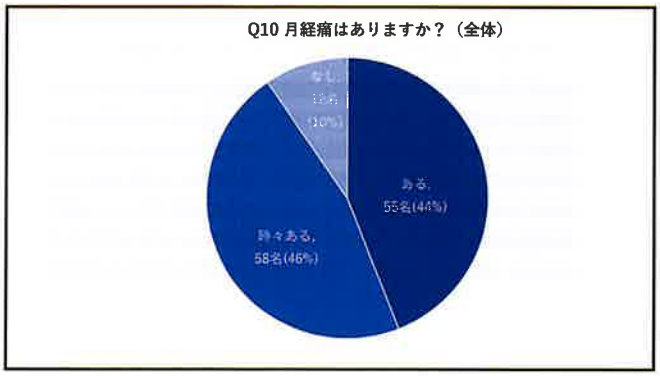
8


Q8 減量しにくい時期はいつですか？（全体）
月経中，
28名(22%)
月経終了後，
3名(3%)

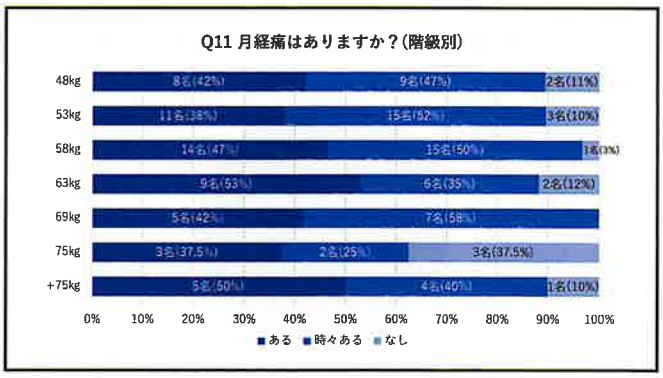
9


Q9 減量しにくい時期はいつですか？(階級別)
48kg
53kg
58kg
63kg
69kg
75kg
+75kg
0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
■月経中 ■月経終了後 ■排卵期 ■月経前
※回答者のみ

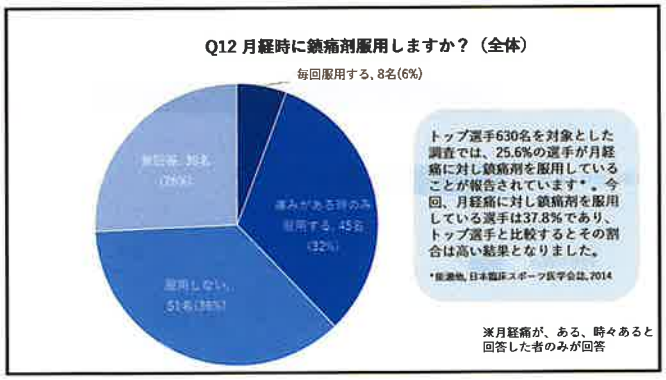
10


Q10 月経痛はありますか？（全体）
ある，
55名(44%)
時々ある，
58名(46%)

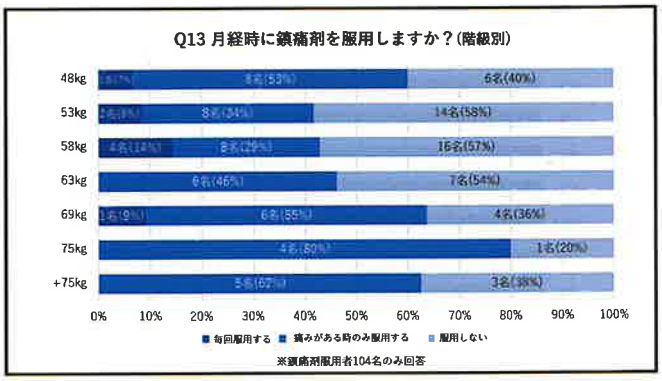
11


Q11 月経痛はありますか？(階級別)
48kg
53kg
58kg
63kg
69kg
75kg
+75kg
0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
■ある ■時々ある ■なし

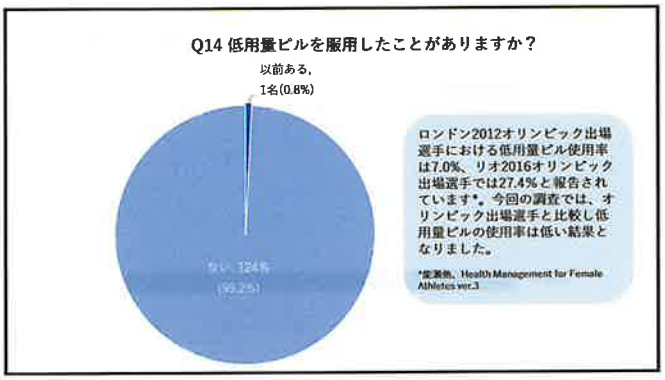
12



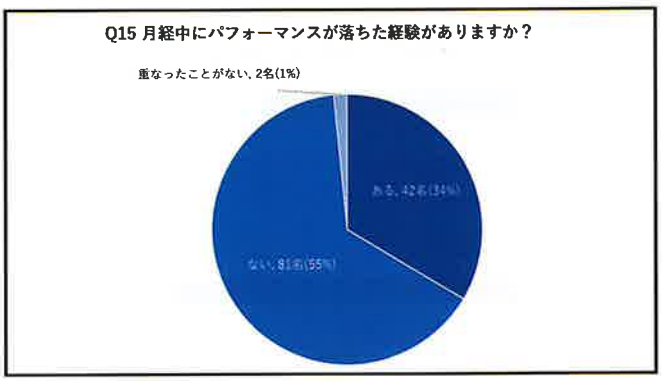
13



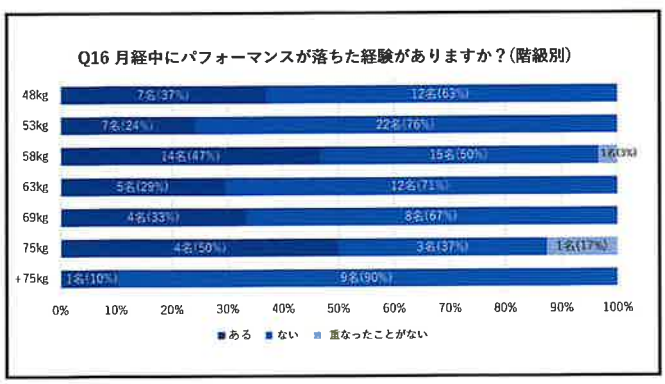
14



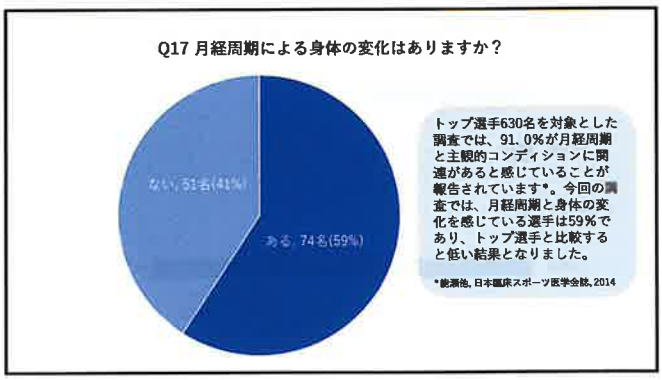
15



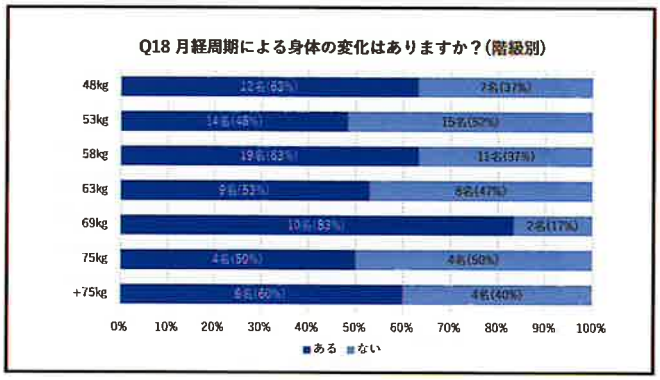
16



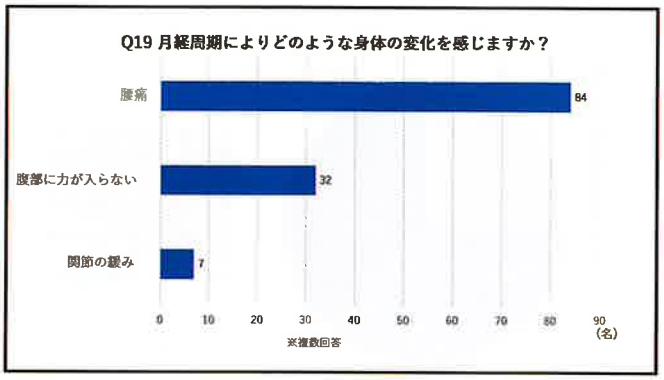
17



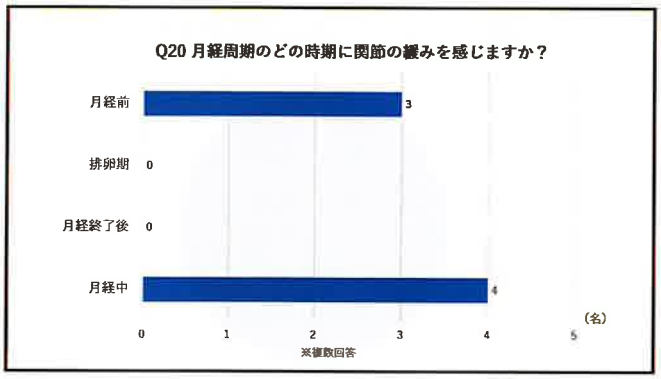
18


Q18 月経周期による身体の変化はありますか？(階級別)
48kg
53kg
58kg
63kg
69kg
75kg
+75kg
0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
■ある ■ない

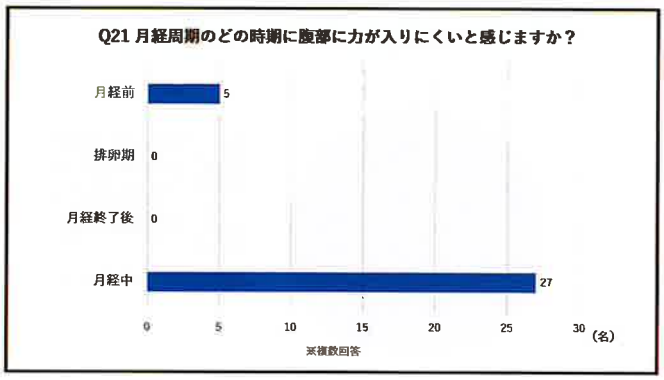
19


Q19 月経周期によりどのような身体の変化を感じますか？
腰痛
84
腹部に力が入らない
32
関節の緩み
7
0
10
20
30
40
50
60
70
80
90
(名)
※複数回答

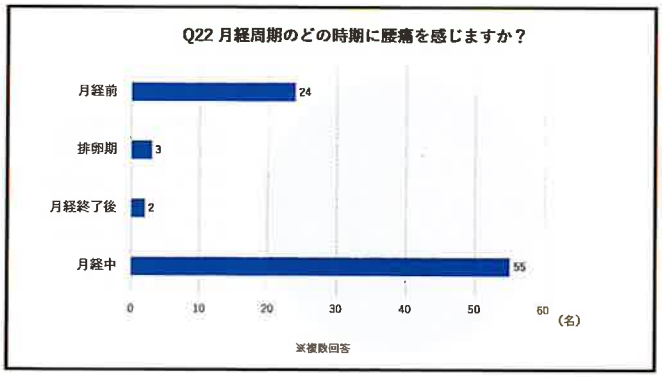
20


Q20 月経周期のどの時期に関節の緩みを感じますか？
月経前
3
排卵期
0
月経終了後
0
月経中
4
0
1
2
3
4
5
(名)
※複数回答

21


Q21 月経周期のどの時期に腹部に力が入りにくいと感じますか？
月経前
5
排卵期
0
月経終了後
0
月経中
27
0
5
10
15
20
25
30
(名)
※複数回答

22


Q22 月経周期のどの時期に腰痛を感じますか？
月経前
24
排卵期
3
月経終了後
2
月経中
55
0
10
20
30
40
50
60
(名)
※複数回答

23

スポーツ団体のガバナンス・コンプライアンス

世界のスポーツ界の取組と2019年６月スポーツ庁・ガバナンスコード

2020年12月19日

池 永 知 樹

1

2019年６月10日スポーツ庁 スポーツ団体ガバナンスコード＜中央競技団体向け＞

公益財団法人日本スポーツ協会（JSPO）、公益財団法人日本オリンピック委員会（JOC）及び公益財団法人日本障がい者スポーツ協会（JPSA）は、

1．NFに対して、ガバナンスコードへの適合性審査を４年ごとに実施し、その結果を公表する。

2．NFにおいて、ガバナンスの機能不全等による不祥事案件が発生した場合、必要な指導助言、改善に向けた支援、処分等を適切に実施する。

3．NFに対して、ガバナンスコードの適合状況について自己説明及び公表を年１回実施することなど、必要な取組を促す。

4．上記を適切に実施するため、加盟要件にガバナンスコードへの適合性を追加する。

－ ガバナンスコード p3

2

スポーツ団体ガバナンスコードの13原則

- 原則１ 基本計画の策定と公表
- 原則２ 役員等の体制整備
- 原則３ 規程整備
- 原則４ コンプライアンス委員会の設置
- 原則５ コンプライアンス教育
- 原則６ 法務・会計等の体制構築
- 原則７ 情報開示
- 原則８ 利益相反管理
- 原則９ 通報制度の構築
- 原則10 懲罰制度の構築
- 原則11 選手・指導者等との間の紛争の迅速かつ適正な解決
- 原則12 危機管理及び不祥事対応体制の構築
- 原則13 地方組織等に対するガバナンスの確保、コンプライアンス強化に係る指導・助言・支援

3

原則１ 組織運営等に関する基本計画を策定し公表すべきである。

（１）組織運営に関する中長期基本計画を策定し公表すべきである。

【補足説明】 中長期基本計画の構成要素の例

① 組織として目指すところ（ミッション、ビジョン、戦略等）

→ 具体的にどのように定めたらよいのか？

（２）組織運営の強化に関する人材の採用及び育成に関する計画を策定し公表すること

（３）財務の健全性確保に関する計画を策定し公表すること

－ ガバナンスコード p10-12

4

原則２ 適切な組織運営を確保するための役員等の体制を整備すべきである。

（１）多様性の確保

① 外部理事の目標割合（25%以上）、女性理事の目標割合（40%以上）

② 上記達成に向けた具体的方策

③ アスリート委員会の設置

（２）理事会を適正な規模とし、実効性確保を図る。

（３）役員等の新陳代謝

① 理事就任時の年齢制限

② 理事は原則10年を超えて在任しない

（４）独立の役員候補者選考委員会の設置 － ガバナンスコード p13-19

→ 特に（１）①②と（３）は相当に困難でないか？

5

先行する世界のスポーツ界の取組と日本への影響

- 先進国においては、2000年代－2010年代に、相次いでスポーツ界におけるガバナンスコードが、国レベル（National）・国家横断レベル（Regional）・国際レベル（International）で制定された。

- 日本では、2019年６月にスポーツ庁からガバナンスコードを示されるまで、ガバナンスコードを制定していなかった。

→ 2019年スポーツ庁・ガバナンスコードは、世界潮流からも避けられない制度導入（スポーツ庁・ガバナンスコードは次スライドの各国ガバナンスコードを参考に策定されている）

6

世界のスポーツ界におけるガバナンス強化のための取組
－ 国（NATIONAL）レベル －

- 【オーストラリア】Australian Sports Commission: Mandatory Sport Governance Principles.
- 【カナダ】Sport Canada: Governance Principles.
- 【オランダ】Dutch Olympic Committee and Sports Confederation: Minimum Governance Requirements.
- 【イギリス】Sport & Recreation Alliance (United Kingdom): Voluntary Code of Good Governance.
- 【イギリス】2004 UK Sport Good Governance: a guide for national governing bodies of sport.
- 【アメリカ】2005 USOC preliminary NGB governance guidelines.
- 【イギリス】2016 UK Sport: A Charter for Sports Governance in the United Kingdom.
- 【ドイツ】Good Governance Regulation
- 【フランス】Nouvelle Gouvernance du sport
- 【イタリア】Principi Fondamentali degli Statuti delle Federazioni Sportive Nationali e delle…

7

世界のスポーツ界におけるガバナンス強化のための取組
－ 国家横断（REGIONAL）レベル －

- 【EU】Guidelines for Good Governance in Grassroots Sport (EU funded project, led by International Sport and Culture Association in collaboration with Transparency International).
- 【EU】Better Boards, Stronger Sport (EU funded project, led by Sport & Recreation Alliance (United Kingdom) in collaboration with national umbrella sport organisations in five different countries).
- 【EU】EU Expert Group on the Good Governance in Sport: Principles for the Good Governance of Sport in the EU.
- 【ヨーロッパ評議会】Council of Europe: Guidelines of Good Governance and Ethics in Sport.
- 【ヨーロッパ評議会】2016 Council conclusions on enhancing integrity, transparency and good governance in major sport events.

8

世界のスポーツ界におけるガバナンス強化のための取組
－ 国際（INTERNATIONAL）レベル －

- 【国際オリンピック委員会】International Olympic Committee: Basic Universal Principles of Good Governance of the Olympic and Sports Movement.
- 【国際クリケット協会】PriceWaterhouseCoopers: An Independent Governance Review of the International Cricket Council.
- 【国際サッカー連盟】Transparency International: Safe Hands: Building Integrity and Transparency at FIFA.

9

適合性審査のスパンの短縮傾向

・スポーツ庁・ガバナンスコード

「NFに対して、ガバナンスコードへの適合性審査を４年ごとに実施し、その結果を公表する。」（ガバナンスコード p3）

・イギリス・カナダ・オーストラリア・フランス・イタリア

現在は、日本と同様に４年に1度の適合性審査

→ しかし、アメリカにならって、審査の間隔を短くしたり精度を高める潮流に向かうことも予想される。

・アメリカ（USOPC: United States Olympic & Paralympic Committee）

2018年改正により、共通書式「コンプライアンスチェックリスト」の約30項目を遵守していることをUSOPC担当者と共同で確認し作成した報告書を毎年USOPCに提出することが義務づけられた。

→ 要件を充たしたスポーツ団体が、その地位とUSOPCからの補助金を受け取ることができる。

10

（抜粋）USOPC コンプライアンスチェックリスト

1 ガバナンス

・行為規範の策定

・戦略プランの策定 ← スポーツ庁・ガバナンスコード 原則１と対応

・各種規程のウェブサイトへの公開

・女性・障がい者・人種民族マイノリティが、競技活動と組織運営に参画していることのデータ・情報の提供 ← スポーツ庁・ガバナンスコード 原則２と対応

・（略）

・（略）

2 財政

3 適正手続とアスリートの意見の反映

4 アスリートの安全

5 ドーピング対策

11

ガバナンスコードに関する国際的取組

-SIGA GOOD GOVERNANCE UNIVERSAL STANDARDS IMPLEMENTATION GUIGELINES-

＜スポーツインテグリティ国際連盟（SIGA：Sport Integrity Global Alliance）＞

- 2015年11月、20組織（スポーツ団体、政府、NGO、企業等）が参画して結成され、2017年１月、スイス法のもとで法人化
- 事務所はジュネーブ、ロンドン、ブラッセルに設置。2019年７月にアメリカ・ワシントンDCにも事務所設置。2022年度までにラテンアメリカとアジア地域にも事務所設置予定
- ガバナンスに関するベストプラクティスと国際スタンダードの確立を促進する。
- ガバナンスに関しての独立の評価システムと認証システムを確立する。
- ガバナンスのガイドラインを策定（SIGA GOOD GOVERNANCE UNIVERSAL STANDARDS IMPLEMENTATION GUIGELINES 2020 Edition）

12

（抜粋）SIGA GOOD GOVERNANCE UNIVERSAL STANDARDS IMPLEMENTATION GUIGELINES(2020 EDITION)

- 組織の多様性の確保（年齢・性別・宗教・民族・地域）p13 ← スポーツ庁・ガバナンスコード原則２に対応
- 役員の最長任期、最長任期に達した後に再任されるまでに設けられる空白期間の設定 p13 ← スポーツ庁・ガバナンスコード原則２に対応
- 外部メンバーを加えた独立の役員候補者選考委員会の設置 p14 ← スポーツ庁・ガバナンスコード原則２に対応
- 通報制度の構築と通報者の保護 p19-20 ← スポーツ庁・ガバナンスコード原則９に対応
- 社会課題の解決に向けた政策と活動（スポーツは、暴力、差別、人身売買、児童虐待、薬物等の社会問題の解決に繋がっていること、また、健康、社会への包摂、ジェンダー平等、ライフスキルの向上に役に立っていること） p20 ← わが国が今後注視していくべき視点
- 国際人権保護基準の遵守 p21 ← わが国が今後注視していくべき視点

13

SIGA GUIDELINES とスポーツ庁・ガバナンスコード原則１（基本計画策定）

SIGA GUIDELINES p15 は、組織計画（戦略・ミッション）の策定にあたり、最低限、以下の項目が盛り込まれている必要があるとする。

a) 非営利組織を通じたスポーツの発展と振興
b) スポーツの価値の促進
c) 大会の開催
d) 常に公正なスポーツに関連するコンテンツの保証
e) 役職員とアスリートの権利保護
f) 社会・経済・環境的持続可能性への団結と配慮

14

SIGA GUIDELINES とスポーツ庁・ガバナンスコード原則２（役員等整備）

＜ ガバナンスコード原則２は、外部理事、女性理事、理事の任期制限を定めるが、SIGA GUIDELINES にヒントはあるか？ ＞

外部理事、女性理事、理事の任期制限の趣旨は、ステークホルダーの期待や懸念を幅広く拾い上げて、それを意思決定に反映させること（外部理事、女性理事の採用や理事の任期制限それ自体に目的があるわけではない。）

SIGA GUIDELINES p23 は、組織において適切な協議過程を築き、意思決定構造のうちに有意義なステークホルダーの代表者を組み込むことを求めている。ここには、リーグ・大会主催者、クラブ、アスリート、他の主要ステークホルダーが含まれるものとする。

→ 主要ステークホルダー（役職員、クラブ、アスリート、地域スポーツ関係者、スポンサー、国等）からの要望や懸念を丁寧にくみ上げる仕組みを構築することによってガバナンスコード原則２の趣旨に応えながら、漸次に改革していく。

※なお、後記参考資料中の石原遙平弁護士の見解を参考にした。

15

結　論

1　ガバナンスコードの策定は世界的潮流であり、わが国も避けられない。
2　各国が適合性審査の頻度・精度向上に向けて改革に取り組んでいる。
3　SIGAによる国際スタンダード確立に向けた取組が進められている。
4　競技力向上や選手強化だけでなく、社会課題の解決に向けた指針を策定し、活動を推進することが求められている。
5　国際動向を注視していく必要がある。
6　日本が成功すれば、世界やアジア諸国にモデル事例を示すことができ、プレゼンスを高めることができる。
7　成功した国・競技団体がスポーツ界におけるリーダーポジションを占めることができる。

16

参考資料

- スポーツ仲裁機構仲裁調停専門員・石原遙平弁護士による、同機構研究会におけるプレゼン資料
- 2019年６月10日スポーツ庁スポーツ団体ガバナンスコード＜中央競技団体向け＞
- SIGA GOOD GOVERNANCE UNIVERSAL STANDARDS IMPLEMENTATION GUIGELINES（2020 Edition）
- Sport England, A code for Sports Governance
- Australian Government, Sport Governance Principles
- Pursuing Effective Governance in Canada's National Sport Community
- その他海外のガバナンスコード

17

令和３年度　日本ウエイトリフティング協会　年間行事（案）

2021.01.27 現在

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
1 木	1 土	1 火	1 木	1 日	1 水
2 金	2 日	2 水	2 金	2 月	2 木
3 土	3 月	3 木	3 土	3 火	3 金
4 日	4 火	4 金	4 日	4 水	4 土
5 月	5 水	5 土	5 月	5 木	5 日
6 火	6 木	6 日	6 火	6 金	6 月
7 水	7 金	7 月	7 水	7 土	7 火
8 木	8 土	8 火	8 木	8 日 ● 東京オリンピック総合閉会式	8 水
9 金	9 日	9 水	9 金	9 月 ● インターハイ監督会議	9 木
10 土	10 月	10 木	10 土	10 火	10 金
11 日	11 火	11 金	11 日	11 水	11 土 ● 第3回理事会
12 月	12 水	12 土 ● 第1回理事会	12 月	12 木 全国高校総体 福井県	12 日
13 火	13 木	13 日	13 火	13 金	13 月
14 水	14 金	14 月	14 水	14 土	14 火
15 木 ●	15 土	15 火	15 木	15 日	15 水
16 金	16 日	16 水	16 金	16 月	16 木
17 土	17 月	17 木	17 土	17 火	17 金 ●
18 日 アジア選手権大会 ウズベキスタン	18 火	18 金	18 日	18 水	18 土 日ス協公認「指導員」講習会
19 月	19 水	19 土	19 月	19 木	19 日
20 火	20 木	20 日	20 火	20 金	20 月 ●
21 水	21 金	21 月	21 水	21 土 ● 全国中学生選手権大会 茨城県	21 火
22 木	22 土	22 火	22 木	22 日	22 水 世界ユース選手権大会 ウズベキスタン →
23 金 ●	23 日 ●	23 水	23 金 ● 東京オリンピック総合開会式	23 月	23 木
24 土 全日本学生個人選手権大会 大阪府	24 月 世界ジュニア選手権大会 サウジアラビア →	24 木	24 土 ●	24 火 ● 日韓中ジュニア交流会 韓国	24 金
25 日 ●	25 火 ●	25 金	25 日	25 水	25 土
26 月	26 水	26 土	26 月	26 木	26 日
27 火	27 木 ●	27 日 ● 第2回理事会 定時社員総会	27 火 東京オリンピック 東京国際フォーラム	27 金	27 月
28 水	28 金 全日本選手権大会 埼玉県	28 月	28 水	28 土	28 火
29 木	29 土	29 火	29 木	29 日 ●	29 水 ● 国体監督会議
30 金	30 日 ●	30 水	30 金	30 月	30 木
	31 月		31 土 ●	31 火	

00-00 東アジア選手権大会 韓国 ソウル市				7/24-8/4 東京オリンピック大会 東京国際フォーラム	11 第3回理事会
				10-13 全国高校総体 福井県小浜市 小浜市民体育館	17-20 日ス協公認「指導員」 講習会　東京都　NTC
15-25 アジア選手権大会 ウズベキスタン　タシケント	23-31 世界ジュニア選手権大会 サウジアラビア王国 ジェッタ市	12 第1回理事会		21・22 全国中学生選手権大会 茨城県高萩市 高萩市民会館	20-29 世界ユース選手権大会 ウズベキスタン共和国 タシケント市
23-25 全日本学生個人選手権大会 大阪府　羽曳野市 はびきのコロセアム	27-30 全日本選手権大会 埼玉県上尾市 スポーツ総合センター	27 第2回理事会 定時社員総会	7/24-8/4 東京オリンピック大会 東京国際フォーラム	24-29 日韓中ジュニア交流会 韓国	30-10/4 国民体育大会 三重県亀山市 西野公園体育館

令和３年度　日本ウエイトリフティング協会　年間行事（案）

2021.01.27 現在

10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
1 金 国民体育大会 三重県	1 月	1 水	1 土	1 火	1 火
2 土	2 火	2 木	2 日	2 水	2 水
3 日	3 水	3 金	3 月	3 木	3 木 全日本学生新人大会 埼玉県 全日本学生選抜大会 埼玉県
4 月	4 木	4 土	4 火	4 金	4 金
5 火	5 金 全日本大学対抗大会 Ⅱ部 大阪府	5 日	5 水	5 土	5 土
6 水	6 土	6 月	6 木	6 日	6 日
7 木	7 日	7 火 全日本大学対抗大会 Ⅰ部 埼玉県	7 金	7 月	7 月
8 金	8 月	8 水	8 土	8 火	8 火
9 土	9 火	9 木	9 日	9 水	9 水
10 日	10 水	10 金	10 月	10 木	10 木
11 月	11 木	11 土 第4回理事会	11 火	11 金	11 金
12 火	12 金	12 日	12 水	12 土 全国指導者研修会	12 土
13 水	13 土	13 月	13 木	13 日 東京都 NTC	13 日
14 木	14 日	14 火	14 金	14 月	14 月
15 金	15 月	15 水 全日本大学対抗大会 女子 石川県	15 土	15 火	15 火
16 土	16 火	16 木	16 日	16 水	16 水
17 日	17 水	17 金	17 月	17 木	17 木
18 月	18 木 監督会議	18 土	18 火	18 金	18 金
19 火	19 金 全日本社会人 全日本女子 選抜大会 栃木県	19 日	19 水	19 土	19 土 第5回理事会 臨時社員総会
20 水	20 土	20 月	20 木	20 日	20 日
21 木	21 日	21 火	21 金	21 月	21 月 世界ジュニア選手権大会 ギリシャ →
22 金 全日本マスターズ 徳島県	22 月	22 水	22 土	22 火	22 火
23 土	23 火	23 木	23 日	23 水	23 水
24 日	24 水	24 金	24 月	24 木	24 木
25 月	25 木	25 土	25 火	25 金	25 金 監督会議
26 火	26 金	26 日	26 水	26 土	26 土 全国高校選抜大会 石川県金沢市
27 水	27 土	27 月	27 木	27 日	27 日
28 木	28 日	28 火	28 金	28 月	28 月
29 金	29 月	29 水	29 土		29 火
30 土	30 火	30 木	30 日		30 水
31 日		31 金	31 月		31 木

9/30-10/4
国民体育大会
三重県亀山市
西野公園体育館

21-24
全日本マスターズ大会
徳島県鳴門市
アミノバリューホール

00-00
世界選手権大会
ペルー リマ市
（IWFカレンダー記載）

00-00
アジア選手権大会

（IWFカレンダー記載）

00-00
日韓中フレンドシップ

05-07
全日本大学対抗大会 Ⅱ部
大阪府 羽曳野市
はびきのコロセアム

19-23
全日本社会人選手権大会
全日本女子選抜選手権大会
栃木県小山市
小山市立体育館

07-09
全日本大学対抗大会 Ⅰ部
埼玉県 さいたま市
サイデン化学アリーナ

11
第4回理事会

15-17
全日本大学対抗大会 女子
石川県 金沢市
金沢市総合体育館

00-00
全日本ジュニア選手権大会
（日程・会場調整中）

12-13
全国指導者研修会
東京都 NTC

19-20
スポーツ指導者競技別
全国研修会
東京都 NTC

03-06
全日本学生新人大会
全日本学生選抜大会
埼玉県 上尾市
スポーツ総合センター

19
第5回理事会
臨時社員総会

20-27
世界ジュニア選手権大会
ギリシャ共和国
ヘルソニソ市

26-28
全国高校選抜選手権大会
石川県金沢市
金沢市総合体育館

記　録　一　覧

第４０回全日本ジュニア選手権大会…… 53
第５９回西日本学生選手権大会…… 55
第１９回西日本学生女子選手権大会…… 56
第６６回全日本学生個人選手権大会…… 57
第３２回全日本女子学生選手権大会…… 58
文部科学大臣杯 第２１回全日本大学対抗女子選手権大会 …… 59
第８０回全日本選手権大会…… 61
第３４回全日本女子選手権大会…… 62
《ブロック大会》
第３５回関東高等学校選抜選手権大会…… 63
〜
第２８回全九州高等学校選抜大会…… 66

JOCジュニアオリンピックカップ第40回全日本ジュニア選手権大会

●令和2年2月14日[男子55Kg級～73Kg級・女子45Kg級～55Kg級]・15日[男子81Kg級～96Kg級・女子59Kg級～71Kg級]
10日[男子102Kg級～+109Kg・女子81Kg級～+87Kg級]　●羽曳野市立総合スポーツセンター

【男子】

55Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	長谷部達也	山形	中央大学	00	2	54.45	95	97	99	118	121	124 ×	99	1	121	2	220
2	中本　唯人	石川	(一財)北陸電気保安協会	00		54.90	90	94 ×	94 ×	119	124	126 ×	90	3	124	1	214
3	北村　広輝	大阪	中央大学	01	1	54.90	95	97 ×	98 ×	115	118 ×	118	95	2	118	3	213

61Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	花城　瑞樹	香川	飯山高校	02	2	60.95	105	108	110 ×	130	135 CS	139 ×	108	2	135	1	243
2	森木　一摩	奈良	日本体育大学	00	2	59.85	97	102	106	128 ×	128	133	106	3	133	2	239
3	堀　颯吾	大阪	桃山学院大学	00	1	60.00	97	102	105	125	130	133 ×	105	4	130	3	235
4	宮下　一心	石川	早稲田大学	00	1	60.15	97	101	104	128 ×	128	136 ×	104	5	128	4	232
	大西　裕也	兵庫	尼崎工業高校	01	3	60.85	113 ×	113 CR	118 ×	134 ×	134 ×	134 ×	113	1	—		—
	宮田　温成	石川	中央大学	01	1	60.70	95 ×	95	98 ×	120 ×	120 ×	121 ×	95	6	—		—
	戸嶋　雪愛	秋田	仙台大学	00	2	60.70	103 ×	103 ×	103 ×	120	—	—	—		120	5	—

67Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	山下　立真	石川	飯田高校	02	2	66.90	110	114	118	140	143	146	118	1	146	1	264
2	西田　陽風	兵庫	法政大学	00	2	66.15	110	114 ×	114 ×	140 ×	140	145 ×	110	2	140	3	250
3	前田　陽	山口	下関国際高校	02	3	66.40	105 ×	105	111 ×	135	140 ×	141	105	3	141	2	246

73Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	西川　和真	石川	金沢学院高校	01	3	71.65	110	115 ×	118	140	145 ×	145	118	1	145	1	263
2	津田　大輝	愛知	日本大学	00	1	71.80	108	112	116	137	143 ×	143	116	2	143	2	259
3	首藤　佑希	大分	大分工業高校	02	3	72.35	114	118 ×	119 ×	136	141	146 ×	114	3	141	3	255

81Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	宮下　一樹	石川	飯田高校	01	3	80.30	118	122 ×	122	150	155 ×	155	122	3	155	1	277
2	齋藤　正吾	東京	法政大学	00	1	80.80	120	124	128 ×	145	150	155 ×	124	1	150	3	274
3	駒阪　勇気	和歌山	紀北工業高校	01	3	77.65	115	119	123	145	151	155 ×	123	2	151	2	274
4	天野　佑真	宮城	日本大学	00	1	79.55	110	114	118	140	146	151 ×	118	4	146	4	264
5	新谷　遼	石川	金沢学院大学	00	1	78.55	113 ×	113	116 ×	146 ×	146	151 ×	113	5	146	5	259
6	祖父江月歩	愛知	名城大学附属高校	01	3	80.55	108	111	114 ×	138	142 ×	142 ×	111	6	138	6	249

89Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	持田　慶貴	山梨	日本大学	00	1	88.95	120	127	131	151	156	161	131	1	161	2	292
2	水口　雅基	熊本	法政大学	01	1	84.25	120	125 ×	125 ×	163	167	173 ×	120	5	167	1	287
3	西川　勝之	京都	朱雀高校	04	1	84.20	125	131 ×	131	155 ×	155	161 ×	131	2	155	5	286
4	上水　良介	埼玉	明治大学	00	1	84.95	123	127 ×	127	153	156	160 ×	127	3	156	3	283
5	江端　龍生	石川	中央大学	00	1	86.20	120	125	130 ×	155	168 ×	168 ×	125	4	155	4	280
6	佐々木　征	宮城	柴田高校	02	2	86.60	115	120	125 ×	145	150	155 ×	120	6	150	6	270
7	田宮　翼	東京	東亜学園高校	01	3	88.35	115	120 ×	120 ×	140	—	—	115	7	140	7	255

96Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	山下　憲一	石川	法政大学	00	1	92.85	131	136	141 CR	161	166	175 ×	141	1	166	1	307 CR
2	川上　直哉	兵庫	尼崎工業高校	02	3	90.20	130	135	141 ×	155	160	165 ×	135	2	160	3	295
3	不破　翔大	神奈川	日本大学藤沢高校	01	3	91.70	125	130	135 ×	165	173 ×	173 ×	130	3	165	2	295
4	澤浦智之進	群馬	明治大学	00	2	89.70	105	111	116	150	154 ×	155	116	4	155	4	271

102Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	柏木　良太	京都	早稲田大学	00	1	101.25	128 ×	128	133	159	164	170 ×	133	1	164	1	297
2	岡村　幸尚	兵庫	早稲田大学	00	2	101.30	117	123 ×	123 ×	150	155	164 ×	117	3	155	2	272
3	岡崎　龍聖	滋賀	堅田高校	01	3	98.00	125	130	133 ×	141 ×	141	145 ×	130	2	141	4	271
4	増田　竜星	三重	金沢学院大学	00	1	100.65	110	115 ×	115	140	145	148	115	6	148	3	263
5	高橋　健太	神奈川	海洋科学高校	01	3	99.15	112	116 ×	116	140	146 ×	146 ×	116	4	140	5	256
	松山　騎士	兵庫	立命館大学	00	2	98.25	115	125 ×	—	150 ×	150 ×	150 ×	115	5	—		—

109Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	新宅　陽大	滋賀	安曇川高校	02	3	106.55	115	120 ×	121	140	146	152	121	1	152	1	273
	渡邉　将太	山梨	日本大学	00	1	104.35	120 ×	120 ×	120 ×	—	—	—	—		—		—

+109Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	福山　草生	愛媛	九州国際大学	00	2	115.20	120	124	127	157	162 ×	162	127	1	162	1	289
2	西　堅也	茨城	早稲田大学	01	1	129.45	123	128 ×	128 ×	150	157	162 ×	123	2	157	2	280
3	名護　毅	沖縄	金沢学院大学	00	2	122.05	120	123 ×	124 ×	154 ×	154 ×	154	120	3	154	4	274
4	麻生　樹	大分	九州国際大学	00	1	111.70	110	115 ×	119 ×	150	156	161 ×	110	6	156	3	266
5	藤谷　柊	和歌山	明治大学	00	1	109.05	115	120 ×	124 ×	150 ×	150 ×	150	115	5	150	5	265
6	石川　寿和	宮城	金沢学院大学	00	1	136.50	115	118 ×	118 ×	140 ×	140	146 ×	115	4	140	6	255

【女子】

45Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	佐藤　日路	山梨	日川高校	01	3	44.30	54	56	59 ×	73	75 ×	75 ×	56	1	73	1	129

49Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	西浦　実桜	兵庫	須磨友が丘高校	01	3	48.05	64	66 ×	66 ×	82	85 CS	88 ×	64	1	85	1	149
2	羽藤　美優	兵庫	明石市立大久保中学校	05	2	47.20	61	64 ×	64	76	79	82 ×	64	2	79	2	143
3	中山　華恵	兵庫	三木東高校	01	3	48.75	62 ×	62	64 ×	74	76	78 ×	62	3	76	4	138
4	森田　里香	大阪	大阪産業大学附属高校	04	1	48.25	58	61 ×	61 ×	75	78	81 ×	58	6	78	3	136
5	小林　瑞季	三重	亀山高校	02	2	48.65	59	61 ×	61 ×	66	69	71	59	4	71	7	130
6	川平　燦	香川	香川中央高校	03	2	48.20	56	58	60 ×	70 ×	70	72	58	7	72	6	130
7	佐藤　桃花	宮城	日本体育大学	01	1	48.85	55 ×	55	57	70	73 ×	74 ×	57	8	70	8	127
8	萱嶋　柚葉	宮崎	小林高校	03	1	48.55	55 ×	55	59	63	67	70 ×	59	5	67	9	126
	佐々木　暁	北海道	札幌琴似工業高校	01	3	48.65	63 ×	63 ×	63 ×	75	78 ×	78 ×	—		75	5	—

55Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	吉田いぶき	香川	香川中央高校	01	3	53.85	68	70 ×	70	95	101 ×	101 CR	70	6	101	1	171 CR
2	木村　咲紀	兵庫	明石南高校	01	3	54.95	75 CR	78 CR	81 ×	92 ×	92	94 ×	78	1	92	2	170 CR
3	武藤理恵瑠	京都	加悦谷高校	02	2	53.75	73 CS	77 CR	79 ×	90 ×	90	93 ×	77	2	90	3	167
4	原　志歩	群馬	前橋育英高校	03	2	54.65	71	74 CR	76 CR	85	88	90	76	3	90	4	166
5	岡田　夏美	群馬	前橋育英高校	01	3	53.20	69	72	74 CS	83	86	88	74	4	88	9	162
6	嵯峨里佳子	兵庫	金沢学院大学	00	1	54.90	70	73 ×	73 ×	88	92 ×	93 ×	70	5	88	8	158
7	堤　茉央	滋賀	安曇川高校	04	1	53.20	65	67	69 ×	83	86	89	67	8	89	7	156
8	大城　朱萌	沖縄	日本体育大学	00	1	54.55	65	68 ×	68 ×	85	88	90	65	11	90	5	155
9	下村　愛里	京都	加悦中学校	05	2	54.65	65 MS	68 ×	68 ×	87 MR	90 ×	90 MR	65	10	90	6	155 MR
10	名田　愛香	兵庫	明石南高校	02	2	53.65	64	66	68 ×	75	80	85	66	9	85	10	151
11	溝口　初音	長崎	諫早農業高校	02	3	54.85	65 ×	67	68 ×	83	85 ×	85 ×	67	7	83	11	150
12	小野寺美咲	北海道	金沢学院大学	00	1	53.85	62	65	67 ×	80	83 ×	83 ×	65	12	80	12	145

59Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	遠藤 梨李	福島	田村高校	02	3	58.65	82 CR	85 ×	85 HR	100	104 CR	106 ×	85	1	104	1	189 HR
2	橋本 夏実	東京	日本大学鶴ヶ丘高校	02	2	58.60	70	73 ×	73	88	92	94	73	4	94	2	167
3	五十川いずみ	京都	鳥羽高校	01	3	58.95	68	71	73	88	91	93	73	2	93	3	166
4	瀬尾佳菜子	岡山	倉敷商業高校	02	2	58.40	68	71	73	85	89	92	73	3	92	5	165
5	浅倉 紗香	埼玉	埼玉栄高校	02	2	57.20	68 ×	68 ×	68	90	92	94 ×	68	7	92	4	160
6	中島 史稀	石川	飯田高校	04	1	58.70	70	72	74 ×	83 ×	83	86 ×	72	5	83	9	155
7	後藤 叶	秋田	能代工業高校	02	3	58.40	70 ×	70	74 ×	85	91 ×	91 ×	70	6	85	7	155
8	石田 千鶴	京都	関西大学	00	1	57.90	63	65 ×	65 ×	85	89	92 ×	63	10	89	6	152
9	小林紗良花	石川	立命館大学	00	1	55.90	55	60	65	75	80	85	65	8	85	8	150
10	大橋 未夢	兵庫	日本体育大学	00	1	58.30	60	63 ×	65	80 ×	80	83 ×	65	9	80	10	145

64Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	宮越 由依	宮崎	小林高校	01	3	63.40	75	78	81	95	99 ×	103	81	2	103	1	184
2	立川 千夏	大分	大分工業高校	01	3	62.45	81	84 CR	87 ×	95	99	101 ×	84	1	99	2	183
3	山根 緑	栃木	小山南高校	01	3	62.95	77	80	83 ×	94	97	100 ×	80	3	97	3	177
4	伊藤 紗彩	埼玉	埼玉栄高校	01	3	63.40	78 ×	78 ×	78	95	100 ×	100 ×	78	4	95	4	173
5	増井 美咲	兵庫	明石南高校	01	3	63.05	73	75 ×	75	90 ×	90 ×	90	75	5	90	6	165
6	久保 美波	宮崎	早稲田大学	00	1	62.40	64	67	70	85	88	91	70	6	91	5	161
7	大島萌仁花	岡山	倉敷商業高校	02	2	63.40	63	65	—	83	85	88	65	7	88	7	153
8	山本 彩乃	京都	鳥羽高校	02	2	61.20	57 ×	57	60	79	83 ×	83	60	10	83	8	143
9	薗畑妃依夏	兵庫	須磨友が丘高校	02	2	61.55	59	62	64 ×	75	78	80	62	9	80	9	142
10	駒居 千尋	兵庫	三木東高校	02	2	62.20	62 ×	62	64	75	78 ×	78 ×	64	8	75	10	139

71Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	田中 美奈	香川	香川中央高校	01	3	69.95	84	88 ×	88 ×	105 ×	105 ×	105	84	1	105	1	189
2	阿部 美幸	群馬	金沢学院大学	00	1	67.05	74	78 ×	78	94	98	102	78	2	102	2	180
3	徳竹 優夏	岡山	倉敷商業高校	01	3	64.75	72	76	80 ×	92	95	98 ×	76	3	95	4	171
4	加茂 千弦	東京	東亜学園高校	01	3	64.55	71 ×	71	74 ×	91	94	98	71	5	98	3	169
5	北野 佳奈	富山	滑川高校	01	3	65.45	70 ×	70	75	87	90	93	75	4	93	6	168
6	岡野 萌絵	兵庫	立命館大学	00	2	67.55	65	68	70	90	93	95 ×	70	7	93	5	163
7	海老澤愛梨	茨城	日本体育大学	00	1	66.85	66	70	73 ×	85	89	92 ×	70	6	89	7	159
8	北村 奏	京都	鳥羽高校	02	2	67.60	58	61	63	77	80	82	63	9	82	8	145
9	池端 愛花	滋賀	堅田高校	01	3	67.20	60 ×	60	63	73	77	80 ×	63	8	77	9	140
	吉武 温子	沖縄	早稲田大学	01	1	70.60	87 ×	87 ×	87 ×	—	—	—	—		—		—

76Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	山崎 晴子	愛媛	九州国際大学	00	1	73.30	80	84	87 CR	101	107	111 ×	87	1	107	1	194 CR
2	大和 明穂	兵庫	須磨友が丘高校	01	3	73.10	76	79 ×	79	94	97 ×	97	79	2	97	3	176
3	薄木 優那	宮城	柴田高校	01	3	74.60	71	74	77 ×	96 ×	96 ×	97	74	4	97	2	171
4	白坂 愛理	石川	飯田高校	02	2	74.60	76	78	80 ×	86 ×	86	89	78	3	89	7	167
5	北脇 歩	香川	金沢学院大学	00	1	75.25	68	71	74	91	96 ×	100 ×	74	5	91	6	165
6	岸田 圜加	滋賀	安曇川高校	02	2	73.40	70	73	76 ×	88	92	95 ×	73	6	92	5	165
7	中村 美月	東京	東亜学園高校	01	3	72.35	62	65	68	85	89 ×	89	68	7	89	8	157
	片山 輪咲	埼玉	埼玉栄高校	03	2	75.70	80 ×	80 ×	80 ×	90	95	100 ×	—		95	4	—

81Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	中島 一馨	石川	飯田高校	02	3	80.65	88	91 CS	94 HR	110 CR	114 CR	117 HR	94	1	117	1	211 HR
2	遠藤 海歌	埼玉	平成国際大学	01	1	80.40	80	85 ×	85	100	105	110 ×	85	2	105	2	190
3	福田 智里	福島	金沢学院大学	01	1	76.10	60	65	70 ×	75	78 ×	78 ×	65	3	75	3	140

87Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	仲宗根夢来	沖縄	本部高校	03	1	81.95	75 CR	80 CR	85 CR	90 CR	95 CR	100 ×	85	1	95	1	180 CR
2	柳瀬 ひまり	山梨	社会福祉法人 真正会	00		81.05	50	53	—	60	—	—	53	2	60	2	113

+87Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	中嶋 友菜	富山	滑川高校	01	3	91.85	85 CR	89 CR	93 CR	113 CR	118 CR	122 HR	93	1	122	1	215 CR
2	吉田 琴乃	岩手	盛岡工業高校	01	3	109.15	80 ×	80 ×	80 CR	95	100	105 ×	80	2	100	2	180 CR
3	島田 都希	京都	立命館大学	00	2	102.50	70	73	75	90	95	97	75	3	97	3	172

最優秀選手　男子　96Kg級　山下　憲一　石川県　法政大学
　　女子　59Kg級　遠藤　梨季　福島県　田村高校

第59回西日本学生選手権大会

●令和2年9月22日　ベイコム総合体育館(尼崎市)　近畿地区
●令和2年9月26日　いしかわ総合スポーツセンター(金沢市)　北信越地区
●令和2年10月3日　八幡中央高等学校体育館(北九州市)　九州地区

55Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	山口　颯太	大阪商業大学	01	2	54.80	75	80 ×	80 ×	100	105 ×	106 ×	75	1	100	1	175
2	森實　大樹	福岡大学	00	3	54.35	60	65	71	85	90 ×	92 ×	71	2	85	2	156

61Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	井田　龍吾	名古屋産業大学	00	3	60.52	105	110 ×	110 CR	130 ×	130 CR	133 CR	110	1	133	1	243 CR
2	河野　暁	びわこ成蹊スポーツ大学	00	2	58.20	88	91	94	100	105	108	94	2	108	2	202
3	貴田　遥己	立命館大学	02	1	58.00	75	80	83	100	105	107 ×	83	3	105	3	188
4	福田　謙太	福岡大学	99	4	58.45	78 ×	78	81	88	91	92 ×	81	4	91	4	172
5	田口　珅	関西学院大学	98	4	57.60	60	65	70	70	80	85	70	5	85	5	155
6	荒川　望	広島工業大学	00	2	60.45	65	70	72 ×	80 ×	80	83 ×	70	6	80	6	150
7	三宅　伸哉	関西学院大学	99	2	59.10	55	60	65 ×	65	70	75 ×	60	7	70	7	130
8	脇坂　武尊	関西学院大学	99	3	56.00	50 ×	50	55	60	65	70 ×	55	8	65	8	120

67Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	向井　滉耀	九州国際大学	00	2	66.90	110 CR	115 CR	118 CR	135	142 CR	147 ×	118	1	142	1	260 CR
2	萩原　聖道	名古屋産業大学	99	3	66.72	95 ×	95	103	130	140 CR	150 ×	103	3	140	2	243
3	岡本　光世	金沢学院大学	01	2	66.64	92	97	101	125	130	135	101	5	135	3	236
4	稲澤　拓海	九州国際大学	99	4	66.55	95	100 ×	102	115	120 ×	120	102	4	120	6	222
5	今井　文也	中京大学	00	2	64.30	90	97	104	110	117	123 ×	104	2	117	7	221
6	飯田　歩睦	福岡大学	01	1	66.35	93	98	102 ×	118	123 ×	123	98	7	123	5	221
7	木下　和哉	九州国際大学	00	2	63.85	95	100	105 ×	115 ×	115 ×	115	100	6	115	9	215
8	鈴木　聖吾	関西大学	00	2	65.60	90	95 ×	96 ×	115	120 ×	120 ×	90	8	115	8	205
9	萩野　隼也	中京大学	01	1	65.52	80	85	90	100	105	110 ×	90	9	105	10	195
10	大場　蓮太	関西大学	98	4	64.00	45	—	—	55	—	55	45	10	55	11	100
	兵庫　正勝	名古屋産業大学	00	2	66.98	110 ×	110 ×	110 ×	125 ×	125	128 ×	—		125	4	—

73Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	佐野　大河	九州工業大学	98	4	72.85	100	107 ×	107	120	125	132 ×	107	2	125	2	232
2	川上　優	九州国際大学	01	1	71.80	90 ×	90	93 ×	120	125	127 ×	90	6	125	1	215
3	前田　優斗	福岡大学	00	3	72.20	80	90	100 ×	110	116	120 ×	90	5	116	4	206
4	津村　圭祐	関西学院大学	99	3	72.20	80	90 ×	90	100 ×	110	115	90	4	115	5	205
5	越智　亮太	立命館大学	01	1	72.50	80	85	90	100	105	108	90	3	108	8	198
6	荻原　航太	金沢学院大学	00	2	69.82	80	85 ×	85 ×	115 ×	118	121 ×	80	9	118	3	198
7	森岡　峻汰	天理大学	01	2	71.20	80 ×	80	87 ×	105	110	113 ×	80	7	110	7	190
8	松本　健佑	関西学院大学	98	4	72.90	75	80	85 ×	100	110 ×	110	80	8	110	6	190
	西川　輝	名古屋産業大学	99	3	71.80	120 CR	125 ×	125 ×	150 ×	150 ×	150 ×	120	1	—		—

81Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	柳川　友章	名古屋産業大学	98	4	79.90	145 CS	155 ×	155 ×	165	175 ×	175 ×	145	1	165	1	310 CS
2	新谷　遼	金沢学院大学	00	2	79.88	115 ×	118	122 ×	148	153	158 ×	118	2	153	2	271
3	佐保　滉季	九州国際大学	00	2	78.00	109	112	117 ×	140	143 ×	143	112	3	143	3	255
4	首藤　佑希	九州国際大学	02	1	80.55	100	105	110	120	130	136	110	6	136	4	246
5	太田　頼暉	大阪商業大学	02	1	78.10	105	110	115 ×	130	135	140 ×	110	4	135	5	245
6	大石　圭輔	福岡大学	00	2	74.35	105	110	113 ×	130	135 ×	140 ×	110	5	130	6	240
7	阿部　典仁	九州国際大学	00	2	80.20	103	107	111 ×	125	130 ×	130	107	8	130	8	237
8	原　渉太	立命館大学	00	2	79.70	95	103	108	115	125 ×	125	108	7	125	10	233
9	足立　孝輝	びわこ成蹊スポーツ大学	99	3	75.90	100 ×	100	106	125 ×	127	132 ×	106	9	127	9	233
10	藤山　俊輔	九州国際大学	99	3	73.20	100	105 ×	105 ×	130 ×	130	135 ×	100	12	130	7	230
11	髙橋　樹	金沢学院大学	01	1	79.44	100 ×	102	107 ×	115	122	130 ×	102	10	122	13	224
12	松本　大輝	九州国際大学	00	2	80.45	92	98 ×	98	125	132 ×	132 ×	98	14	125	12	223
13	原田　基音	中京大学	99	3	76.78	90	95	101 ×	115	122	125	95	15	125	11	220
14	宇崎　純輝	関西学院大学	99	3	78.90	93	98	103 ×	118	—	—	98	13	118	15	216
15	末継　悠河	中京大学	00	3	78.36	80	90	100	100	110	116	100	11	116	16	216
16	堀田　大暉	関西学院大学	98	4	78.40	85	90	100 ×	110	115	120	90	18	120	14	210
17	手林　辰紀	びわこ成蹊スポーツ大学	00	3	74.90	90	94 ×	94 ×	110	115 ×	115 ×	90	17	110	18	200
18	平野晋太郎	天理大学	00	2	79.20	80	85	88	105	111 ×	111	88	19	111	17	199
19	池田　勇樹	関西大学	98	3	78.50	80	87	92	100	106 ×	106	92	16	106	19	198

89Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	山本　一翔	近畿大学	99	4	89.00	110	115	120	150	160 ×	160 CS	120	3	160	1	280
2	髙野　泰成	金沢学院大学	98	4	84.98	115	123	126	145 ×	145	152	126	1	152	2	278
3	稲實　勇汰	九州国際大学	01	1	87.65	117	122	124	146	151 ×	154 ×	124	2	146	3	270
4	松木　優也	九州国際大学	98	4	82.10	110	115	120	135	141 ×	141	120	4	141	5	261
5	芦田　峻馬	九州国際大学	00	2	83.90	112 ×	112	117 ×	145	150 ×	153 ×	112	6	145	4	257
6	内田　義一	九州国際大学	01	1	83.00	110	115	118 ×	135	140	145 ×	115	5	140	6	255
7	藤田　樹	金沢学院大学	00	3	88.48	105	110 ×	110	133	138	142 ×	110	7	138	7	248
8	糸数　礼央	名古屋産業大学	99	3	88.46	100	105	110 ×	130	140 ×	142 ×	105	9	130	9	235
9	堀内　敬三	天理大学	00	3	87.50	98	103	105 ×	120	127	132	103	11	132	8	235
10	上野　周平	九州国際大学	98	4	87.95	100	105	110 ×	130	135 ×	135 ×	105	10	130	10	235
11	浦川力希斗	九州国際大学	98	4	85.55	90	100 ×	100	120	125	130	100	13	130	11	230
12	加藤　壮真	福岡大学	02	1	87.45	85	90	95	110	115	120	95	14	120	12	215
	宮崎　一馬	九州国際大学	98	4	82.80	110 ×	110	113 ×	145 ×	145 ×	—	110	8	—		—
	佐野　輝	金沢学院大学	00	2	81.68	95	100	105 ×	130 ×	135 ×	135 ×	100	12	—		—

96Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	西田　裕	九州国際大学	99	3	93.00	120	125	130 ×	150	155 ×	155 ×	125	2	150	1	275
2	吉川　敦啓	大阪商業大学	99	3	93.00	115	120	125	145	150 ×	150 ×	125	1	145	2	270
3	中村　友稀	九州国際大学	01	1	94.30	113 ×	113	116 ×	135	140 ×	145	113	4	145	3	258
4	下野　純一	九州国際大学	99	3	89.35	115 ×	115 ×	115	135 ×	135	143 ×	115	3	135	5	250
5	西川　弘祐	関西大学	99	3	93.20	95	100	105 ×	135 ×	135	141 ×	100	5	135	4	235

102Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	松本　和真	九州国際大学	98	4	99.45	128	133 CR	136 ×	170 CR	177 CR	180 ×	133	1	177	1	310 CR
2	三宅　敬之	名古屋産業大学	00	2	100.80	130 ×	130 CR	140 ×	155	165 ×	165 ×	130	2	155	2	285
3	増田　竜星	金沢学院大学	00	2	99.76	115	120	125 CS	145 ×	148	153 ×	125	3	148	3	273
4	渡邊　朋哉	金沢学院大学	01	2	96.88	115	120	124	140 ×	140	145	124	4	145	4	269
5	風巻　光	金沢学院大学	98	4	100.36	110	115	121 ×	140 ×	140 ×	140	115	5	140	5	255
6	片山　裕貴	立命館大学	98	4	99.20	110	115 ×	115	135	140 ×	142 ×	115	6	135	6	250
7	今西　凌大	福岡大学	00	2	100.95	80	90	100	100	110	120	100	7	120	7	220
8	宗安　由賢	関西学院大学	00	2	97.50	70	—	—	90	—	—	70	8	90	8	160

109Kg級

順位	氏名	大学名	生学年	生年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	反頭 亮祐	福岡大学	98	4	108.00	107	113	116	140	145	150	116	1	150	2	266
2	鎌田 哲朗	九州国際大学	98	4	103.20	110	115	120 ×	140	145	150	115	3	150	1	265
3	仲谷 聡琉	九州国際大学	00	2	103.90	115	120 ×	120 ×	135	140	146	115	2	146	3	261
4	田神 一真	大阪商業大学	99	3	107.70	95	100 ×	100 ×	120	125	130	95	4	130	4	225
5	近藤 和哉	関西大学	01	1	105.30	90 ×	90	103 ×	120	130 ×	130 ×	90	5	120	5	210

+109Kg級

順位	氏名	大学名	生学年	生年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	福山 草生	九州国際大学	00	3	112.45	128	133	138 ×	168	173 ×	174 ×	133	1	168	2	301
2	中村 夏樹	びわこ成蹊スポーツ大学	98	4	119.20	125 ×	125	130	160	166	170	130	2	170	1	300
3	永島 悠次	九州国際大学	98	4	143.35	115	120	125 ×	165	168	182 ×	120	5	168	3	288
4	川畑 庄	名古屋産業大学	00	2	118.75	125	130	135 ×	150	155	161 ×	130	3	155	5	285
5	名護 毅	金沢学院大学	00	3	126.55	120	125 ×	128 ×	163	170 ×	170 ×	120	4	163	4	283
6	太田 至	九州国際大学	99	3	114.00	115	120 ×	120 ×	145	150 ×	150 ×	115	6	145	9	260
7	小沼 竜也	九州国際大学	00	2	109.55	110	115	122 ×	140	145	152 ×	115	7	145	10	260
8	麻生 樹	九州国際大学	00	2	110.50	110	—	—	140	150	—	110	9	150	7	260
9	丸山 竜弥	大阪商業大学	00	3	119.80	110 ×	110 ×	110	145	150 ×	151 ×	110	8	145	8	255
	石川 寿和	金沢学院大学	00	2	137.40	120 ×	120 ×	120 ×	145	153	155 ×	—		153	6	—

第19回西日本学生女子選手権大会

●令和2年9月22日　ベイコム総合体育館(尼崎市)　近畿地区
●令和2年9月26日　いしかわ総合スポーツセンター(金沢市)　北信越地区
●令和2年10月3日　八幡中央高等学校体育館(北九州市)　九州地区

49Kg級

順位	氏名	大学名	生学年	生年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	岡田 夏美	金沢学院大学	01	1	48.60	71 CR	74 CR	76 ×	85	88 CS	90 ×	74	1	88	2	162 CR
2	伊良皆理絵	金沢学院大学	99	4	48.85	62 ×	63 CS	65 ×	88 CR	91 CR	93 ×	63	3	91	1	154 CR
3	山道穂乃香	九州国際大学	99	3	48.40	63 CS	66 ×	67 CR	83	86 ×	88 ×	67	2	83	3	150 CR
4	畑地明日香	名古屋産業大学	99	3	47.50	45	49	54 ×	65	68	71	49	4	71	4	120
5	池田 輝音	びわこ成蹊スポーツ大学	00	2	47.80	45	47	49 ×	60	62	64 ×	47	5	62	5	109

55Kg級

順位	氏名	大学名	生学年	生年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	嵯峨里佳子	金沢学院大学	00	2	54.95	68	71 ×	72	86	89 ×	90	72	1	90	1	162
2	中山 華恵	金沢学院大学	01	1	52.65	62 ×	63 ×	63	75	78	82	63	2	82	2	145
3	黒川 天音	関西大学	99	3	49.40	53	56	60	68	72	76	60	3	76	3	136
4	倉地 遥	中京大学	99	3	53.55	53	56	58	68	72 ×	73	58	4	73	4	131
5	山口 桃奈	関西大学	01	1	51.00	55 ×	55 ×	55	68	71	73 ×	55	5	71	5	126
6	坂東 友香	大阪商業大学	98	4	52.50	52 ×	52	55 ×	63	65	70 ×	52	6	65	6	117

59Kg級

順位	氏名	大学名	生学年	生年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	斎藤 陽	名古屋産業大学	98	4	58.75	78 ×	80	84 CR	95	100	103 ×	84	1	100	1	184
2	鶴岡 綺音	金沢学院大学	00	2	55.10	64	67 ×	67 ×	80	83	86	64	3	86	2	150
3	石田 千鶴	関西大学	00	2	56.90	58	61	63	75	78	84	63	4	84	3	147
4	弓岡郁菜子	大阪商業大学	00	2	57.60	63	66	69 ×	73	77	80	66	2	80	4	146

64Kg級

順位	氏名	大学名	生学年	生年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	立川 千夏	九州国際大学	01	1	62.95	78	83 CS	88 CR	95	98	102 ×	88	1	98	2	186
2	坂倉 里佳	金沢学院大学	99	4	63.45	70	74	77	100	104	107 ×	77	3	104	1	181
3	宮越 由衣	金沢学院大学	01	1	62.60	77	80	82 ×	97 ×	97	101 ×	80	2	97	3	177
4	増井 美咲	立命館大学	01	1	63.20	63	66 ×	66 ×	78	80 ×	80 ×	63	4	78	4	141

71Kg級

順位	氏名	大学名	生学年	生年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	山崎 晴子	九州国際大学	00	2	70.30	83 CR	87 CR	90 ×	105 CR	110 ×	110 CR	87	1	110	1	197 CR
2	阿部 美幸	金沢学院大学	00	2	66.95	77 CS	80 CR	82 CR	100 CR	104 ×	104 CR	82	2	104	2	186 CR
3	徳竹 優夏	九州国際大学	01	1	66.25	73	78	81	97	100 CS	103 ×	81	3	100	3	181
4	北野 佳奈	金沢学院大学	01	1	64.25	71	74	77 ×	88 ×	90	94 ×	74	4	90	5	164
5	伊礼 遥	びわこ成蹊スポーツ大学	98	4	69.40	68	72	75 ×	84	88	90	72	5	90	4	162
6	稲本 愛里	九州国際大学	00	2	64.45	65	68	71 ×	80	83 ×	83	68	6	83	7	151
7	柳沼 麻綾	金沢学院大学	01	1	64.40	62	65	68 ×	80	83	86 ×	65	8	83	6	148
8	岡野 萌絵	立命館大学	00	3	65.70	60	63	65	78	81	84 ×	65	7	81	8	146
9	谷 優紀	名古屋産業大学	98	4	68.05	60	64	67 ×	73 ×	73	75 ×	64	9	73	9	137
10	佐川 未来	大阪商業大学	01	2	64.70	50 ×	50	53	65	67	70	53	10	70	13	123

76Kg級

順位	氏名	大学名	生学年	生年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	北脇 歩	金沢学院大学	00	2	73.40	65	68	71	93	97	101 ×	71	3	97	7	168
2	星名沙耶香	びわこ成蹊スポーツ大学	98	4	74.50	68	71	73	86	89	92	73	1	92	2	165
3	大和 明穂	立命館大学	01	1	74.80	69 ×	69	72	86	89	92 ×	72	2	89	3	161

81Kg級

順位	氏名	大学名	生学年	生学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	阿部　栞	九州国際大学	00	3	80.55	80	85	90	90	95	100	90	1	100	1	190
2	岡本　澪	金沢学院大学	98	4	79.25	60	65	70 ×	80	85	90	65	2	90	2	155
3	得平　美琴	大阪商業大学	02	1	79.30	62 ×	64 ×	64	75	80 ×	80	64	3	80	3	144

87Kg級

順位	氏名	大学名	生学年	生学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	福田　智里	金沢学院大学	01	2	81.15	65	68 ×	69	80	85	88	69	1	88	1	157

+87Kg級

順位	氏名	大学名	生学年	生学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	伊藤　優花	九州国際大学	01	1	105.25	73	76	80 CS	100	105 CR	109 ×	80	1	105	1	185 CR
2	島田　都希	立命館大学	00	3	106.10	70	74	78	90	94	98	78	2	98	2	176
3	上尾野乃香	九州国際大学	99	3	93.85	70	75	78 ×	90	95	100 ×	75	3	95	4	170
4	上ノ瀬彩花	九州国際大学	99	3	88.95	70 ×	70	75 ×	90	95	100 ×	70	4	95	3	165

第66回全日本学生個人選手権大会

●令和2年11月6日[55Kg級～67Kg級]・7日[73Kg級～89Kg級]・8日[102g級～+109Kg級]　●羽曳野市立総合スポーツセンター

55Kg級

順位	氏名	大学名	生学年	生学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	中越　遥太	東京国際大学	98	4	54.36	103	106	108 ×	130 CR	133 CR	135 ×	106	1	133	1	239 CR
2	長谷部達也	中央大学	00	3	54.66	100	108 ×	108 ×	120	124 ×	124	100	2	124	2	224
3	君島　一成	日本大学	01	1	54.78	90	94	96 ×	123	126 ×	129 ×	94	3	123	3	217
4	北村　広輝	中央大学	01	2	54.72	95 ×	95 ×	95 ×	115	120	124 ×	—		120	4	—

61Kg級

順位	氏名	大学名	生学年	生学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	井田　龍吾	名古屋産業大学	00	3	60.74	105	109	112 ×	130 ×	130	133	109	1	133	2	242
2	紙屋　十磨	中央大学	99	4	60.74	101	103	105	131 ×	134	138 ×	105	2	134	1	239
3	堀　颯吾	桃山学院大学	00	2	59.92	90	95	100	110 ×	110	120	100	3	120	3	220
4	林　光騎	京都産業大学	98	4	58.08	60	70	75 ×	90	95	100	70	4	100	4	170
5	青木　豊治	京都産業大学	98	4	60.04	40	45	50	90 ×	90 ×	90	50	5	90	5	140

67Kg級

順位	氏名	大学名	生学年	生学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	木村　勇喜	早稲田大学	99	4	66.85	125 CS	128 CR	130 CR	151	156 ×	157 CR	130	1	157	1	287 CR
2	後藤　大雅	中央大学	99	4	65.55	120	123	126 ×	150	152 ×	158 ×	123	2	150	3	273
3	大西　裕也	東京国際大学	01	1	66.60	115	120	124 ×	145 ×	145	151	120	3	151	2	271
4	舘森　春輝	中央大学	98	4	66.80	117 ×	117	121 ×	145 ×	145 ×	145	117	4	145	5	262
5	向井　滉耀	九州国際大学	00	2	65.80	110	115	120 ×	135	140	147	115	6	147	4	262
6	芥　享哉	東京国際大学	99	4	66.60	112	116	120 ×	140 ×	140	146 ×	116	5	140	6	256
7	砂山　知大	中央大学	99	4	66.10	110 ×	110	115 ×	130	135 ×	135 ×	110	7	130	7	240
8	稲沢　拓海	九州国際大学	99	4	65.85	100	105 ×	105 ×	120	123 ×	123 ×	100	8	120	8	220
9	大場　蒲太	関西大学	98	4	65.55	80	86	88 ×	100	106 ×	107 ×	86	9	100	9	186

73Kg級

順位	氏名	大学名	生学年	生学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	山根　大地	日本大学	98	4	73.00	130 CS	135 CR	140 CR	160	170 ×	170 CR	140	1	170	1	310 CR
2	生頼　啓暉	早稲田大学	99	3	72.70	120	123	125 ×	158	163	167 ×	123	4	163	2	286
3	吉井　暖登	中央大学	98	4	71.90	120	124	126 ×	140	146	155 ×	124	3	146	3	270
4	畑中　佑介	明治大学	98	4	72.55	123	128	131 ×	135	141	145 ×	128	2	141	4	269
5	松本　健佑	関西学院大学	98	4	71.90	85	90 ×	90	115	120 ×	120 ×	90	5	115	5	205
6	山本　雄大	九州国際大学	98	4	70.25	75 ×	75	80	105	110	115	80	6	115	6	195
	西川　諒	名古屋産業大学	99	3	72.25	120 ×	120 ×	120 ×	—	—	—	—		—		—

81Kg級

順位	氏名	大学名	生学年	生学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	宍戸　大輔	日本大学	99	4	80.86	140	150 CR	155 ×	181 CR	189 ×	189 ×	150	1	181	1	331 UR
2	新谷　遼	金沢学院大学	00	2	79.16	116	121	124	149	155	158 ×	124	2	155	3	279
3	宮崎　一馬	九州国際大学	98	4	80.60	110	114	116	144	149	157	116	4	157	2	273
4	三浦　暉	平成国際大学	99	4	80.64	112	117	122 ×	142	147	152 ×	117	3	147	4	264
5	佐野　大河	九州工業大学	98	4	75.00	100	109	115	120	125 ×	125 ×	115	5	120	6	235
6	堀田　大暉	関西学院大学	98	4	80.12	100 ×	100	105 ×	125	130 ×	131 ×	100	6	125	5	225
7	川田　連	関西学院大学	98	4	77.26	90	95	100 ×	115	120 ×	120 ×	95	7	115	7	210
8	須賀　悠揮	広島工業大学	98	4	79.84	92 ×	92	97 ×	110 ×	110 ×	110	92	8	110	8	202
	寺澤　寿嘉	明治大学	98	4	80.92	126 ×	126 ×	126 ×	153 ×	153 ×	—	—		—		—

89Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	西村　晋悟	中央大学	98	4	88.66	135 ×	135	138 ×	165 CR	170 CR	175 ×	135	3	170	2	305 CR
2	鷹野　玄貴	東京国際大学	99	3	87.82	135 ×	135	140 ×	163 CS	168 CR	172 ×	135	2	168	3	303 CR
3	山口　洋文	九州国際大学	98	4	85.94	130	134	138 CR	155	161	164 ×	138	1	161	4	299 CR
4	首藤　佑希	九州国際大学	02	1	81.74	110	115	120	140	145	150	120	4	150	6	270
5	松木　優也	九州国際大学	98	4	83.14	115 ×	115	118 ×	132	140	145	115	6	145	7	260
6	浦川力希斗	九州国際大学	98	4	85.60	100	105	110 ×	130	135	140 ×	105	7	135	9	240
7	衛藤　周	日本体育大学	98	4	86.76	80	85	90	110	115	120	90	9	120	10	210
	高野　泰成	金沢学院大学	98	4	82.08	118	123 ×	125 ×	145 ×	145 ×	145 ×	118	5	—		—
	上野　周平	九州国際大学	98	4	87.22	100	105 ×	105 ×	130 ×	130 ×	132 ×	100	8	—		—
	今　彬次	京都産業大学	98	4	87.62	75	80	85 ×	90 ×	90 ×	90 ×	80	10	—		—
	金城　優人	金沢学院大学	98	4	87.92	133 ×	133 ×	133 ×	170 CR	175 ×	180 ×	—		170	1	—
	山本　一翔	近畿大学	99	4	87.66	120 ×	125 ×	125 ×	155	160 ×	160	—		160	5	—
	永松　勇輝	日本体育大学	98	4	87.96	115 ×	115 ×	115 ×	140	145 ×	145 ×	—		140	8	—

96Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	不破　翔太	日本大学	01	1	95.45	133 CS	138 CR	140 CR	172	177 CR	180 ×	140	3	177	1	317 CR
2	田宮　翼	法政大学	01	1	91.70	135 CR	140 CR	143 ×	165 ×	165	177 ×	140	2	165	3	305 CR
3	牧野　達樹	日本大学	99	4	95.60	125	130	135 ×	175 CR	183 ×	188 ×	130	5	175	2	305 CR
4	中村　響	明治大学	98	4	93.90	137 CR	141 CR	145 ×	153	157	162 ×	141	1	157	6	298
5	大矢　晃輝	日本体育大学	98	4	93.20	128 ×	128	135 ×	158 ×	158	163	128	7	163	4	291
6	逸見　太郎	中央大学	98	4	92.10	125	128	133 CS	150	157	162 ×	133	4	157	5	290
7	西田　裕	九州国際大学	99	3	93.70	125	130 ×	130	155	160 ×	165 ×	130	6	155	7	285
8	市川　聖也	東京国際大学	98	4	94.95	125	130 ×	133 ×	150	155	161 ×	125	8	155	8	280
9	上原　大輝	金沢学院大学	98	4	95.00	100 ×	100	110 ×	130	138 ×	138 ×	100	9	130	9	230
	湊川　市朗	関西大学	98	4	95.45	100 ×	100 ×	100 ×	120	127	132 ×	—		127	10	—

102Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	福居　尚弥	日本大学	98	4	100.30	133	138	143 CR	175 ×	175 CR	183 ×	143	1	175	1	318 CR
2	松本　和真	九州国際大学	98	4	99.55	126	131 ×	131	160	165	170 CS	131	2	170	2	301
3	風巻　光	金沢学院大学	98	4	99.85	115	120	123	145 ×	145	150	123	3	150	4	273
4	増田　竜星	金沢学院大学	00	2	99.95	115	120 ×	122 ×	147	152	157 ×	115	4	152	3	267

109Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	鍛田　哲朗	九州国際大学	98	4	102.20	100	110	117	140	150	157	117	1	157	1	274

+109Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	澤登健太郎	法政大学	99	3	115.15	150 ×	150 ×	150	190	196	202	150	1	202	1	352
2	横山太偉雅	九州国際大学	99	3	153.20	150 ×	150 ×	150	170	180	191	150	2	191	2	341
3	福山　草生	九州国際大学	00	3	112.60	130	135	140	170	175	180 ×	140	3	175	3	315
4	棚原　幹善	金沢学院大学	98	4	122.70	135	142 ×	142 ×	163	170	173	135	4	173	4	308
5	中村　夏樹	びわこ成蹊スポーツ大学	98	4	120.20	120 ×	120	130	150	160	171	130	5	171	5	301
6	永島　悠次	九州国際大学	98	4	140.35	120	125	130	170	180 ×	183 ×	130	6	170	6	300

第32回全日本女子学生選手権大会

●令和2年11月6日[45Kg級～55Kg級]・7日[59Kg級～71Kg級]・8日[76g級～+87Kg級]　●羽曳野市立総合スポーツセンター

49Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	鈴木　梨羅	早稲田大学	98	4	46.14	70 CS	72 CR	74 CR	93	96 CR	99 CR	74	1	99	1	173 CR
2	岡田　夏美	金沢学院大学	01	1	48.50	71 CR	74 ×	75 ×	85 ×	86	88	71	2	88	4	159
3	西浦　実桜	日本体育大学	01	1	48.80	67	69 ×	69	85	87	89	69	3	89	3	158
4	伊良皆理絵	金沢学院大学	99	4	48.70	63	66	68 ×	90 ×	90 ×	91	66	4	91	2	157
5	山道穂乃香	九州国際大学	99	3	47.66	63	66 ×	66	83	86	88 ×	66	5	86	5	152
6	宜保　夏鈴	日本体育大学	01	1	48.70	57	60 ×	60	70	72	74	60	6	74	6	134
7	板東　友香	大阪商業大学	98	4	48.52	45	48 ×	48 ×	60	62 ×	63 ×	45	7	60	7	105

55Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	井﨑　茅夏	東京国際大学	98	4	53.00	75 ×	75	78 CR	100 ×	100 CS	101 ×	78	1	100	1	178 CR
2	安藤　千鈴	東京国際大学	01	2	49.42	75	79 ×	81 ×	95 ×	95	99 ×	75	2	95	2	170
3	溝口　初音	日本体育大学	02	1	54.66	65	68	70	90	93	96 ×	70	3	93	3	163
4	黒川　友音	関西大学	99	3	51.26	65 ×	65	71 ×	84	88 ×	91	65	5	91	5	156
5	中山　華恵	金沢学院大学	01	1	52.68	63	66	69	77	81	83	69	4	83	6	152
6	鶴岡　綺音	金沢学院大学	00	2	54.14	62 ×	62	65 ×	81 ×	81	85 ×	62	6	81	7	143
7	三谷　海空	日本体育大学	98	4	51.16	53 ×	53	55 ×	68	70	72 ×	53	7	70	8	123
	嶬﨑里佳子	金沢学院大学	00	2	54.76	73 ×	73 ×	74 ×	91	94 ×	95 ×	—		91	4	—

59Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	遠藤　梨李	東京国際大学	02	1	58.44	84 ×	84 ×	84 CR	103	106 ×	110 ×	84	2	103	1	187 CR
2	斎藤　陽	名古屋産業大学	98	4	58.52	82 CR	84 ×	85 CR	100	103 ×	104 ×	85	1	100	2	185 CS
3	寺島　奈穂	金沢学院大学	98	4	58.66	78	81 CS	83 CR	100	104 ×	105 ×	83	3	100	3	183
4	石田　千鶴	関西大学	00	2	57.02	68	71	73	87	91	94 ×	73	5	91	5	164
5	五十川いずみ	日本体育大学	01	1	58.48	69	72	74	89	92 ×	92 ×	74	4	89	6	163
6	浦崎穂乃花	平成国際大学	98	4	58.40	60	65 ×	67	80	87	92	67	6	92	4	159
7	荒木　晴江	日本体育大学	98	4	56.08	63	65	67	78	81	83	67	7	83	7	150

64Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	橋本　菫	東京国際大学	01	2	61.96	86 CR	89 CR	91 ×	108 CR	112 CR	113 JNR	89	1	113	1	202 JNR
2	坂倉　里佳	金沢学院大学	99	4	63.62	77	80	82 ×	104	107 CS	110 ×	80	5	107	2	187
3	山根　緑	平成国際大学	01	1	63.98	80	84 ×	85 ×	100	102	105 ×	80	4	102	3	182
4	宮越　由依	金沢学院大学	01	1	63.40	77	80	82 CS	95	99	103 ×	82	3	99	4	181
5	立川　千夏	九州国際大学	01	1	62.90	83 CR	87 ×	88 ×	97	102 ×	103 ×	83	2	97	5	180
6	本澤　瑞紀	早稲田大学	98	4	60.60	60	63	65	80	83	86	65	6	86	7	151
7	渡部　結衣	日本体育大学	99	3	59.20	58	60	62	73	76	79	62	7	79	8	141
	清瀬　京香	日本体育大学	99	3	59.24	68 ×	68 ×	69 ×	84	87	89	—		89	6	—

71Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	戸田妃乃子	早稲田大学	98	4	66.12	78 ×	78	82	105	110	114 ×	82	3	110	1	192
2	阿部　美幸	金沢学院大学	00	2	68.70	77	80	83	100	104	108	83	2	108	2	191
3	田中　美奈	早稲田大学	01	1	70.56	83	86 ×	86 ×	107 ×	107 ×	107	83	1	107	3	190
4	田中　真琴	東京国際大学	01	1	69.62	78	81 ×	81	102	104	107 ×	81	4	104	4	185
5	徳竹　優夏	九州国際大学	01	1	64.72	78 ×	78 ×	78	97	101 ×	103 ×	78	5	97	5	175
6	北野　佳奈	金沢学院大学	01	1	65.64	71	74	77 ×	88	92	95	74	7	95	6	169
7	玉那覇留以	平成国際大学	99	4	69.16	67	72 ×	75	80	90 ×	90	75	6	90	8	165
8	伊礼　遥	びわこ成蹊スポーツ大学	98	4	70.00	68	71 ×	71	88	90	92 ×	71	9	90	7	161
9	海老澤愛梨	日本体育大学	00	2	65.80	66	69	72	85 ×	85	88 ×	72	8	85	9	157
10	前田　早菜	早稲田大学	98	4	66.10	60	63	66	80	83	85	66	10	85	10	151

76Kg級

順位	氏名	大学名	学年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	吉武　温子	早稲田大学	01	2	75.95	87	91 ×	91	103	106	110	91	1	110	2	201
2	山崎　晴子	九州国際大学	00	2	72.70	85	88	90 ×	107	111	114 ×	88	2	111	1	199
3	大和　明穂	立命館大学	01	1	75.30	68 ×	69	72	90	93	96	72	4	96	3	168
4	星名沙耶香	びわこ成蹊スポーツ大学	99	4	74.70	68	73	75	88	91 ×	91	75	3	91	4	166
	北脇　歩	金沢学院大学	00	2	74.25	—	—	—	—	—	—	—		—		—

81Kg級

順位	氏名	大学名	学年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	阿部　栞	九州国際大学	00	3	80.65	90 ×	90	92	105	109	115 ×	92	1	109	1	201
2	遠藤　海歌	平成国際大学	01	2	80.60	85	90 ×	90	105 ×	105	111 ×	90	2	105	2	195
3	福田　智里	金沢学院大学	01	2	79.55	67 ×	67	73 ×	85 ×	85	90 ×	67	3	85	3	152

+87Kg級

順位	氏名	大学名	学年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	中嶋　友菜	東京国際大学	01	1	94.30	90 ×	90	93	118 CR	122 CR	125 CR	93	1	125	1	218 CR
2	上ノ瀬彩花	九州国際大学	99	3	88.95	75	80	83 ×	95	100	103	80	2	103	2	183
3	上尾野乃香	九州国際大学	99	3	87.35	70	73 ×	74	90	95	100	74	3	100	3	174

第21回全日本大学対抗女子選手権大会

●令和2年12月5日[45Kg級～71Kg級]・6日[76Kg級～+87Kg級]　●浅生スポーツセンター(北九州市)

45Kg級

順位	氏名	大学名	学年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	伊良皆理絵	金沢学院大学	99	4	44.70	62 CS	64 CR	66 ×	83 CR	85 CR	90 CR	64	1	90	1	154 CR
2	山道穂乃香	九州国際大学	99	3	44.72	58	60 ×	60	79	82 ×	83 CS	60	3	83	2	143
3	鈴木　莉乃	早稲田大学	00	2	44.82	58	60	63 ×	79	82 ×	82 CR	60	2	82	3	142 CS
4	宜保　夏鈴	日本体育大学	01	1	44.88	54	57	59	67	69	71 ×	59	4	69	4	128
5	村尾　郁	立命館大学	01	2	44.38	46 ×	46	49	59	62	65	49	5	65	5	114

49Kg級

順位	氏名	大学名	学年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	鈴木　梨羅	早稲田大学	98	4	46.22	73 CS	76 CR	78 ×	95 CS	98 CR	104 ×	76	2	98	1	174 CR
2	安藤　千鈴	東京国際大学	01	2	48.74	75 CR	77 CR	79 ×	93	96 ×	96 CR	77	1	96	2	173 CR
3	西浦　実桜	日本体育大学	01	1	48.88	66	69	72 ×	86	89	91 ×	69	4	89	3	158
4	岡田　夏美	金沢学院大学	01	1	48.56	71	74 ×	74 ×	80	83	86	71	3	86	4	157
5	池田　輝音	びわこ成蹊スポーツ大学	00	2	48.58	50	52 ×	52	68 ×	68	71 ×	52	5	68	5	120
6	板東　友香	大阪商業大学	98	4	48.70	45	48 ×	48 ×	60	63	65 ×	45	7	63	6	108
	畑地明日香	名古屋産業大学	99	3	46.80	46	49	51 ×	66 ×	67 ×	67 ×	49	6	—		—

55Kg級

順位	氏名	大学名	学年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	井﨑　茅夏	東京国際大学	98	4	54.06	73	76 CR	79 CR	98	101 ×	101 CR	79	1	101	2	180 CR
2	吉田 いぶき	早稲田大学	01	1	54.86	71	73 ×	74 ×	99	102 CR	109 ×	71	5	102	1	173
3	関根　葵	日本体育大学	00	2	54.62	73 ×	73	75 CR	91	94	97 ×	75	2	94	3	169
4	黒川　友音	関西大学	99	3	53.08	65 ×	65	72	85	90	93	72	4	93	5	165
5	嵯峨里佳子	金沢学院大学	00	2	54.82	71	73	75 ×	91	94 ×	96 ×	73	3	91	6	164
6	溝口　初音	日本体育大学	02	1	54.84	66	69	71	90	93	95 ×	71	6	93	4	164
7	鈴木　あみ	平成国際大学	99	3	52.18	66	68	70	70	80	83 ×	70	7	80	7	150
8	山口　桃奈	関西大学	01	1	54.22	61	64 ×	64	74	78	80 ×	64	9	78	8	142
9	吉田　彩奈	立命館大学	98	4	54.00	63	66	68	68	71 ×	71	68	8	71	10	139
10	倉地　遥	中京大学	99	3	54.68	57	60	62 ×	73	77 ×	80 ×	60	10	73	9	133

59Kg級

順位	氏名	大学名	学年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	遠藤　梨李	東京国際大学	02	1	58.92	84 CR	87 CR	89 JNR	103	107 ×	109 ×	89	1	103	3	192 CR
2	寺島　奈穂	金沢学院大学	98	4	58.46	82 CR	85 CR	87 CS	103	107 ×	109 ×	87	2	103	2	190 CR
3	斎藤　陽	名古屋産業大学	98	4	58.96	82 ×	82 CS	85 ×	100	104	107 ×	82	3	104	1	186
4	石田　千鶴	関西大学	00	2	58.22	72	75	78	88	92 ×	92	78	4	92	5	170
5	五十川いずみ	日本体育大学	01	1	58.42	72	75 ×	75 ×	89	92	94 ×	72	7	92	4	164
6	岩見　詩	平成国際大学	99	3	58.42	68	72	74	85	88	90 ×	74	5	88	7	162
7	浦崎穂乃花	平成国際大学	98	4	57.92	63	68	71	83	88	93 ×	71	8	88	6	159
8	佐藤　愛香	仙台大学	00	2	58.60	70	73 ×	73	82	85 ×	85 ×	73	6	82	8	155
9	弓岡郁菜子	大阪商業大学	00	2	57.58	63	66	68 ×	75	79	82 ×	66	9	79	9	145
10	和田迫玲衣	慶應義塾大学	99	3	56.52	60	63	65	73	77	80 ×	65	11	77	10	142
11	大濱ゆみか	日本体育大学	01	2	57.98	65	67 ×	0 (キ)	70	73	75	65	10	75	12	140
12	小林紗良花	立命館大学	00	2	56.10	55	58	61	70	73	76	61	12	76	11	137
13	瀬戸　桜子	仙台大学	02	1	58.40	55	57 ×	57	65	70 ×	70	57	13	70	14	127
14	佐川　未来	大阪商業大学	01	2	58.50	50	52 ×	52	70	72 ×	72 ×	52	14	70	13	122

64Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	橋本　董	東京国際大学	01	2	62.48	83	86 ×	86 CR	104	108 CR	0 (キ)	86	2	108	1	194 CR
2	立川　千夏	九州国際大学	01	1	63.50	84	87 CR	89 ×	98 ×	98	102	87	1	102	2	189
3	山根　緑	平成国際大学	01	1	63.96	78	81	84	96	100 ×	100	84	3	100	4	184
4	宮越　由依	金沢学院大学	01	1	63.70	77	80	83	97	101	107 ×	83	4	101	3	184
5	髙橋　凜	仙台大学	00	2	61.24	67	70	73 ×	85	89	93 ×	70	5	89	5	159
6	荒木　晴江	日本体育大学	98	4	59.28	64	67	70	79	82	85 ×	70	6	82	7	152
	増井　美咲	立命館大学	01	1	63.42	68 ×	68 ×	68 ×	81	83	85	—		85	6	—

71Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	戸田妃乃子	早稲田大学	98	4	65.90	82	84	86	104	108	114 ×	86	1	108	1	194
2	坂倉　里佳	金沢学院大学	99	4	66.10	81	84 ×	84	103	106 ×	106	84	2	106	2	190
3	徳竹　優夏	九州国際大学	01	1	66.58	76 ×	76	81	100	103	105 ×	81	4	103	3	184
4	飯塚　美悠	東京国際大学	98	4	68.12	80	83	85 ×	98	102 ×	102 ×	83	3	98	5	181
5	田中　真琴	東京国際大学	01	1	70.20	77	80 ×	80 ×	100	103	108 ×	77	5	103	4	180
6	稲本　愛里	九州国際大学	00	2	64.94	70 ×	70	73 ×	87	90	93 ×	70	7	90	7	160
7	岡野　萌絵	立命館大学	00	3	66.84	65	68 ×	68	89	92	94 ×	68	9	92	6	160
8	伊礼　遥	びわこ成蹊スポーツ大学	98	4	70.04	68	71	73 ×	85	88	90 ×	71	6	88	8	159
9	谷　優紀	名古屋産業大学	98	3	70.56	65 ×	65	69	83	86 ×	86 ×	69	8	83	10	152
10	大谷　恩美	平成国際大学	99	3	67.02	63 ×	63	66 ×	85	88	91 ×	63	10	88	9	151

76Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	山崎　晴子	九州国際大学	00	2	73.38	86	88	90	111	114	119 JNR	90	1	119	1	209
2	田中　美奈	早稲田大学	01	1	72.94	83	86	89	106	110	113	89	2	113	2	202
3	西村　深聡	早稲田大学	99	3	71.12	78	81	85	104	107	110	85	4	110	3	195
4	薄木　優那	東京国際大学	01	1	74.78	80	83	86	104	107 ×	107	86	3	107	5	193
5	阿部　美幸	金沢学院大学	00	2	71.96	80	84	87 ×	105	109	112 ×	84	5	109	4	193
6	玉那覇留以	平成国際大学	99	4	71.12	68	72	75	87	92	95	75	6	95	6	170
7	皇名沙耶香	びわこ成蹊スポーツ大学	99	4	74.84	68	72	75 ×	88	92 ×	92 ×	72	7	88	7	160

81Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	阿部　琴	九州国際大学	00	3	80.94	91	94	98 JNR	111	115	117	98	1	117	2	215 JNR
2	田宮　淳美	日本体育大学	99	3	78.72	84 ×	84 ×	84	111	116	120	84	4	120	1	204
3	吉武　温子	早稲田大学	01	2	76.98	89 ×	89 ×	89	104	110	113 ×	89	2	110	4	199
4	遠藤　海歌	平成国際大学	01	2	80.88	85	90 ×	90 ×	105	109	112	85	3	112	3	197
5	大和　明穂	立命館大学	01	1	77.64	72	75	78	90	94	97	78	5	97	5	175
6	得平　美琴	大阪商業大学	01	1	80.66	64	67	70	80	85 ×	85 ×	70	7	80	6	150
	福塚　真羽	仙台大学	98	4	80.82	72	75	77 ×	96 ×	96 ×	97 ×	75	6	—		—

87Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	岡本　澪	金沢学院大学	98	4	81.76	78 ×	78	81	108 CR	111 CR	115 CR	81	3	115	1	196 CR
2	遠藤　朱季	仙台大学	99	3	81.98	80 ×	80	83 CR	104	108 ×	108 CS	83	1	108	2	191 CR
3	上ノ瀬彩花	九州国際大学	99	3	86.22	80	82 CS	84 ×	101	106 ×	106 ×	82	2	101	5	183
4	上尾野乃香	九州国際大学	99	3	86.72	74	78	80 ×	97	104 ×	104	78	5	104	3	182
5	佐藤　汐梨	早稲田大学	99	3	86.66	73	78 ×	79	95	102	106 ×	79	4	102	4	181

+87Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	中嶋　友菜	東京国際大学	01	1	94.02	85	90	94	106	110	116	94	1	116	1	210
2	島田　都希	立命館大学	00	3	103.86	76	79	81 ×	98	102	105 ×	79	3	102	2	181
3	神戸　蓮菜	平成国際大学	00	3	92.22	70	75	80	85	90	95	80	2	95	3	175

大学対抗得点表

順位	大学名	45Kg	49Kg	55Kg	59Kg	64Kg	71Kg	76Kg	81Kg	87Kg	+87Kg	合計得点
1	東京国際大学		16/1	17/1	16/1	17/1	16/2	9/1			18/1	103/8
2	早稲田大学	13/1	17/1	13/1			18/1	26/2	12/1	8/1		107/8
3	金沢学院大学	18/1	10/1	7/1	15/1	10/1	15/1	7/1		16/1		98/8
4	九州国際大学	14/1				16/1	12/2	18/1	17/1	20/2		97/8
5	日本体育大学	9/1	11/1	18/2	5/2	2/1			14/1			59/8
6	平成国際大学			0/1	4/2	11/1	0/1	3/1	11/1		13/1	42/8
7	立命館大学	6/1		0/1	0/1	1/1	1/1		6/1		14/1	28/7
8	仙台大学				1/2	6/1			1/1	16/1		24/5
9	関西大学			8/2	8/1							16/3
10	名古屋産業大学		1/1		14/1		0/1					15/3
11	びわこ成蹊スポーツ大学		6/1				1/1	0/1				7/3
12	大阪商業大学		2/1		0/2				0/1			4/4
	中京大学			0/1								0/1
	慶應義塾大学				0/1							0/1
	合計人数	5	7	10	14	7	10	7	7	5	3	75

第80回全日本選手権大会

●令和2年12月11日[56Kg級～102Kg級]・12日[81Kg級～102Kg級]・13日[109Kg級～+109Kg級]

●ニューグリーンピア津南体育館(津南町)

55Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	中越 遼太	大阪	東京国際大学	98	4	54.55	103	107	109 ×	128	130	133 ×	107	1	130	1	237
2	砂山 昴大	鹿児島	(公財)鹿児島県体育協会	96		54.95	102	105	107 CS	120	123	125	107	2	125	3	232
3	君島 一成	福島	日本大学	01	1	54.70	90 ×	90	95	125	127	132 ×	95	5	127	2	222
4	長谷部遼也	山形	中央大学	00	3	54.85	100	104 ×	105 ×	120	124 ×	126 ×	100	3	120	4	220
5	玉寄 公博	埼玉	自衛隊体育学校	92		54.65	100	105 ×	105 ×	110 ×	110	115	100	4	115	5	215

61Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	本木 和真	埼玉	自衛隊体育学校	94		60.80	120	125 CR	128 CR	145	148	150	128	1	150	2	278 CR
2	平井 隼人	岡山	丸五ゴム工業(株)	94		60.65	115	120 ×	120	145	150	153 CR	120	2	153	1	273
3	平井 海斗	埼玉	東京国際大学	98	4	60.25	95	100	105	130	136	141	105	4	141	3	246
4	花城 瑞樹	香川	飯山高校	02	3	60.70	105	110 ×	110 ×	130	135	140	105	3	140	4	245
5	鵜田 勇平	鹿児島	(公財)鹿児島県体育協会	96		60.75	100 ×	100 ×	100	125	130	135 ×	100	5	130	5	230

67Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	糸数 陽一	東京	警視庁	91		64.00	130 CS	135 ×	135 ×	160 CS	165 ×	165 CR	130	1	165	1	295 CR
2	木村 勇喜	兵庫	早稲田大学	99	4	66.65	126	130 CS	132 ×	151	160 ×	160 CS	130	2	160	2	290
3	山下 立真	石川	飯田高校	02	3	66.85	120	124	128 ×	150	154	156 ×	124	3	154	3	278 HR
4	古屋敷拓也	愛知	エイベックス(株)	98		66.75	110	115	120	150	155 ×	159 ×	120	5	150	4	270
5	舘森 春輝	東京	中央大学	98	4	66.80	115	121 ×	121	140	147 ×	150 ×	121	4	140	5	261

73Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	宮本 昌典	埼玉	東京国際大学(職)	97		72.75	145	150 CS	155 NR	181	190 CR	195 ×	155	1	190	1	345 NR
2	山根 大地	栃木	日本大学	98	4	72.50	135	140	145	165	171	176 ×	145	2	171	3	316
3	近内 三孝	東京	日本大学(職)	96		71.10	143	148 ×	150 ×	173 ×	173	181 ×	143	3	173	2	316
4	生頼 啓暉	兵庫	早稲田大学	99	3	72.35	118	121	124	156	163	167	124	5	167	4	291
5	伊丹祐於奈	東京	警視庁	97		72.80	122	126	130	153	156	160 ×	130	4	156	5	286

81Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	宍戸 大輔	福島	日本大学	99	4	80.50	148	151 ×	151 ×	183 ×	183 ×	183	148	2	183	2	331 US
2	笠井 武広	東京	ALSOK	93		80.90	143	148 ×	149 CR	181	190 ×	190 ×	149	1	181	3	330
3	原 勇輝	埼玉	自衛隊体育学校	97		80.95	140	145 ×	145 ×	175	183	192 ×	140	3	183	1	323
	安達 貴弘	福井	若狭東高校(教)	91		80.60	138 ×	138 ×	138 ×	165	172 ×	175 ×	—		165	4	—
	熊川 雄太	埼玉	自衛隊体育学校	91		80.75	150 ×	150 ×	150 ×	160	170 ×	170 ×	—		160	5	—

89Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	山門 正宣	三重	名古屋産業大学大学院	94		88.45	145	149 ×	149	180 CR	186 CR	190 ×	149	2	186	1	335 CR
2	平仲 浩也	東京	警視庁	93		88.95	145 ×	145	150	175 CS	181 CR	184 CR	150	1	184	2	334 CR
3	木下 竜之	福井	(公財)福井県スポーツ協会	91		88.05	145	150 ×	154 ×	160	170 ×	173 ×	145	3	160	3	305
4	青野 靖希	宮崎	佐土原高校(教)	94		88.15	128	133 ×	133	95	—	—	133	4	95	4	228

96Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	西田 裕	長崎	九州国際大学	99	3	93.45	135 ×	135	140	170	175	180	140	2	180	1	320
2	請舛 泰俊	埼玉	自衛隊体育学校	97		95.20	140	143	146 ×	170	173 ×	173 ×	143	1	170	3	313
3	不破 翔太	神奈川	日本大学	01	1	95.35	135 ×	135	140 ×	175 ×	175	181 ×	135	3	175	2	310
4	大矢 晃輝	愛知	日本体育大学	98	4	95.50	125	130 ×	130	165	170	175 ×	130	4	170	4	300

102Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	山本 俊樹	東京	ALSOK	91		99.50	155 CR	161 ×	161 CR	191 CR	211 ×	215 NR	161	1	215	1	376 NR
2	田中 太郎	岡山	(株)ナカノ	94		101.60	150	160 CR	165 ×	180	200 ×	200 ×	160	2	180	3	340 CR
3	福居 尚弥	兵庫	日本大学	98	4	101.10	135 ×	135	144 ×	175	180	186 CR	135	5	186	2	321
4	ジェンディ今夢	栃木	(公財)栃木県スポーツ協会	97		101.15	145 ×	145 ×	145	175	180 ×	180 ×	145	3	175	5	320
5	安江 勇輝	東京	警視庁	91		102.00	135	142 ×	145 ×	150	165	176	135	4	176	4	311

109Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	持田龍之輔	東京	ALSOK	93		108.55	170	179 NR	183 ×	210	222 NR	227 ×	179	1	222	1	401 NR
2	白石 宏明	埼玉	自衛隊体育学校	89		108.70	165 ×	165 ×	165	201 ×	201	206	165	2	206	2	371
3	屋良 一郎	沖縄	沖縄県ウエイトリフティング協会	95		108.55	145	150	155	190	200 ×	201	155	3	201	3	356
4	尾添 勇平	滋賀	(公社)滋賀県スポーツ協会	97		108.75	147 ×	147	152 ×	177 ×	177	182	147	4	182	4	329
	比嘉 翔矢	東京	警視庁	94		108.60	132	137 ×	137	180 ×	180 ×	180 ×	137	5	—		—

+109Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	知念 光亮	東京	いちご(株)	96		160.00	180	187 ×	187 ×	220	226 CS	232 ×	180	1	226	1	406
2	野中 雅浩	大分	大分県ウエイトリフティング協会	96		153.00	150	156	161	201	211	220	161	2	220	2	381
3	横山太偉雅	三重	九州国際大学	99	3	155.00	145	155	160	185	195	200 ×	160	3	195	3	355
4	丸本 大翔	岡山	(株)中原三法堂	97		130.90	140	147	155	180	191 ×	191	155	4	191	5	346
5	上野 祐偕	東京	警視庁	95		127.35	137	142	146	180	188	195	146	5	195	4	341

第34回全日本女子選手権大会

●令和2年12月11日[45Kg級～59Kg級]・12日[64Kg級～81Kg級]・13日[87Kg級]
●ニューグリーンピア津南体育館(津南町)

45Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	鈴木 梨羅	千 葉	早稲田大学	98	4	44.90	55	58	60	75	78	80	60	1	80	1	140

49Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	高橋いぶき	石 川	金沢学院大学大学院	97		49.00	74	77	80 ×	100 CR	—	—	77	1	100	1	177 CR
2	山下 笑佳	石 川	飯田高校	04	3	48.90	73	75	77 HR	89	92	95	77	2	95	2	172 HR
3	糸数加奈子	埼 玉	自衛隊体育学校	92		48.90	74	76	78 ×	92	94 ×	94	76	3	94	3	170
	柳田 瑞季	福 岡	九州国際大学(職)	92		48.85	75 ×	75 ×	75 ×	85	90	94 ×	—		90	4	—

55Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	八木 かなえ	兵 庫	ALSOK	92		54.75	80	82	83 CS	100 ×	100	103	83	1	103	1	186 CS
2	安嶋 千晶	茨 城	スポーツプラザ山新	96		52.85	76	79	82	98	101	105 ×	82	2	101	2	183
3	井﨑 茅夏	京 都	東京国際大学	98	4	53.20	75	78 ×	78	100 ×	100 ×	100	78	3	100	3	178
4	細見 綾香	福 井	若狭健康福祉センター	95		54.70	77	80 ×	80 ×	98 ×	98 ×	98	77	4	98	4	175
	原 沙織	群 馬	早稲田大学	00	2	54.75	75 ×	75 ×	75 ×	96 ×	96 ×	96	—		96		—

59Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	山村 侑生	栃 木	(公財)栃木県スポーツ協会	97		58.55	80	83	85	105 ×	105	112	85	2	112	1	197
2	寺島 奈穂	群 馬	金沢学院大学	98	4	58.60	83	86	88	105	108	112 ×	88	1	108	2	196
3	眞柄 朱里	福 井	(株)オーイング	96		58.15	73	75	77	93	95 ×	96	77	4	96	3	173
4	石田 千鶴	京 都	関西大学	00	2	58.35	73	76	78	88	91	94	78	3	94	5	172
5	五十川いずみ	京 都	日本体育大学	01	1	58.80	72 ×	72	75 ×	89	92	95	72	5	95	4	167

64Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	安藤美希子	千 葉	FAコンサルティング(株)	92		59.90	90	94 ×	94 ×	120 CR	122 CR	123 WR	90	3	123	1	213 CS
2	山本 真鼓	三 重	名古屋産業大学大学院	96		61.30	93 ×	93 ×	93	117 ×	117	121 ×	93	1	117	3	210
3	吉田 朱音	埼 玉	自衛隊体育学校	94		63.05	90	92 ×	92	117	119 ×	119 ×	92	2	117	2	209
4	宮越 由依	宮 崎	金沢学院大学	01	1	64.00	78	81 ×	81 ×	95	99	104 ×	78	4	99	4	177

71Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	石井 未来	東 京	いちご(株)	98		70.55	93	96	98	118 CR	121 CR	123 WR	98	2	123	1	221 WR
2	柏木 麻希	京 都	加悦谷高校(教)	96		70.65	91	95	98	112	116 ×	119 ×	98	1	112	4	210
3	福里 悠	沖 縄	かりゆしホテルズ	96		68.90	88 ×	88	91	110	113 ×	115	91	3	115	2	206
4	瀬川 瑠奈	北海道	士別翔雲高校	03	3	67.90	88	91 ×	91 HR	108	112 HS	114 HR	91	4	114	3	205 JNR
5	田中 美奈香	川	早稲田大学	01	1	70.90	84 ×	84	87 ×	108 ×	108	115 ×	84	5	108	5	192

76Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	山崎 晴子	愛 媛	九州国際大学	00	2	73.40	86	89	91 ×	112	118	121 ×	89	2	118	1	207
2	田宮 淳美	兵 庫	日本体育大学	99	3	75.75	85	88	90	116	119 ×	119 ×	90	1	116	2	206
3	吉野千枝里	東 京	警視庁	90		75.90	83	86	88	112	115 ×	119 ×	88	3	112	3	200
4	岸田 圓加	滋 賀	安曇川高校	02	3	74.05	71	74 ×	76	85	90	94 ×	76	4	90	5	166
5	星名沙耶香	富 山	びわこ成蹊スポーツ大学	99	4	74.40	70	73	75 ×	89	92	94 ×	73	5	92	4	165

81Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	知念ひめの	埼 玉	自衛隊体育学校	97		80.95	90 ×	90	93	123 CR	126 ×	126 ×	93	4	123	1	216 CS
2	阿部 栞	愛 媛	九州国際大学	00	3	80.65	93	99 JNR	101 ×	112 ×	112	116	99	1	116	4	215 JNS
3	中島 一馨	石 川	(医)光仁会木島病院	02		80.40	90	95 ×	95	115	119 JNR	121 ×	95	2	119	2	214
4	関根 萌莉	東 京	警視庁	97		80.30	86	90	94	116 ×	117 ×	117	94	3	117	3	211
5	遠藤 海歌	埼 玉	平成国際大学	01	2	80.90	85 ×	85	90	105	110	115	90	5	115	5	205

87Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
1	森下伊万里	奈 良	(株)ジェイテクト	95		86.45	98	102	104 ×	120	125 CS	129 ×	102	1	125	1	227
2	遠藤 朱季	福 島	仙台大学	99	3	81.85	80	83	86	104	108	111 ×	86	2	108	2	194
3	佐藤 汐梨	岩 手	早稲田大学	99	3	85.95	70	75	80 ×	95	100	105 ×	75	3	100	3	175

第35回関東高等学校選抜大会

2020.01.11～12　　神奈川県横浜市

階級	順位	氏名	都道府県名	学校名	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
55Kg	1	佐野香太朗	山梨	日川高校	02	2	54.75	93	97 CR	100 ×	110	115 CR	118 ×	97	1	115	1	212 CR
55Kg	2	白岩 佑樹	埼玉	川口高校	02	2	54.25	85	90 CR	93 ×	100	105 ×	105 ×	90	2	100	2	190
55Kg	3	梶原 健成	山梨	吉田高校	04	1	53.60	72	75	78 ×	91	95 ×	95	75	3	95	3	170
55Kg	4	山本 大和	東京	東亜学園高校	03	1	54.95	64	67	70 ×	76	80	83	67	4	83	4	150
55Kg	5	近藤 教人	埼玉	埼玉栄高校	03	1	54.75	63	67 ×	70 ×	77	80 ×	80	63	5	80	5	143
55Kg	6	菊地 楓	栃木	栃木翔南高校	02	2	53.60	57	60	63	75	79	82 ×	63	6	79	6	142
55Kg	7	栗田 瑞生	埼玉	川口高校	03	2	48.00	55	58	61	73	76	78	61	7	78	7	139
55Kg	8	井上 秀将	栃木	青藍泰斗高校	04	1	54.55	50 ×	50	53 ×	70	73	77 ×	50	9	73	8	123
55Kg	9	村松 春貴	千葉	市川昴高校	04	1	48.90	46	50	52 ×	57	60	63	50	8	63	9	113
61Kg	1	深澤 友也	山梨	日川高校	02	2	58.25	83	87	90	113	117	120 ×	90	1	117	1	207
61Kg	2	野上 倫久	埼玉	埼玉栄高校	03	1	59.70	80 ×	80	87	95	100	105 ×	87	2	100	3	187
61Kg	3	久保田智和	茨城	石岡第一高校	02	2	60.20	80 ×	80	84 ×	100	103	108 ×	80	3	103	2	183
61Kg	4	窪田 大輝	茨城	石岡第一高校	03	2	60.20	72	75	77	93	97	100 ×	77	6	97	4	174
61Kg	5	林 倫汰	東京	東亜学園高校	02	2	59.25	75	79	81 ×	85	91	94 ×	79	4	91	8	170
61Kg	6	藤原 陸	山梨	日川高校	03	2	56.90	74	78 ×	78	92	96 ×	96 ×	78	5	92	7	170
61Kg	7	堀越 鉄馬	埼玉	埼玉栄高校	02	2	57.15	73 ×	73 ×	73	85	93	95	73	8	95	6	168
61Kg	8	川村 颯太	栃木	小山南高校	03	1	59.00	68	72	75 ×	90	95	100 ×	72	9	95	5	167
61Kg	9	小田島和馬	千葉	市川昴高校	02	2	59.55	68	72	75	88 ×	88	92 ×	75	7	88	9	163
61Kg	10	山隆矢真人	神奈川	大船高校	04	1	60.85	52	56	60	73	78	82	60	10	82	10	142
61Kg		松島幸太郎	栃木	小山南高校	02	2	59.30	65 ×	65 ×	65 ×	78	81	84 ×	—		81	11	—
61Kg		橋本 慎平	千葉	市川昴高校	04	1	58.85	55 ×	55 ×	55 ×	63	68	71 ×	—		68	12	—
67Kg	1	ファム コウフィン	埼玉	川口高校	02	2	66.25	85	90 ×	90 ×	110	115 ×	115	85	4	115	1	200
67Kg	2	中島 渉	埼玉	埼玉栄高校	02	2	65.10	90 ×	90	93 ×	105	109 ×	109 ×	90	2	105	5	195
67Kg	3	藤岡 凌大	茨城	石岡第一高校	03	2	65.20	80	84	86	103	106 ×	109	86	3	109	3	195
67Kg	4	作山 嵩磨	茨城	高萩清松高校	03	2	65.70	88	91	94 ×	99	103	105 ×	91	1	103	6	194
67Kg	5	今川 知樹	山梨	日川高校	02	2	62.95	82	86 ×	86 ×	104	108	112 ×	82	6	108	4	190
67Kg	6	伊藤 俊介	埼玉	川口高校	03	1	64.15	80	84	85	95	100	105 ×	85	5	100	7	185
67Kg	7	青柳 智輝	千葉	松戸国際高校	03	1	64.50	70	75	80 ×	85	90	92	75	8	92	8	167
67Kg	8	阿部 拓海	栃木	青藍泰斗高校	03	2	64.70	72	76	80 ×	83 ×	87	91 ×	76	7	87	9	163
67Kg	9	村下斗騎也	神奈川	大船高校	03	1	63.75	54	58	60	75	81	83	60	11	83	10	143
67Kg	10	武田 青也	神奈川	慶應義塾高校	02	2	63.55	60	63 ×	63 ×	73	76	78	60	9	78	11	138
67Kg	11	佐藤 快	千葉	松戸国際高校	04	1	64.65	55	60	65 ×	65	70	75 ×	60	10	70	12	130
67Kg		目原 生貴	山梨	日川高校	03	2	65.45	90 ×	90 ×	90 ×	105	108	111	—		111	2	—
73Kg	1	須藤 之博	埼玉	埼玉栄高校	03	1	70.70	100	105	110 CR	122	126	131 CR	110	1	131	1	241 CR
73Kg	2	靍間祐太朗	神奈川	日本大学藤沢高校	02	2	71.75	95	100	103 CR	120 ×	120	128 CR	103	2	128	2	231 CR
73Kg	3	渡辺 修羅	山梨	吉田高校	02	2	72.60	92	96 ×	96 CS	123 ×	123	129 ×	96	3	123	3	219 CR
73Kg	4	吉野真太郎	埼玉	埼玉栄高校	03	1	71.40	90	94 ×	94	110 ×	110	114 ×	94	4	110	4	204
73Kg	5	真家 駿	茨城	石岡第一高校	03	2	70.80	85 ×	85 ×	85	100	105	111 ×	85	5	105	5	190
73Kg	6	関口 拓登	栃木	栃木翔南高校	02	2	71.00	75	78	80 ×	95	100 ×	100	78	6	100	7	178
73Kg	7	木下 颯	山梨	日川高校	02	2	72.70	65	70	75	90	95	100	75	7	100	6	175
73Kg	8	望月 太陽	埼玉	吉川美南高校	02	2	69.60	65	70	75	80	85	90 ×	75	8	85	9	160
73Kg	9	片山 仁	千葉	市川昴高校	03	1	67.20	65	68	71	75	80	83 ×	71	9	80	10	151
73Kg	10	上松 丈流	神奈川	大船高校	03	2	68.85	58	63 ×	66 ×	78	82	86	58	11	86	8	144
73Kg	11	松田 文元	千葉	市川昴高校	04	1	69.00	59 ×	59	62	68	72	75	62	10	75	11	137
81Kg	1	小山 秀斗	山梨	白根高校	02	2	77.10	105	110 ×	110 ×	130 ×	130	135 ×	105	2	130	1	235
81Kg	2	鶴田 幸大	山梨	日川高校	02	2	78.85	104	108 ×	108	122	126 ×	126	108	1	126	2	234
81Kg	3	石川 知樹	茨城	石岡第一高校	02	2	79.85	95	99	103 ×	120	122 ×	123	99	4	123	3	222
81Kg	4	丹澤 壮太	山梨	日川高校	02	2	79.45	95	99	103 ×	112	117	122	99	3	122	4	221
81Kg	5	小林 スイナ	東京	日本大学鶴ヶ丘高校	02	2	73.50	90	95 ×	95	120 ×	120	128 ×	95	5	120	5	215
81Kg	6	古川 亘太	東京	東亜学園高校	03	1	80.30	83	86 ×	86	110	114	117	86	7	117	6	203
81Kg	7	西 厚人	茨城	高萩清松高校	03	1	78.90	83	86 ×	89 ×	102	105	108	83	8	108	7	191
81Kg	8	佐藤 駿	茨城	石岡第一高校	02	2	79.70	75 ×	75	83	93	97	101	83	9	101	8	184
81Kg	9	田畑 了	埼玉	川口高校	04	1	79.05	80	85 ×	86	95 ×	95	102 ×	86	6	95	13	181
81Kg	10	小林 修輔	栃木	小山高校	02	2	78.20	75	78	81	95	100	104 ×	81	10	100	11	181
81Kg	11	成田 大夏	神奈川	法政大学第二高校	02	2	75.95	66 ×	66 ×	66	93	97	101 ×	66	12	97	12	163
81Kg	12	綿貫 雅真	群馬	利根実業高校	03	1	78.75	63	66	68	85	88	90	68	11	90	14	158
81Kg		瓦井 裕大	栃木	栃木翔南高校	03	2	78.55	73 ×	73 ×	73 ×	98	98	101	—		101	9	—
81Kg		上石 凱司	埼玉	埼玉栄高校	02	2	73.80	90 ×	90 ×	90 ×	100	110 ×	110 ×	—		100	10	—
89Kg	1	金丸武彰史	山梨	白根高校	02	2	81.85	101 ×	101 ×	101	123	127 ×	127	101	1	127	1	228
89Kg	2	平田 晃己	茨城	高萩清松高校	02	2	84.75	94	97	100	114	118	120 ×	100	2	118	3	218
89Kg	3	荻原 琉汰	山梨	都留興譲館高校	02	2	83.75	93	97	101 ×	110	115	120	97	3	120	2	217
89Kg	4	加々美 翼	山梨	日川高校	02	2	81.25	87	91	95	110	115 ×	115	95	4	115	5	210
89Kg	5	蛯名 廉	東京	日本大学鶴ヶ丘高校	02	2	87.45	88 ×	88	92 ×	115	121 ×	121 ×	88	5	115	4	203
89Kg	6	野村 基喜	千葉	八千代西高校	02	2	82.90	80 ×	80	85	100	105	110	85	7	110	6	195
89Kg	7	島崎 真太	栃木	小山北桜高校	02	2	82.55	80	85	90 ×	98	102 ×	105	85	6	105	7	190
89Kg	8	青柳 稜人	神奈川	日本大学藤沢高校	03	1	83.25	79	77 ×	78 ×	93	98	102 ×	79	8	98	8	171

階級	順位	氏名	都道府県名	学校名	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
96Kg	1	青柳 昌孝	埼玉	川口高校	01	2	94.05	100	110 ×	110 ×	130	134	140	100	2	140	1	240
96Kg	2	大津 祐貴	茨城	石岡第一高校	02	2	95.60	100	104 ×	105 ×	130	133 ×	135 ×	100	1	130	2	230
96Kg	3	田中 健太	東京	日本大学鶴ヶ丘高校	04	2	95.40	90	95	100	120	125	130 ×	100	3	125	3	225
96Kg	4	荻野 一輝	群馬	藤岡工業高校	02	2	95.25	88	93 ×	93 ×	105	105	110 ×	88	4	105	4	193
96Kg	5	小口 蓮	栃木	小山北桜高校	02	1	93.75	75	80 ×	82	90 ×	90	100 ×	82	5	90	5	172
96Kg	–	不破 翔大	神奈川	日本大学藤沢高校	01	3	91.80	127 ×	127 ×	127	160	167	173 ×	127		167		294
102Kg	1	鈴木 康介	茨城	高萩清松高校	02	2	101.40	99	103	107 ×	124 ×	124	127 ×	103	1	124	1	227
102Kg	2	川鍋 育大	群馬	藤岡工業高校	04	1	97.40	78	83	87	98	103	107	87	2	107	2	194
102Kg		鈴木一千陽	茨城	石岡第一高校	03	2	101.00	86 ×	86 ×	86 ×	100	—	—	—		100	3	—
+102Kg	1	鹿島 悠太	神奈川	日本大学藤沢高校	02	2	123.25	109	115	118 CR	138	142 ×	143 CR	118	1	143	1	261 CR
+102Kg	2	山中 駿輔	茨城	石岡第一高校	03	2	117.90	95	100	103	115	120	123	103	2	123	2	226
+102Kg	3	小田切拓磨	山梨	日川高校	02	2	107.15	85	88	91 ×	108	113	118	88	3	118	3	206
+102Kg	4	高倉 嘉生	茨城	高萩清松高校	04	1	112.80	82	85	88	105	109 ×	109 ×	88	4	105	4	193
45Kg	1	佐藤 愛奈	埼玉	川口高校	02	2	43.45	48	50	52 ×	59 ×	59	60	50	1	60	1	110
49Kg	1	竹原 幸音	栃木	小山南高校	02	2	46.45	47	49	51 ×	62	64 ×	66 ×	49	1	62	1	111
49Kg	2	宮下 姫実	山梨	吉田高校	03	1	48.05	44 ×	44	47	55	58	61	47	2	61	2	108
49Kg	3	秋津 采音	神奈川	日本大学藤沢高校	03	1	48.10	40	44	47 ×	53	57	61 ×	44	3	57	3	101
49Kg	4	和田 希咲	千葉	市川昴高校	03	1	48.95	43	46 ×	46 ×	53	54	57 ×	43	4	54	5	97
49Kg	5	紙屋 七南	東京	晃華学園高校	04	1	48.80	40	43 ×	43 ×	50	53	55	40	6	55	4	95
49Kg	6	イハリオ ハルミ	栃木	足利南高校	03	1	48.45	37	40	42	47	50 ×	50 ×	42	5	47	7	89
49Kg	7	三世川胡桃	群馬	前橋育英高校	02	2	48.15	30	34	37 ×	42	45	48	34	7	48	6	82
55Kg	1	原 志歩	群馬	前橋育英高校	03	2	54.35	68	71	74 CR	84 ×	84	87 CR	74	1	87	1	161 CR
55Kg	2	徳田 七海	埼玉	埼玉栄高校	03	1	53.35	60	63	65	80 ×	80	83	65	4	83	2	148
55Kg	3	齋藤 莉奈	東京	東亜学園高校	03	2	55.00	63	66	68	76	79 ×	79	68	2	79	4	147
55Kg	4	佐藤 友咲	神奈川	日本大学藤沢高校	04	1	52.00	59	63	66	76 ×	76	80	66	3	80	3	146
55Kg	5	堀原 愛加	山梨	日川高校	02	2	52.60	53	56	58	60	63	67 ×	58	5	63	5	121
55Kg	6	菊地 遥	茨城	石岡第一高校	03	2	53.15	50	53	55	58	61	63	55	6	63	6	118
55Kg	7	西村あいみ	栃木	足利南高校	03	1	53.35	43	46	48 ×	55	58 ×	59 ×	46	7	55	8	101
55Kg	8	牧 優花	神奈川	日本大学藤沢高校	02	2	50.90	42 ×	42	47 ×	53	57	60 ×	42	8	57	7	99
55Kg	9	雨宮 里桜	山梨	塩山高校	02	2	50.80	37	40	42	47	49 ×	49 ×	42	9	47	9	89
59Kg	1	浅倉 紗香	埼玉	埼玉栄高校	02	2	57.25	65	68	71 CR	87	90 ×	91 CR	71	2	91	1	162 CR
59Kg	2	橋本 夏実	東京	日本大学鶴ヶ丘高校	02	2	58.80	67	70	72 CR	85	89 CR	91 ×	72	1	89	2	161 CR
59Kg	3	三宅 千鶴	千葉	松戸国際高校	02	2	56.05	64	68 CR	71 ×	82 ×	82 CR	87 ×	68	3	82	3	150 CR
59Kg	4	松橋 柚香	東京	東亜学園高校	03	1	57.30	53	57	60 ×	70	74	76	57	4	76	4	133
59Kg	5	諏訪 奏	栃木	小山南高校	02	2	56.65	51	54 ×	54 ×	68	71	74 ×	51	5	71	5	122
59Kg	6	長谷川佳那	茨城	石岡第一高校	03	2	56.20	40	44	48 ×	53	58	60 ×	44	6	58	6	102
59Kg	7	酒井 穂菜	栃木	栃木翔南高校	02	2	58.65	38	41 ×	41	47	50	52 ×	41	7	50	7	91
64Kg	1	大平 歩実	神奈川	日本大学藤沢高校	03	2	59.65	60	64 ×	64	75	80	84	64	1	84	1	148
64Kg	2	佐藤 美優	茨城	石岡第一高校	03	2	62.40	56 ×	56	58	65 ×	65	70	58	3	70	3	128
64Kg	3	小林 渚	千葉	市川昴高校	02	2	62.85	55	57	59	68 ×	68	71 ×	59	2	68	5	127
64Kg	4	堀内 満里	千葉	松戸国際高校	03	2	61.45	49	52	54	68 ×	68	72	54	4	72	2	126
64Kg	5	有賀 友香	山梨	日川高校	01	1	61.90	51	53	55 ×	66	69 ×	69	53	5	69	4	122
64Kg	–	山根 昇	栃木	小山南高校	01	3	63.35	80	83 ×	83 ×	93 ×	93	98	80		98		178
71Kg	1	長稀 佟奈	神奈川	日本大学藤沢高校	03	1	68.60	56 ×	56	58 CS	68	71	73 ×	58	1	71	1	129
71Kg	2	鶴田 はな	山梨	塩山高校	02	2	69.15	51	54	56	65	69	71	56	2	71	2	127
71Kg	3	山田 桜	千葉	松戸国際高校	03	2	64.05	49	52	55 ×	61	64	66 ×	52	4	64	3	116
71Kg	4	山村 美月	茨城	石岡第一高校	03	1	64.15	50	52	54	58	61	63 ×	54	3	61	4	115
76Kg	1	片山 楠咲	埼玉	埼玉栄高校	03	2	75.65	75	80	83 CR	90	95 CS	100 ×	83	1	95	1	178 CR
76Kg	2	松本 彩	茨城	石岡第一高校	04	1	73.70	49	54	58	60	67	72	58	2	72	2	130

第33回北信越高等学校選抜大会

2020.01.18～19　　新潟県新潟市

階級	順位	氏名	都道府県名	学校名	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
55Kg	1	清野 蓮也	石川	飯田高校	03	1	54.80	70	72 ×	72	90	93	95	72	1	95	1	167
55Kg	2	池田 晋介	石川	津幡高校	02	2	54.95	68	71	73 ×	83	87	90 ×	71	2	87	3	158
55Kg	3	中屋 佑規	富山	滑川高校	02	2	53.75	64 ×	64	67	73	78	82	67	3	82	4	149
55Kg	4	林 剛志	福井	坂井高校	02	2	54.70	58	60	63	73	76	80 ×	63	4	76	5	139
55Kg	5	里村 勇人	富山	滑川高校	03	2	53.40	55	58	60	64 ×	64	67	60	5	67	6	127
55Kg		粕谷 俊清	新潟	塩沢商工高校	02	2	54.30	67 ×	67 ×	67 ×	85	87	90	—		90	7	—
61Kg	1	深澤 陽生	長野	松商学園高校	02	2	59.85	80	84	87	100 ×	100 ×	101	87	1	101	1	188
61Kg	2	中屋 飛人	富山	滑川高校	02	2	60.10	75	78	81 ×	93	97 ×	97	78	2	97	3	175
61Kg	3	前田 翔太	福井	坂井高校	02	2	60.10	72	75	78 ×	93	97	101 ×	75	3	97	2	172
61Kg	4	宇野 竜生	福井	若狭東高校	03	2	59.15	73 ×	73	76 ×	82 ×	82 ×	83	73	4	83	5	156
61Kg	5	河内 大空	富山	滑川高校	02	2	58.70	65	68	71	79	83	87 ×	71	5	83	4	154
61Kg	6	澤崎涼太郎	富山	滑川高校	02	2	59.30	68 ×	68	71 ×	78	82 ×	82	68	6	82	6	150
61Kg	7	竹内 伶	新潟	新潟工業高校	02	2	58.25	58 ×	58 ×	58	69 ×	69	72	58	7	72	7	130
61Kg	8	山口 樹	石川	金沢学院高校	02	2	60.95	50	—	—	60	—	—	50	8	60	8	110

階級	順位	氏名	都道府県名	学校名	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
67Kg	1	山下 立真	石川	飯田高校	02	2	66.95	116 CR	121 CR	126 ×	142 CR	147 CR	152 ×	121	1	147	1	268 CR
67Kg	2	今溝 龍生	長野	松商学園高校	03	1	66.15	85 ×	85	88 ×	103	106	111 ×	85	2	106	3	191
67Kg	3	下平 青空	長野	松商学園高校	03	1	66.15	73	78 ×	78	105 ×	105	108	78	5	108	2	186
67Kg	4	室 千春	富山	滑川高校	03	2	64.55	78	81	84	94	98	101	84	3	101	4	185
67Kg	5	土肥 奏太	富山	滑川高校	02	2	65.50	70	74	78	90	94 ×	95 ×	78	4	90	7	168
67Kg	6	石水 走	福井	坂井高校	02	2	66.30	73 ×	73 ×	74	86	90	94	74	7	94	6	168
67Kg	7	高橋 哲司	福井	坂井高校	03	1	66.20	73	77 ×	78 ×	90	94	98 ×	73	8	94	5	167
67Kg	8	飯嶋 蒼翔	長野	松商学園高校	04	1	65.70	68	71	74	81	84	87 ×	74	6	84	8	158
67Kg	9	山崎 光	新潟	新潟工業高校	03	1	62.85	47	50	52	67	70	72 ×	52	10	70	9	122
67Kg	10	荒井 俊輔	新潟	新潟県央工業高校	04	1	63.60	53	57 ×	57 ×	64	67	70 ×	53	9	67	10	120
73Kg	1	佐部 龍輝	福井	坂井高校	03	2	71.90	100 CS	103 CR	106 ×	130 CR	134 CR	137 ×	103	2	134	1	237 CR
73Kg	2	見越 晃太	福井	若狭東高校	02	2	72.50	105 ×	105 CR	110 ×	125 CS	130 CR	134 ×	105	1	130	2	235 CR
73Kg	3	内藤 丈路	長野	松商学園高校	03	1	69.80	66 ×	66	69	87	90	93	69	4	93	3	162
73Kg	4	花川 卓	長野	松商学園高校	03	2	68.95	68	71	74 ×	77 ×	77	80 ×	71	3	77	5	148
73Kg		小林 悠慶	新潟	新潟工業高校	03	1	70.85	60 ×	60 ×	60 ×	81	84	87 ×	—		84	4	—
81Kg	1	勝泉 颯人	石川	津幡高校	02	2	78.20	103	108 ×	108	123	127	132	108	1	132	1	240
81Kg	2	林 昇哉	富山	滑川高校	03	2	77.70	98	103	107	121	126 ×	126 ×	107	2	121	2	228
81Kg	3	中村 響太	石川	小松工業高校	02	2	80.20	91 ×	91	96	113	118	123 ×	96	3	118	3	214
81Kg	4	朝野 蓮太	富山	滑川高校	03	1	74.85	73	76	80	85	90	94	80	4	94	4	174
81Kg	5	荒井 雷彪	長野	松商学園高校	03	1	79.05	68	71	74	85	89	93	74	5	93	5	167
81Kg	6	池田 陽平	新潟	新潟工業高校	03	2	78.70	61 ×	61	64	74	77	80	64	6	80	6	144
89Kg	1	本山 雄太	新潟	塩沢商工高校	02	2	84.90	100	105 ×	105	130	135 ×	136 CR	105	2	136	1	241
89Kg	2	東 遥翔	福井	坂井高校	03	2	83.60	103	107	111	115	119	124 ×	111	1	119	2	230
89Kg	3	北條 歩	石川	小松工業高校	02	2	85.55	90	95	100 ×	107	112	115 ×	95	3	112	3	207
89Kg	4	越前 拓也	富山	滑川高校	02	2	87.50	80	85	90 ×	105	110	115 ×	85	5	110	4	195
89Kg	5	永井 陸斗	石川	津幡高校	02	2	88.15	90 ×	90 ×	90	100 ×	100 ×	100	90	4	100	5	190
89Kg	6	香場 壮輝	新潟	塩沢商工高校	02	2	88.40	70	73 ×	73 ×	90	93	96 ×	70	6	93	6	163
96Kg	1	岩谷 梅輝	福井	若狭東高校	02	2	93.10	110 CR	113 ×	113 CR	138 CR	142 CR	145 ×	113	1	142	1	255 CR
96Kg	2	上田 航己	富山	滑川高校	02	2	92.80	86	90	94	105	110	115	94	2	115	2	209
102Kg	1	田中 稜真	福井	若狭東高校	02	2	100.70	110 CR	114 CR	117 CR	135 CR	140 CR	145 ×	117	1	140	1	257 CR
102Kg	2	寺西洸志郎	富山	滑川高校	03	2	100.25	95	100	105 ×	125	132 CR	137 CR	100	3	137	2	237
102Kg	3	亀田 渉吾	石川	小松工業高校	02	2	97.85	98	102	105	125	131 CR	135 ×	105	2	131	3	236
102Kg	4	横山 翼	石川	金沢学院高校	03	1	93.65	83	87	91 ×	115	120 ×	120 ×	87	5	115	4	202
102Kg	5	堂下 翔伍	石川	能登高校	04	1	98.65	90	93 ×	95 ×	110 ×	110 ×	110	90	4	110	5	200
102Kg	6	山田 陸斗	新潟	新潟県央工業高校	03	1	100.70	53	57	60	78	81 ×	81	60	6	81	6	141
+102Kg	1	竹内 蓮太	福井	坂井高校	02	2	102.65	105 CR	109 CR	113 ×	120 ×	120 CR	130 CR	109	1	130	1	239 CR
+102Kg	2	林 篤輝	新潟	塩沢商工高校	02	2	110.90	86	90	92	113	116	120 CS	92	3	120	2	212
+102Kg	3	高井 翔	石川	飯田高校	03	1	105.00	95 ×	95	100 ×	115	120 ×	120 ×	95	2	115	3	210
45Kg	1	松山 直央	富山	滑川高校	03	1	44.30	30	33	36	35	39 ×	41	36	1	41	1	77
49Kg	1	山下 笑佳	石川	飯田高校	04	1	48.80	70	72	74	83	86 ×	86	74	1	86	1	160
49Kg	2	原山 友那	長野	松商学園高校	03	1	47.75	35	38	41	45	48	51	41	2	51	2	92
49Kg	3	平野 愛莉	福井	坂井高校	04	1	47.80	38	41 ×	41 ×	48	51 ×	51 ×	38	3	48	3	86
55Kg	1	可児 遥	石川	金沢学院高校	04	1	54.75	65 CR	68 CR	71 ×	77 CR	80 CR	82 CR	68	1	82	1	150 CR
55Kg	2	高瀬 花	富山	滑川高校	02	2	54.10	58 CS	61 ×	61 CR	70 ×	70	73 ×	61	2	70	3	131 CR
55Kg	3	名古屋美希	長野	松商学園高校	03	2	54.95	52 ×	52	55	68 CR	70 CR	73 ×	55	3	70	2	125 CS
55Kg	4	大月 梨莉	長野	松商学園高校	03	1	52.90	45	48	51 ×	53	56	59	48	4	59	4	107
55Kg	5	河村 彩寧	福井	坂井高校	04	1	53.30	43 ×	43	47	53	56 ×	56 ×	47	5	53	5	100
64Kg	1	北野 鈴奈	富山	滑川高校	02	2	61.45	51 ×	51 ×	51	68	71	73 ×	51	2	71	1	122
64Kg	2	本澤 佑菜	長野	松商学園高校	02	2	62.10	51	53	56 ×	61	65	68 ×	53	1	65	2	118
64Kg	3	横内 彩夏	長野	松商学園高校	03	1	62.90	43 ×	43	45	54	56	58	45	3	58	3	103
71Kg	1	鎧永 七瀬	富山	滑川高校	02	2	69.25	60 CS	63 CR	65 CR	69 CR	73 CR	75 CR	65	1	75	1	140 CR
71Kg	2	湯澤ののか	長野	松商学園高校	02	2	65.40	56	59 ×	60 CS	68	71 CR	73 CR	60	2	73	2	133 CR
71Kg	3	髙山 茉桜	新潟	新潟北高校	03	1	70.60	41 ×	41	44	51 ×	51 ×	51	44	3	51	3	95
76Kg	1	白坂 愛理	石川	飯田高校	02	2	74.40	73	76 CS	78 ×	85	86 ×	88 ×	76	1	85	1	161

令和元年度北信越ウィンター選手権大会

階級	順位	氏名	都道府県名	学校名	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
81Kg	1	宮下 一樹	石川	飯田高校	01	3	79.65	114	118 ×	120	150 ×	155 ×	155	120	1	155	1	275
81Kg		稲貫 勇汰	石川	飯田高校	01	3	79.20	110 ×	115 ×	115 ×	135	140	145	—		145	2	—
71Kg	1	北野 佳奈	富山	滑川高校	01	3	64.90	66	69	72	85	88	91	72	1	91	1	163
+76Kg	1	中島 一馨	石川	飯田高校	02	3	80.60	87	90	92 ×	110	114	116 HR	90	1	116	1	206 HR
+76Kg	2	中嶋 友菜	富山	滑川高校	01	3	92.50	80	85	90 ×	100	106	111	85	2	111	2	196

第25回東海高等学校選抜大会

2020.01.18～19　愛知県名古屋市

階級	順位	氏名	都道府県名	学校名	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
55Kg	1	儀賀 綺夢	三重	四日市工業高校	03	1	53.52	75 CR	78 CR	80 CR	93	97	100 ×	80	1	97	2	177 CR
55Kg	2	關谷 颯大	愛知	名城大学附属高校	02	2	54.44	74	77 ×	77 CR	95 ×	95	100 CR	77	2	100	1	177 CS
55Kg	3	山口 瑛生	三重	四日市中央工業高校	02	2	52.80	61	64	67 ×	81	86	89	64	5	89	3	153
55Kg	4	西澤 温規	静岡	科学技術高校	03	1	53.76	60	65	70 ×	85	90 ×	90 ×	65	4	85	4	150
55Kg	5	近藤 丈琉	岐阜	海津明誠高校	02	2	52.98	65	70 ×	70 ×	80	86 ×	86 ×	65	3	80	5	145
55Kg	6	望月 颯太	静岡	科学技術高校	03	2	54.22	40	45	50	60	70	75	50	7	75	6	125
55Kg	7	春日井捷斗	岐阜	中津高校	03	1	53.88	52	55	57 ×	66	69 ×	70 ×	55	6	66	7	121
55Kg	8	松川 侑樹	静岡	科学技術高校	02	2	53.18	40	—	—	40	—	—	40	8	40	9	80
55Kg		荒川 翔太	愛知	愛知工業大学名電高校	04	1	53.56	56 ×	56 ×	56 ×	66	70 ×	71 ×	—		66	8	—
61Kg	1	山下 怜也	愛知	名城大学附属高校	02	2	60.48	85	90	93 ×	103	106	108 ×	90	1	106	4	196
61Kg	2	木村 亮太	愛知	愛知工業大学名電高校	03	2	60.58	80 ×	80	83	108 ×	108	112 ×	83	2	108	1	191
61Kg	3	村山 勇樹	三重	四日市中央工業高校	02	2	60.50	83 ×	83 ×	83	107	112 ×	114 ×	83	3	107	3	190
61Kg	4	加藤 大輔	三重	四日市中央工業高校	02	2	59.92	75	80	84 ×	103	108 ×	108	80	4	108	2	188
61Kg	5	兼近 碧惟	三重	四日市工業高校	03	1	58.46	75 ×	75 ×	75	93	95	98	75	5	98	5	173
61Kg	6	下庄 結人	三重	四日市工業高校	03	1	60.62	73	75 ×	75	93	95	98 ×	75	7	95	6	170
61Kg	7	野田 史也	三重	四日市工業高校	02	2	60.40	73 ×	73	75	93	95 ×	95 ×	75	6	93	7	168
61Kg	8	花井 陽亨	静岡	科学技術高校	02	2	60.00	65	70	75 ×	80 ×	85	90 ×	70	8	85	8	155
61Kg	9	長島 竜矢	静岡	科学技術高校	03	2	57.04	60 ×	60	65	75	80	85 ×	65	11	80	9	145
61Kg	10	川合 達也	岐阜	可児高校	02	2	59.42	60	65	70 ×	75 ×	75	80 ×	65	9	75	11	140
61Kg	11	増田 誠政	静岡	科学技術高校	02	2	59.96	55	60	65	70	75	80 ×	65	13	75	10	140
61Kg	12	加藤 洸平	愛知	愛知工業大学名電高校	03	1	59.10	51	54 ×	54 ×	65	68 ×	68 ×	51	12	65	12	116
61Kg	13	嘉藤 陸斗	静岡	科学技術高校	03	2	59.14	40	—	—	40	—	—	40	13	40	13	80
67Kg	1	宮崎 大地	三重	亀山高校	03	1	66.48	81	85 ×	85	103	107	110 ×	85	1	107	1	192
67Kg	2	伊藤 竜	三重	亀山高校	02	2	66.46	77	81 ×	81 ×	98	103	107 ×	77	3	103	2	180
67Kg	3	大堀 圭税	愛知	愛知工業大学名電高校	02	2	66.10	73 ×	73	78	90	94	98 ×	78	2	94	4	172
67Kg	4	中嶋 亮太	岐阜	中津高校	03	1	61.18	72 ×	72 ×	75	87	91	94	75	5	94	3	169
67Kg	5	古川 大智	静岡	科学技術高校	02	2	66.22	72	77 ×	77	82	87 ×	87 ×	77	4	82	6	159
67Kg	6	大島 恵悟	岐阜	中津高校	04	1	61.40	63 ×	63 ×	63	78	82	84	63	8	84	5	147
67Kg	7	原田 和航	静岡	科学技術高校	02	2	66.00	50 ×	50	55 ×	70	75	80 ×	50	9	75	9	125
67Kg		森下 遼	愛知	愛知工業大学名電高校	02	2	66.42	70 ×	70	74 ×	90 ×	90 ×	90 ×	70	6	—		—
67Kg		山下 愛翔	岐阜	土岐紅陵高校	03	2	63.18	60	65	70 ×	75 ×	75 ×	75 ×	65	7	—		—
73Kg	1	金沢 竜也	岐阜	土岐商業高校	03	2	71.04	85	90	94	105 ×	105	120 ×	94	1	105	1	199
73Kg	2	大野 秀	岐阜	土岐商業高校	02	2	71.70	75	80 ×	83 ×	90 ×	90	97 ×	75	2	90	2	165
73Kg	3	木股 壱颯	岐阜	土岐商業高校	03	1	70.28	70	75	78 ×	80	85	88 ×	75	3	85	5	160
73Kg	4	日比 晴太	愛知	名城大学附属高校	03	1	70.50	65	69 ×	69	80	85	88	69	5	88	3	157
73Kg	5	亀山 陽生	岐阜	可児高校	04	1	72.68	65	70 ×	70	80	85	91 ×	70	4	85	4	155
73Kg	6	藤本 友	静岡	科学技術高校	02	2	72.50	52	57 ×	57	70	75 ×	75 ×	57	6	70	6	127
81Kg	1	今瀬 竜雄	愛知	愛知工業大学名電高校	03	2	78.42	100	107 ×	107 CR	130	137 CR	145 ×	107	2	137	1	244 CR
81Kg	2	江藤 翔	三重	亀山高校	03	2	80.34	100	105	108 CR	122 ×	122	127 ×	108	1	122	3	230
81Kg	3	人長 丞	三重	四日市工業高校	03	2	76.74	97	100 ×	100 ×	120	125	127 ×	97	3	125	2	222
81Kg	4	本多 諒一	愛知	愛知工業大学名電高校	02	2	76.68	80	85 ×	87	105	110	113 ×	87	4	110	4	197
81Kg	5	藤井 駿成	岐阜	中津高校	03	1	76.76	75	79	81	94	100 ×	100 ×	81	5	94	5	175
89Kg	1	須川 陽輝	三重	四日市中央工業高校	02	2	71.76	83 ×	83	85	103	107	110 ×	85	1	107	2	192
89Kg	2	冨沢 航介	岐阜	土岐商業高校	02	2	81.06	80 ×	80	85 ×	100	105	113 ×	80	2	105	3	185
89Kg	3	古川 仙之	岐阜	海津明誠高校	02	2	81.74	65	70	73	92	97	100	73	3	100	4	173
89Kg	4	高砂 尚吾	静岡	科学技術高校	02	2	84.50	60	65	70 ×	75	80	85 ×	65	4	80	65	145
89Kg		眞本 稜丸	愛知	名古屋経済大学市邨高校	03	1	88.04	98 ×	98 ×	98 ×	125 CR	130 ×	130 ×	—		125	1	—
96Kg	1	南部 颯	三重	石薬師高校	02	2	94.50	75	80 ×	80 ×	105	110 ×	110 CR	75	2	110	1	185
96Kg		井上陸之介	愛知	名城大学附属高校	02	2	91.46	91 CR	94 CR	97 ×	121 ×	124 ×	124 ×	94	1	—		—
+102Kg	1	西尾 奨馬	岐阜	土岐紅陵高校	03	2	115.76	95	100 ×	100 ×	123 ×	123	130	95	1	130	1	225
+102Kg	2	望月 将史	愛知	名城大学附属高校	03	1	104.98	80	85	90	95	100	105 ×	90	2	100	2	190
+102Kg	3	和田 啓慈	愛知	愛知工業大学名電高校	02	2	106.56	70	76	82 ×	90	95	100 ×	76	3	95	3	171
45Kg	1	井端 日菜	岐阜	中津高校	02	2	42.58	45 CR	47 ×	47 ×	50	53 CR	55 ×	45	1	53	1	98 CR
49Kg	1	小林 瑞季	三重	亀山高校	02	2	48.44	58 CR	61 ×	61 ×	66 CR	68 CR	70 ×	58	1	68	1	126 CR
49Kg	2	笹村 杏	愛知	至学館高校	04	1	47.78	43 CR	46 ×	46 ×	57 CR	60 ×	60 ×	43	2	57	2	100
55Kg	1	大矢 佳奈	愛知	大府高校	04	1	54.40	55 ×	55	58 CR	68	71	74	58	1	74	1	132
55Kg	2	小林明日香	愛知	名城大学附属高校	02	2	53.12	50 ×	50	53	63	67 ×	67	53	2	67	2	120
59Kg	1	伊東 美咲	岐阜	土岐商業高校	03	1	56.74	42	45	47 ×	53	56	59 ×	45	1	56	2	101
59Kg		松田 妙奈	岐阜	中津高校	02	2	56.92	68 ×	68 ×	70 ×	81 CR	85 ×	88 CR	—		88	1	—
64Kg	1	土井菜乃菓	愛知	愛知工業大学名電高校	03	2	60.38	48 ×	48 ×	48	58 ×	58	61 ×	48	2	58	1	106
64Kg		中村 れいら	岐阜	海津明誠高校	04	1	63.42	58	60 ×	60 CR	75 ×	78 ×	78 ×	60	1	—		—
71Kg	1	橋本 愛絵	岐阜	土岐商業高校	02	2	66.16	65 ×	65 CR	70 CR	83 CR	87 CR	90 ×	70	1	87	1	157 CR
71Kg	2	野村 真央	岐阜	土岐商業高校	04	1	70.04	51 CR	55 ×	58 ×	65 CR	68 CR	71 ×	51	2	68	2	119 CR
+76Kg	1	山中 花菜	三重	亀山高校	03	2	90.86	66 CR	69 ×	71 ×	83 CR	86 CR	89 ×	66	1	86	1	152 CR

第24回近畿高等学校選抜大会

2020.01.19～20　大阪府羽曳野市

階級	順位	氏名	都道府県名	学校名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	ベスト 順	ベスト C&J	ベスト 順	トータル
55Kg	1	深見　健	滋賀	安曇川高校	04	1	53.60	81	85	90 ×	100	104	108	85	1	108	1	193
55Kg	2	中井　健太	京都	海洋高校	03	2	54.84	70	74 ×	74 ×	87	90	92	70	2	92	2	162
55Kg	3	玉田　大騎	兵庫	明石城西高校	02	2	54.18	69 ×	69	72 ×	87 ×	87	92 ×	69	5	87	3	156
55Kg	4	米満　廣介	兵庫	明石城西高校	03	1	51.44	64	68	71 ×	77	80	83	68	7	83	4	151
55Kg	5	阪口　澪	兵庫	明石南高校	03	2	51.22	70 ×	70	72 ×	80	83 ×	83 ×	70	4	80	6	150
55Kg	6	上野　紫乃	大阪	大阪産業大学附属高校	02	2	51.44	68	72 ×	72 ×	78	81	84 ×	68	6	81	5	149
55Kg		木村　龍一	奈良	香芝高校	03	2	54.10	70	73 ×	73 ×	95 ×	95 ×	95 ×	70	3	—		—
61Kg	1	上別府昇吾	兵庫	須磨友が丘高校	02	2	60.82	85	88	90 ×	104	107	110 ×	88	1	107	1	195
61Kg	2	笹谷　勇斗	兵庫	三木東高校	02	2	60.78	80	83	88 ×	100	103	106 ×	83	3	103	2	186
61Kg	3	久保　源音	奈良	橿生昇陽高校	03	2	59.88	72	75 ×	75	96	101	103	75	5	103	3	178
61Kg	4	増井　颯士	兵庫	明石城西高校	03	1	60.76	73	78	83 ×	95	101 ×	101 ×	78	4	95	6	173
61Kg	5	養覚　潤	滋賀	堅田高校	03	2	60.50	73	75 ×	75 ×	95	98 ×	98 ×	73	6	95	5	168
61Kg	6	滝本　凌也	京都	鳥羽高校	02	2	60.82	70	73 ×	73 ×	90	94	97	70	9	97	4	167
61Kg	7	小林　辰光	大阪	常翔学園高校	02	2	59.32	73 ×	73	76 ×	90 ×	90 ×	90	73	8	90	7	163
61Kg	8	小野　恩	京都	海洋高校	02	2	60.16	73	76 ×	76 ×	85 ×	85	90 ×	73	7	85	8	158
61Kg		森本　凌功	和歌山	紀北農芸高校	03	1	59.78	80	84 ×	84	103 ×	104 ×	104 ×	84	2	—		—
61Kg		関口　燁	兵庫	明石南高校	02	2	60.72	75 ×	75 ×	75 ×	93 ×	93 ×	93 ×	—		—		—
67Kg	1	横井　凉	滋賀	安曇川高校	03	2	64.05	84	88	91	107	110	113	91	1	113	1	204
67Kg	2	山﨑　航汰	京都	海洋高校	03	2	66.50	80	83	86	95	100	102	86	3	102	2	188
67Kg	3	服部　慎史	兵庫	三木東高校	04	1	65.70	85	89	91	96	100 ×	100 ×	91	2	96	3	187
73Kg	1	川﨑　涼雅	京都	海洋高校	03	1	67.90	101 CR	106 ×	106 CR	126 CR	131 CR	133 ×	106	1	131	1	237 CR
73Kg	2	東田　周大	京都	鳥羽高校	02	2	71.15	95 CS	98 CR	100 CS	117 ×	117	121 CR	100	3	121	2	221 CR
73Kg	3	小西　健太	京都	海洋高校	02	2	73.00	95 CR	100 CR	102 CR	115	117	118	102	2	118	3	220 CR
73Kg	4	皆木　良介	滋賀	堅田高校	03	2	68.45	84	86 ×	86	104	106	108	86	5	108	4	194
73Kg	5	今井　悠介	京都	鳥羽高校	03	1	71.35	82 ×	82	86	100	105	107	86	4	107	5	193
81Kg	1	道畑　陽瑛	大阪	常翔学園高校	02	2	77.10	105 ×	105	110 ×	120	125	129	105	2	129	1	234
81Kg	2	中西　慎	和歌山	紀北工業高校	02	2	76.35	100	108 CR	113 ×	120	125	130 ×	108	1	125	2	233
81Kg	3	神田　匡佑	京都	鳥羽高校	02	2	80.20	92	96 ×	96	114	118	120 ×	96	3	118	3	214
81Kg	4	亀田　竜也	京都	海洋高校	02	2	77.85	83	88	92 ×	100	105 ×	105	88	4	105	4	193
89Kg	1	西川　勝之	京都	朱雀高校	04	1	84.50	125 ×	125 CR	131 ×	150 CR	161 ×	165 CR	125	1	165	1	290 CR
89Kg	2	櫻井　喜樹	大阪	大阪産業大学附属高校	02	2	86.15	95	100 ×	100	125	130	135 ×	100	2	130	2	230
89Kg	3	長谷川元基	京都	鳥羽高校	03	1	85.85	93	97	99	122	127 ×	127 ×	99	3	122	3	221
89Kg	4	松本　天良	和歌山	紀北工業高校	02	2	87.20	95	100 ×	100 ×	120	125 ×	125 ×	95	6	120	4	215
89Kg	5	原　海太	兵庫	明石城西高校	02	2	83.25	90	93	96	112	116	121 ×	96	5	116	5	212
89Kg	6	藤野　友徳	滋賀	堅田高校	02	2	87.35	95	98	101 ×	113 ×	113 ×	113	98	4	113	6	211
89Kg	7	西岡　海斗	和歌山	和歌山東高校	02	2	85.90	85	90 ×	90 ×	105	108 ×	108 ×	85	7	105	7	190
89Kg		橋本　昂己	奈良	奈良朱雀高校	02	2	87.80	73 ×	73	77 ×	93 ×	93 ×	93 ×	73	8	—		—
96Kg	1	喜多川颯大	兵庫	須磨友が丘高校	03	2	91.95	103	106	108	123	128 ×	128 ×	108	1	123	1	231
96Kg	2	西野　太佑	和歌山	那賀高校	02	2	91.15	92	97	100 ×	115	123 ×	123	97	2	123	2	220
96Kg	3	谷口　洋平	兵庫	明石城西高校	02	2	90.75	95	101 ×	101 ×	120 ×	120	124 ×	95	3	120	3	215
102Kg	1	小谷　斗真	京都	海洋高校	02	2	101.05	97 ×	97 ×	97	120 ×	120	124	97	1	124	1	221
102Kg	2	柴田　陛	滋賀	堅田高校	02	2	100.65	95	100 ×	100 ×	113	118 ×	122 ×	95	2	113	2	208
102Kg	3	丸木　稜大	京都	海洋高校	02	2	101.25	85	88	91 ×	100	105	110 ×	88	3	105	3	193
+102Kg	1	長田　龍樹	滋賀	堅田高校	02	2	109.50	92	96	98	118 ×	118	122 ×	98	1	118	1	216
+102Kg	2	木原　海翔	和歌山	紀北農芸高校	03	2	109.40	92	97 ×	97	105 ×	105	110	97	2	110	2	207
45Kg	1	荒木　杏	兵庫	香寺高校	02	2	44.55	46 CS	48 CR	50 ×	62 ×	62 ×	62 CR	48	1	62	1	110 CR
45Kg	2	清端　しの	兵庫	三木東高校	03	1	43.95	43	45 ×	45 ×	53	56	60 ×	43	3	56	2	99
45Kg	3	永田　尚己	滋賀	堅田高校	02	2	44.75	40	42	44	50	53	56 ×	44	2	53	4	97
45Kg	4	吉岡　未来	京都	海洋高校	03	1	42.05	39	41	43	50	52	54	43	4	54	3	97
45Kg	5	山本　来望	兵庫	明石南高校	03	1	45.00	33 ×	33	35 ×	44	46	47	33	5	47	5	80
49Kg	1	森田　里香	大阪	大阪産業大学附属高校	04	1	48.80	57	60 ×	60	72	76	78	60	1	78	1	138
49Kg	2	片尾　公美	京都	海洋高校	02	2	48.45	48	50	52	62	64	65 ×	52	3	64	2	116
49Kg	3	羽藤　爽来	兵庫	明石城西高校	03	1	48.75	50	53	55 ×	58 ×	58	60	53	2	60	4	113
49Kg	4	辻　ももか	和歌山	紀北工業高校	03	1	45.40	48 ×	48	50 ×	55	58	61	48	4	61	3	109
49Kg	5	中井　彩錦	兵庫	須磨友が丘高校	03	1	48.50	46	48 ×	48 ×	53	56	58	46	5	58	5	104
49Kg	6	太田　薫月	京都	鳥羽高校	02	2	48.70	42	44 ×	44 ×	53	56	58	42	6	58	6	100
49Kg	7	吉岡　優来	京都	鳥羽高校	04	1	48.45	36	38	40	48 ×	48	50 ×	40	7	48	8	88
49Kg	8	作野　潮織	兵庫	明石南高校	04	1	48.35	38 ×	38 ×	38	48	51 ×	51 ×	38	8	48	7	86

階級	順位	氏名	都道府県名	学校名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	ベスト 順	ベスト C&J	ベスト 順	トータル
55Kg	1	武藤理恵瑠	京都	加悦谷高校	02	2	53.20	73 CR	76 CR	78 ×	88 CR	92 CR	94 ×	76	1	92	1	168 CR
55Kg	2	堤　茉央	滋賀	安曇川高校	04	1	53.45	62	65	68	80	83	86 CR	68	2	86	2	154
55Kg	3	名田　愛香	兵庫	明石南高校	02	2	53.65	60	63	65	75	78 ×	—	65	4	75	3	140
55Kg	4	小田　歩佳	兵庫	須磨友が丘高校	02	2	53.40	62	64	66	72	74 ×	76 ×	66	3	72	4	138
55Kg	5	大久保ゆず	兵庫	三木東高校	03	2	54.50	57	60	63 ×	66	70 ×	72	60	5	72	5	132
55Kg	6	須賀　和	京都	鳥羽高校	03	1	54.70	54	57	59	61 ×	61	63	59	7	63	7	122
55Kg	7	山口　桃花	兵庫	舞子高校	03	1	54.10	46	49	51	62	65	67	51	8	67	6	118
55Kg	8	中瀬　更紗	兵庫	三木東高校	02	2	54.35	54	57	59	58	62 ×	62 ×	59	6	58	11	117
55Kg	9	國分　優香	滋賀	堅田高校	02	2	54.20	49	51 ×	51 ×	60 ×	60 ×	60	49	9	60	10	109
55Kg	10	小松　心優	京都	海洋高校	02	2	54.30	48	50 ×	50 ×	60	64 ×	64 ×	48	10	60	8	108
55Kg	11	谷口　蒼依	京都	鳥羽高校	03	1	52.45	48	50 ×	50 ×	54	58	60	48	11	60	9	108
55Kg	12	岡田　和華	兵庫	三木高校	03	1	54.85	40	43	45	55	58	61 ×	45	12	58	12	103
59Kg	1	加藤　南帆	兵庫	須磨友が丘高校	03	2	57.30	63 CS	65 ×	65 CR	75	78	81	65	1	81	2	146
59Kg	2	園畑妃依夏	兵庫	須磨友が丘高校	02	2	59.00	59	62	64 CR	78	80	82	64	2	82	1	146
59Kg	3	遠藤明日花	兵庫	明石南高校	03	2	56.60	57 ×	57	62 ×	70	74	77	57	5	77	3	134
59Kg	4	後藤優妃乃	兵庫	須磨友が丘高校	03	1	56.95	60	63 ×	63 ×	70	73	74 ×	60	3	73	5	133
59Kg	5	橋本　美桜	大阪	大阪産業大学附属高校	02	2	57.45	50	53	56	68	70	71	56	7	71	6	127
59Kg	6	堀北　志歩	兵庫	西脇北高校	02	2	58.65	53	56	59 ×	70	73 ×	74 ×	56	6	70	7	126
59Kg	7	白崎　未祐	滋賀	堅田高校	03	2	57.75	50	52	53 ×	70	73	75 ×	52	10	73	4	125
59Kg	8	松本　芽依	大阪	関西大学第一高校	03	2	58.95	54	57	60 ×	65	69 ×	69 ×	57	4	65	10	122
59Kg	9	實原　茉以	兵庫	明石南高校	03	2	57.60	51	53	55 ×	62	64	66	53	9	66	9	119
59Kg	10	山本　桃歌	京都	鳥羽高校	02	2	58.10	51	53 ×	53 ×	62	64	66 ×	51	12	64	11	115
59Kg	11	藤原　優希	兵庫	明石南高校	02	2	58.45	47	49	50 ×	63	66	70 ×	49	14	66	8	115
59Kg	12	髙野すみれ	京都	鳥羽高校	03	1	58.60	51	54 ×	54	60 ×	60	65 ×	54	8	60	14	114
59Kg	13	西浦　紀実	兵庫	尼崎工業高校	04	1	56.80	50 ×	50	53 ×	60	63 ×	63	50	13	63	12	113
59Kg	14	宮田　結璃	京都	海洋高校	03	1	58.50	50	52	53 ×	58	60	62 ×	52	11	60	13	112
59Kg		辻　奈々	滋賀	堅田高校	03	1	58.10	45 ×	45 ×	45 ×	54 ×	54 ×	54 ×	—		—		—
64Kg	1	山本　彩乃	京都	鳥羽高校	02	2	61.15	57	60	62 ×	77	82	84 ×	60	2	82	1	142
64Kg	2	駒居　千尋	兵庫	三木東高校	02	2	62.50	63 ×	63	66	75	80 ×	80 ×	66	1	75	2	141
64Kg	3	畑田　泉穂	滋賀	堅田高校	02	2	61.10	58	61 ×	61 ×	71	74	77 ×	58	3	74	3	132
64Kg	4	占部　柚妃	兵庫	三木東高校	04	1	61.75	53	55	58 ×	62 ×	62	65	55	4	65	4	120
64Kg	5	佐藤野々香	京都	鳥羽高校	03	1	62.15	49	52	54	59	62	64	54	5	64	5	118
64Kg	6	相見　円花	兵庫	明石南高校	02	2	63.50	51	54 ×	54 ×	62 ×	62	65 ×	51	7	62	6	113
64Kg	7	松田　瑞紀	京都	鳥羽高校	03	1	63.25	50	53	55 ×	53	56 ×	56 ×	53	6	53	8	106
64Kg		名田菜々美	兵庫	須磨友が丘高校	03	1	61.10	48 ×	48 ×	48 ×	55	58	60 ×	—		58	7	—
71Kg	1	北村　奏	京都	鳥羽高校	02	2	67.05	57	60	62	76	79	81	62	1	81	1	143
71Kg	2	宇野　心音	京都	海洋高校	03	1	70.85	58	60	62 ×	67	70	72	60	2	72	4	132
71Kg	3	荒本　伶夏	京都	鳥羽高校	02	2	64.95	57	60 ×	60 ×	70	74	75 ×	57	3	74	3	131
71Kg	4	川上　美咲	兵庫	舞子高校	03	1	67.95	52	55 ×	55 ×	60	64 ×	66 ×	52	4	60	5	112
71Kg		西田　梨花	兵庫	洲本実業高校	03	2	70.60	58 ×	58 ×	58 ×	78 ×	78	81 ×	—		78	2	—
76Kg	1	岸田　圏加	滋賀	安曇川高校	02	2	74.00	70 CS	73 CR	75 CR	87 CR	91 ×	95 ×	75	1	87	1	162 CR

第22回中国高等学校選抜大会

2020.01.18　岡山県倉敷市

階級	順位	氏名	都道府県名	学校名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	ベスト 順	ベスト C&J	ベスト 順	トータル
55Kg	1	宮西　耕平	岡山	東岡山工業高校	02	2	54.80	80 ×	80	83	100	102 ×	102	83	1	102	1	185
55Kg	2	渡邊　悠明	岡山	水島工業高校	02	2	54.95	68	70	72	85 ×	85	90 ×	72	2	85	3	157
55Kg	3	森木　輝	鳥取	鳥取湖陵高校	03	2	54.00	60	63 ×	63	80 ×	80	85	63	3	85	4	148
55Kg	4	東郷　瀬七	鳥取	米子工業高校	04	1	52.55	55	60 ×	60 ×	65	70	75	55	4	75	6	130
55Kg		吉田　頼生	岡山	笠岡工業	02	2	54.70	68 ×	68 ×	70 ×	82	84 ×	85 ×	—		82	5	—
55Kg		川上　健翔	岡山	笠岡工業高校	02	2	54.95	75 ×	75 ×	75 ×	90	92	95 ×	—		92	2	—
61Kg	1	藤沢　将太	岡山	倉敷工業高校	03	2	60.85	75	78 ×	78	93	97	100 ×	78	1	97	1	175
61Kg	2	中山　大一	広島	戸手高校	03	1	59.15	70	75 ×	75 ×	90	94	97	70	2	97	2	167
61Kg	3	須田　蒼志	島根	出雲農林高校	03	1	58.90	59	63	65	73	76	79	65	3	79	3	144
61Kg	4	安喰　大朗	島根	出雲農林高校	03	1	58.95	59 ×	59 ×	59	73	77	81 ×	59	5	77	4	136
61Kg	5	畑田　椛	鳥取	米子工業高校	02	2	59.60	55	60 ×	60	70	75	80 ×	60	4	75	5	135
67Kg	1	平田京太郎	岡山	水島工業高校	02	2	66.95	85 ×	85	90 ×	105	110	116 ×	85	1	110	1	195
67Kg	2	中川　響	山口	下関工科高校	02	2	66.25	75 ×	75	80 ×	95	100 ×	100	75	2	100	2	175
67Kg		坂本　翔矢	岡山	笠岡工業高校	02	2	66.00	93 ×	93 ×	93 ×	116 ×	116 ×	116 ×	—		—		—
67Kg	-	前田　陽	山口	下関国際高校	02	3	66.65	103 ×	103	108 ×	135	140 ×	144	103		144		247
73Kg	1	中村　亮介	広島	戸手高校	02	2	71.20	90	94	97	110	115 ×	115	97	1	115	1	212
73Kg	2	松本　涼祐	鳥取	米子工業高校	03	1	71.78	85	90	95	100	105	110	95	2	110	3	205
73Kg	3	久芳　翔也	山口	下関国際高校	03	1	71.72	88	91	93 ×	110 ×	110	117 ×	91	3	110	2	201
73Kg	4	楫　蒼心	島根	出雲農林高校	03	1	70.72	78 ×	78	82	95	100	102 ×	82	4	100	4	182
73Kg	5	阪井　海斗	鳥取	米子工業高校	03	1	71.44	60	70	—	75	—	—	70	6	75	5	145
73Kg	6	安田　大樹	岡山	倉敷工業高校	02	2	72.74	70	—	—	60	—	—	70	5	60	6	130
81Kg	1	荒川　勝貴	岡山	水島工業高校	02	2	73.42	85	88 ×	90 ×	103	108 ×	—	85	1	103	1	188

階級	順位	氏名	都道府県名	学校名	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
89Kg	1	塩飽 宏太	岡山	笠岡工業高校	02	2	87.60	100 ×	100	105	122	125	130 ×	105	1	125	1	230
89Kg	2	前田 新	山口	下関国際高校	03	1	85.54	93	97 ×	97	115 ×	115	120 ×	97	2	115	2	212
96Kg	1	近藤 将大	岡山	水島工業高校	02	2	93.30	87	93	95 ×	107	112	116	93	2	116	1	209
96Kg	2	仲澤 心	山口	下関国際高校	04	1	89.42	90	94	97 ×	110 ×	110 ×	110	94	1	110	2	204
102Kg	1	永江 琢磨	岡山	水島工業高校	02	2	96.20	100 ×	100	105	120	125	130 ×	105	1	125	1	230
+102Kg	1	上田 知弥	岡山	倉敷工業高校	02	2	121.00	106 ×	106 ×	107	130	136	147 ×	107	1	138	1	245
+102Kg	2	田村 樹	岡山	笠岡工業高校	04	1	106.54	95 ×	95 ×	95	115	120 ×	125 ×	95	2	115	2	210
49Kg		藤井 梨央	岡山	笠岡工業高校	03	1	48.45	45	47 ×	47 ×	57 ×	58 ×	58 ×	45	1	—		—
55Kg	1	山本 美潤	広島	戸手高校	02	2	54.35	60	63	65	72	75	78	65	1	78	1	143
55Kg	2	角田佳奈美	岡山	倉敷商業高校	02	2	54.50	50	53	55	60	63	65	55	2	65	2	120
55Kg	3	山村 龍華	岡山	倉敷商業高校	03	1	54.15	43	45	47 ×	55	57	60 ×	45	3	57	3	102
55Kg	–	丹下 桃花	岡山	倉敷商業高校	01	3	54.75	66	69	71 ×	78 ×	78	81	69		81		150
59Kg	1	黒尾佳菜子	岡山	倉敷商業高校	02	2	58.95	68 ×	68	72	88	91	93	72	1	93	1	165
59Kg	2	中岡 佑香	岡山	倉敷商業高校	03	1	58.00	51	54 ×	54 ×	64	67	69 ×	51	2	67	2	118
59Kg	3	坂田佳南衣	岡山	倉敷商業高校	04	1	58.30	43	45	47 ×	57	60	62	45	3	62	3	107
59Kg	4	渡邉美和子	岡山	笠岡工業高校	03	2	57.20	42	44	46 ×	55 ×	55	58 ×	44	4	55	4	99
64Kg	1	大島萌仁花	岡山	倉敷商業高校	02	2	62.70	68 ×	68	71 ×	76	—	—	68	1	76	1	144
64Kg	2	山口 遥	岡山	倉敷商業高校	03	2	61.80	60	63	65 ×	73 ×	73	75 ×	63	2	73	2	136
71Kg	1	伊藤 冬華	岡山	倉敷商業高校	03	2	66.80	53	55 ×	55 ×	63	65	67	53	1	67	1	120
71Kg	–	徳竹 優夏	岡山	倉敷商業高校	01	3	64.25	75 ×	75	79 ×	90	94	98 ×	75		94		169
76Kg	1	川村 しず	岡山	倉敷商業高校	03	1	73.25	47	50	52	63	66	68	52	1	68	1	120

第20回四国高等学校選抜大会

2020.01.12　　徳島県徳島市

階級	順位	氏名	都道府県名	学校名	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
55Kg	1	増本 快斗	徳島	徳島科学技術高校	03	1	54.68	82	85 ×	85 ×	95	98 ×	98	82	1	98	1	180
55Kg	2	平森 楽都	香川	香川中央高校	03	2	54.94	70	73	75 ×	90	93	95 ×	73	2	93	2	166
55Kg	3	岡 朔也	香川	香川中央高校	02	2	54.20	68	71 ×	71 ×	83	86	88 ×	68	3	86	3	154
61Kg	1	花城 瑞樹	香川	飯山高校	02	2	60.86	103 ×	103	106 CR	127	132 CR	135 CR	106	1	135	1	241 CR
61Kg	2	折上 陸翔	徳島	徳島科学技術高校	02	2	60.42	80 ×	80	83 ×	96	99 ×	100	80	2	100	2	180
61Kg	3	切原 令雅	徳島	板野高校	02	2	60.16	70	75	80 ×	95	98	101 ×	75	4	98	3	173
61Kg	4	太田 孝志	香川	香川中央高校	03	2	59.34	73	76 ×	76	93	96 ×	96	76	3	96	4	172
61Kg	5	鳴石 蓮	徳島	鳴門渦潮高校	02	2	59.44	75 ×	75	81 ×	75 ×	75	—	75	5	75	6	150
61Kg	6	小池 早輝	香川	多度津高校	02	2	56.42	66 ×	66	68	77	79	81 ×	68	6	79	5	147
67Kg	1	市原 滉大	愛媛	新居浜南高校	02	2	64.68	70	75	80	90	95	100 ×	80	2	95	2	175
67Kg	2	武田 彰	香川	多度津高校	02	2	65.00	80 ×	80	83 ×	92	95 ×	95	80	1	95	3	175
67Kg		妻鳥 純大	愛媛	新居浜工業高校	03	2	65.64	93 ×	95 ×	95 ×	110	113 ×	116 ×	—		110	1	—
73Kg	1	冨田 真裕	香川	香川中央高校	02	2	71.46	83 ×	83 ×	83	100	103	105	83	1	105	1	188
73Kg	2	溝述 俊介	徳島	鳴門渦潮高校	02	2	72.50	70	73	77	987	102 ×	102 ×	77	2	97	2	174
73Kg	3	西岡 侑志	徳島	つるぎ高校	02	2	72.92	73	78 ×	80 ×	95 ×	95	101 ×	73	3	95	3	168
81Kg	1	秦 凉晴	愛媛	新居浜高専	04	1	79.18	95	100	103 ×	115	120	123 ×	100	1	120	1	220
81Kg	2	板東 愛斗	徳島	鳴門渦潮高校	02	2	75.88	93	98	101 ×	113	116	120 ×	98	2	116	2	214
81Kg	3	田坂 愛輝	愛媛	新居浜工業高校	02	2	74.68	92	96 ×	96 ×	100 ×	100 ×	100	92	3	100	3	192
81Kg	4	山内 勇輝	愛媛	新居浜工業高校	03	1	76.36	70	75	78 ×	90 ×	90	96	75	4	96	4	171
81Kg	5	千葉 光希	愛媛	新居浜南高校	02	2	78.04	65	70	75 ×	85	90	95 ×	70	5	90	5	160
81Kg	6	岩崎 誠平	愛媛	新居浜南高校	03	1	74.66	70 ×	70	75 ×	85	88	91 ×	70	6	88	6	158
89Kg	1	牧本 彩都	徳島	鳴門渦潮高校	02	2	85.90	95	100 ×	100 ×	105	115 ×	115 ×	95	1	105	2	200
89Kg	2	矢田悠一郎	徳島	板野高校	03	2	86.18	85	90	93 ×	110 ×	110	115 ×	90	2	110	1	200
89Kg	3	藤田 直哉	香川	多度津高校	02	2	87.94	73	76	79	93	97	100 ×	79	3	97	3	176
96Kg	1	倉田 風雅	徳島	鳴門渦潮高校	02	2	94.30	70	85	87	90	—	—	87	1	90	1	177
+102Kg	1	渡辺章次郎	愛媛	新居浜工業高校	03	2	112.58	100	105	110	120	125	130 ×	110	1	125	1	235
45Kg	1	池田さくら	香川	香川中央高校	04	1	44.44	35	37 ×	37 ×	46	49	51 ×	35	1	49	1	84
49Kg	1	安部 希美	愛媛	新居浜西高校	03	1	48.64	60	63	65 ×	73	76	78	63	1	78	1	141
49Kg	2	川平 燦	香川	香川中央高校	03	2	48.08	56	58	60 ×	70	72	74 ×	58	2	72	2	130
49Kg	3	山本 真衣	徳島	板野高校	03	1	48.16	35	38	41 ×	47 ×	47	50 ×	38	3	47	3	85
55Kg	1	黒田 すばる	香川	香川中央高校	02	2	54.38	67	70	72 CR	80	82	84	72	1	84	1	156
55Kg	2	林 はな	香川	多度津高校	03	1	54.62	52	54	56	65	68	70 ×	56	2	68	2	124
55Kg	3	田村 真優	香川	多度津高校	03	1	52.60	44	46	48	55	58	60 ×	46	3	58	5	104
55Kg		清水 風朱	香川	香川中央高校	03	1	49.92	48 ×	48 ×	48 ×	60	63	65	—		65	3	—
55Kg		西山 侑菜	徳島	鳴門渦潮高校	03	1	54.16	45 ×	45 ×	45 ×	57	60 ×	60	—		60	4	—
55Kg	–	吉田いぶき	香川	香川中央高校	01	3	53.68	68	70	72 ×	97	100	103 ×	70		100		170
59Kg	1	酒井 泉音	徳島	板野高校	03	1	58.10	46 ×	46	49 ×	55	58 ×	58	46	1	58	1	104
59Kg	2	玉井 夏鈴	愛媛	新居浜南高校	03	1	56.50	43 ×	43 ×	43	56	59 ×	59 ×	43	3	56	2	99
59Kg	3	近藤 如結	愛媛	新居浜南高校	03	1	55.36	39	42	44	48	50	52	44	2	52	3	96
64Kg	1	吉野 真穂	香川	香川中央高校	02	2	62.48	51	54	56 ×	63	66	68	54	1	68	1	122
64Kg	2	加藤 涼子	愛媛	新居浜南高校	02	2	62.04	47	50	53	63	66	70 ×	53	2	66	2	119
64Kg		牧本いずみ	徳島	鳴門渦潮高校	03	1	61.46	40	43	45 ×	—	—	—	43	3	—		—
71kg	1	入船 紗綺	香川	香川中央高校	02	2	67.78	58	61	63 ×	77	80	82	61	1	82	1	143
71kg	–	田中 美幸	香川	香川中央高校	01	3	70.28	86	89 ×	89 ×	108	111 ×	113 ×	86		108		194
76Kg	1	渡部 紗奈	愛媛	新居浜南高校	02	2	72.48	54	57	60 ×	69	72	74 ×	57	1	72	1	129
+76Kg	1	高橋 清菜	愛媛	新居浜南高校	02	2	93.72	60	63 ×	63	80	83	86 ×	63	1	83	1	146

第28回全九州高等学校選抜大会

2020.01.11～12　　佐賀県有田町

階級	順位	氏名	都道府県名	学校名	生年	学年	体重	スナッチ 1	2	3	クリーン&ジャーク 1	2	3	ベスト S	順	C&J	順	トータル
55Kg	1	屋嘉比 謙	沖縄	沖縄工業高校	03	2	54.48	78 ×	78	80	100	103	106	80	3	106	1	186
55Kg	2	益 翔琰	鹿児島	薩摩中央高校	02	2	54.94	80	85	90 ×	95	100	104 ×	85	1	100	2	185
55Kg	3	知念 育利	沖縄	南部農林高校	02	2	53.66	78	81 ×	81	98	102 ×	102 ×	81	2	98	4	179
55Kg	4	渡邊信之介	大分	大分工業高校	02	2	54.42	73 ×	73	79	92	96	100	79	4	100	3	179
55Kg	5	廣田 大輝	大分	大分工業高校	02	2	54.24	75	79 ×	79 ×	90	94 ×	95	75	5	95	5	170
55Kg	6	禅院 玲久	福岡	東福岡高校	03	2	54.44	70	75	78 ×	88	92 ×	92 ×	75	6	88	6	163
55Kg	7	小野 武蔵	大分	大分工業高校	03	1	54.24	65	69	72	80	84 ×	84	72	7	84	10	156
55Kg	8	安部 遼翔	大分	杵築高校	03	2	54.54	70 ×	70	74 ×	85 ×	85	88 ×	70	8	85	8	155
55Kg	9	太田 有哉	佐賀	有田工業高校	02	2	54.24	63 ×	63	68 ×	85	90 ×	90 ×	63	10	85	7	148
55Kg	10	我喜屋 航	沖縄	豊見城高校	03	2	54.30	61	63	65	73	76	79 ×	65	9	76	13	141
55Kg	11	梶原 翔太	大分	大分工業高校	03	1	54.00	55	59	62 ×	75 ×	75	79	59	13	79	11	138
55Kg	12	新久保 光	宮崎	小林高校	02	2	54.74	60 ×	60	62 ×	73	77	80 ×	60	11	77	12	137
55Kg	13	木下 慎梧	長崎	諫早農業高校	03	1	54.10	55	58	62 ×	60	65 ×	65	58	14	65	15	123
55Kg	14	川口 涼太	長崎	西彼農業高校	03	1	51.46	50	55 ×	55 ×	65	69	73	50	15	73	14	123
55Kg	15	松尾 雄介	長崎	諫早農業高校	03	1	52.92	50	55	60	50	55 ×	55	60	12	55	16	115
55Kg		藤巻 幸樹	大分	国東高校	04	1	54.20	60 ×	60 ×	60 ×	80	84	86 ×	—		84	9	—
61Kg	1	永山 煌耀	沖縄	糸満高校	03	1	60.04	85	90 ×	90 ×	110	114	116	85	3	116	1	201
61Kg	2	反頭 伸悟	福岡	東福岡高校	02	2	60.72	88	91 ×	91 ×	110 ×	112 ×	112	88	2	112	2	200
61Kg	3	大川内祐太	大分	大分工業高校	02	2	60.60	83	86	90	96	104	108	90	1	108	3	198
61Kg	4	児玉 颯太	福岡	東福岡高校	02	2	57.76	73	76	80 ×	95	100	103 ×	76	6	100	4	176
61Kg	5	普天間愉世	沖縄	沖縄工業高校	03	2	60.28	80 ×	80 ×	80	92	95 ×	95	80	4	95	7	175
61Kg	6	泉 奏汰	鹿児島	薩摩中央高校	02	2	58.50	73	78	82 ×	90	95 ×	95	78	5	95	6	173
61Kg	7	酒井順一郎	長崎	諫早農業高校	03	1	60.32	70	75 ×	75	90	95	100 ×	75	8	95	5	170
61Kg	8	金澤 岳大	大分	国東高校	03	2	60.48	75 ×	75	78 ×	85	88	91 ×	75	7	88	8	163
61Kg	9	吉村 優悟	沖縄	沖縄水産高校	03	2	58.66	65 ×	65	70	83	87 ×	87	70	10	87	11	157
61Kg	11	池邊 悠馬	大分	大分工業高校	03	1	59.56	67	71 ×	73 ×	80	87	90 ×	67	11	87	9	154
61Kg	12	三丸 智大	長崎	諫早農業高校	03	1	59.66	65 ×	65	68 ×	78	83	87	65	12	87	10	152
61Kg	10	入野 太一	長崎	西彼農業高校	03	2	58.84	67 ×	68	71	78	83	88 ×	71	9	83	12	154
61Kg	13	小島 陸矢	長崎	西彼農業高校	02	2	60.34	58	62	65 ×	72	76	80 ×	62	13	76	13	138
61Kg	14	福島 颯太	長崎	西彼農業高校	03	1	58.86	58	62	65 ×	72 ×	72 ×	72	62	14	72	14	134
61Kg	15	大田 陽翔	長崎	諫早農業高校	03	1	60.14	50	55	58	60	65	70	58	16	70	15	128
61Kg		比嘉信之介	沖縄	南部工業高校	02	2	55.86	60 ×	60 ×	60	78 ×	78 ×	78 ×	60	15	—		—
67Kg	1	細屋 陽太	宮崎	小林秀峰高校	03	1	65.38	88	91 ×	91	108 ×	108	111	91	2	111	1	202
67Kg	2	上原 成	沖縄	沖縄工業高校	03	2	63.78	83	86	88	103	105	109	88	3	109	2	197
67Kg	3	柴崎 礼緒	長崎	西彼農業高校	02	2	63.66	80	85	88 ×	100	105	109 ×	85	4	105	4	190
67Kg	4	村上 元気	大分	大分工業高校	02	2	66.28	80 ×	80	84 ×	101	106	111 ×	80	5	106	3	186
67Kg	5	島越 翔伍	福岡	東福岡高校	03	2	62.42	75	78	80 ×	95	100	103 ×	78	7	100	5	178
67Kg	6	森田 玲央	長崎	諫早農業高校	02	2	63.92	70	75	80	90	95	100 ×	80	6	95	6	175
67Kg	7	釣本 龍	福岡	八幡中央高校	02	2	66.26	70	75 ×	75	90	95 ×	95 ×	75	8	90	7	165
67Kg	8	石丸 利信	大分	国東高校	03	1	63.16	70	73	76 ×	85	90	95 ×	73	9	90	8	163
67Kg	9	勝所 慈音	大分	宇佐高校	02	2	66.10	68	71 ×	71 ×	86	90 ×	90 ×	68	10	86	9	154
67Kg	10	田中 圭翔	大分	杵築高校	03	1	65.22	65 ×	65 ×	65	85	90 ×	90 ×	65	11	85	10	150
67Kg		久留木 匠	宮崎	小林秀峰高校	02	2	66.08	93	96 ×	96 ×	113 ×	113 ×	113 ×	93	1	—		—
73Kg	1	阿武 俊明	福岡	八幡中央高校	03	2	71.64	85	89	91	113	117 ×	121	91	1	121	1	212
73Kg	2	大久保直倖	大分	宇佐高校	02	2	71.54	80	85	88	101	106	110	88	2	110	2	198
73Kg	3	藤村恵一朗	長崎	西彼農業高校	03	2	71.38	80	85	88	99	102	107 ×	88	3	102	4	190
73Kg	4	内木 和弘	福岡	東福岡高校	02	2	72.24	78	81	85	99	102	112 ×	85	4	102	5	187
73Kg	5	西村 烈	大分	国東高校	02	2	72.94	75	78	81 ×	100	103	106	78	6	106	3	184
73Kg	6	宮部 大輝	大分	杵築高校	03	2	72.30	75	79	81 ×	93	97	101 ×	79	5	97	6	176
73Kg	7	赤堀南海斗	長崎	西彼農業高校	03	1	67.64	65	68	71	85	90 ×	90	71	7	90	7	161
73Kg	8	横山 泰幸	宮崎	小林秀峰高校	02	2	71.78	69 ×	69	71	87	90 ×	91 ×	71	8	87	8	158
73Kg		伊藤 樹峻	熊本	八代農業高校	03	2	68.44	70	74 ×	77 ×	85 ×	—	—	70	9	—		—
81Kg	1	浅野 太郎	福岡	八幡中央高校	02	2	76.70	95 ×	95	98	124	131	138	98	3	138	1	236
81Kg	2	二日市心星	宮崎	小林高校	03	2	80.58	98 ×	100 ×	100	120 ×	120	130 ×	100	2	120	3	220
81Kg	3	仲里 拓巳	沖縄	沖縄工業高校	02	2	79.16	90	95	97 ×	118	122	126 ×	95	4	122	2	217
81Kg	4	古賀 航汰	長崎	諫早農業高校	02	2	79.30	95	100 ×	100	115	120 ×	120 ×	100	1	115	4	215
81Kg	5	神里 遼	沖縄	糸満高校	02	2	77.56	75	79	83	95	101 ×	103	83	6	103	5	186
81Kg	6	太田 歩	福岡	光陵高校	03	1	80.32	77	83	85	95 ×	95	100	85	5	100	7	185
81Kg	7	末弘 淳哉	大分	宇佐高校	03	1	75.78	75 ×	75	80	90	95	100	80	7	100	6	180
89Kg	1	島袋 泰洲	沖縄	沖縄水産高校	01	2	84.20	105 ×	105 ×	105	135	140	145	105	1	145	1	250
89Kg	2	工藤 悠祐	大分	大分工業高校	02	2	85.54	93	97	100	115	120	125	100	2	125	2	225
89Kg	3	佐久川 凌	沖縄	沖縄工業高校	02	2	87.48	90	96 ×	96	115	120	130 ×	96	3	120	3	216
89Kg	4	森岡 拓未	宮崎	小林秀峰高校	03	1	84.00	87 ×	87	89	103 ×	103	105	85	4	105	4	194
89Kg	5	有田 拓郎	福岡	九州国際大学付属高校	02	2	83.88	85	88	90 ×	100	105 ×	105 ×	88	5	100	5	188
89Kg	6	谷山 賢志	福岡	筑紫台高校	02	2	88.66	73	75	78	95	98 ×	98 ×	75	6	95	6	173
96Kg	1	比嘉 力	沖縄	本部高校	03	1	94.82	110	115	120 ×	130	1345	140 ×	115	1	135	1	250
96Kg	2	浦松 壱成	福岡	九州国際大学付属高校	02	2	91.90	90	95	100 ×	105	110	117	95	2	117	2	212
96Kg	3	井上 大樹	長崎	諫早農業高校	03	1	94.80	79	79	83	95	100 ×	100	85	3	100	3	185

階級	順位	氏名	都道府県名	学校名	生年	学年	体重	スナッチ			クリーン&ジャーク			ベスト				トータル
								1	2	3	1	2	3	S	順	C&J	順	
102Kg	1	久野　梧	大分	大分工業高校	02	2	100.58	88	93	96	115	119	122	96	1	122	2	218
102Kg	2	有冨　亮	佐賀	有田工業高校	02	2	96.62	90 ×	90	94	110	117	122	94	2	122	1	216
102Kg	3	西田 尚矢	熊本	熊本西高校	03	1	99.98	81	85	89 ×	103	107	111	85	3	111	3	196
+102Kg	1	棚原 幹勝	沖縄	沖縄工業高校	03	1	105.52	101	104	106	122	127	133	106	1	133	1	239
+102Kg	2	山城　英寿	沖縄	南部工業高校	03	2	108.12	100	103	105 ×	123	128	132	103	2	132	2	235
+102Kg	3	神村 寿輝	沖縄	沖縄尚学高校	02	2	119.58	75	80	82	93	96	102	82	3	102	3	184
+102Kg	4	大石 哲也	福岡	東福岡高校	02	2	104.06	76 ×	76	81 ×	90	96	102	76	4	102	4	178
45Kg	1	友利 侵唯	沖縄	豊見城高校	02	2	44.28	53	55	57 ×	63	65	67	55	1	67	2	122
45Kg	2	瀬底 ことの	沖縄	糸満高校	02	2	44.64	52 ×	52	55 ×	65	68	70 ×	52	2	68	1	120
49Kg	1	宮嶋 柚葉	宮崎	小林高校	03	1	48.16	52	55	60	62 ×	62	66 ×	60	1	62	1	122
49Kg	2	藤岡 里穂	福岡	八幡中央高校	02	2	48.40	45	48	50	55	60	62 ×	50	2	60	2	110
49Kg	3	上原久琉美	沖縄	豊見城高校	03	1	48.12	44	46	48	53	56 ×	56	48	3	56	3	104
49Kg	4	宮城　葵	沖縄	沖縄工業高校	03	1	47.16	38	40	42 ×	48	51	54 ×	40	4	51	4	91
49Kg	5	横山 莉子	宮崎	佐土原高校	03	1	48.04	37	40 ×	40 ×	42	45	48 ×	37	5	45	6	82
49Kg	6	喜屋武柚希	沖縄	本部高校	03	1	46.32	35	41 ×	41 ×	45	51 ×	51 ×	35	6	45	5	80
55Kg	1	與那嶺莉乃	沖縄	豊見城高校	03	1	53.86	56	58	60	70	73	74	60	1	74	1	134
55Kg	2	米増希々花	沖縄	糸満高校	03	1	53.18	50	53	55	68	71	73 ×	55	4	71	2	126
55Kg	3	安彫 奏恵	宮崎	小林高校	03	1	52.98	52	55 ×	57	63	66	68	57	2	68	3	125
55Kg	4	園田 明里	宮崎	小林秀峰高校	03	2	54.24	53	56 ×	56	64 ×	64	69 ×	56	3	64	4	120
55Kg	5	久持　美里	大分	宇佐高校	02	2	54.10	50	52 ×	52 ×	45	48	50	50	5	50	6	100
55Kg	6	髙橋 まりな	福岡	九州国際大学付属高校	02	2	53.56	40 ×	40	42	49	52	54	42	6	54	5	96
55Kg	7	吉野 奏萌	宮崎	高鍋農業高校	04	1	51.12	33	35	37 ×	43	45	47 ×	35	7	45	7	80
59Kg	1	富園 亮子	鹿児島	薩摩中央高校	04	1	58.48	54	57 ×	57	64	71 ×	71 ×	57	1	64	1	121
59Kg	2	上條　美憂	大分	宇佐高校	03	1	57.46	52	54	56 ×	57	61	63	54	2	63	2	117
59Kg	3	堤　　久子	熊本	熊本第一高校	03	1	58.86	47	52	54 ×	55	60	62 ×	52	3	60	3	112
59Kg	4	豆田　華菜	長崎	諫早農業高校	04	1	58.86	48	50	52 ×	55	58	60 ×	50	4	58	4	108
59Kg	5	濱野　杏	福岡	九州国際大学付属高校	02	2	54.46	46	48	50	57	59 ×	59 ×	50	5	57	5	107
64Kg	1	幸地 ちなつ	沖縄	沖縄工業高校	02	2	61.32	60	63	67 ×	78	80	82	63	2	82	1	145
64Kg	2	井上　　海	沖縄	宮古高校	02	2	63.36	58	61	64	73	77	80	64	1	80	2	144
64Kg	3	楳木 紀音	大分	大分工業高校	02	2	60.16	54	57	60	68	73	76 ×	60	3	73	3	133
64Kg	4	平 保乃香	福岡	光陵高校	02	2	63.22	50	52 ×	52	60	62	64 ×	52	4	62	5	114
64Kg	5	金城 明花	沖縄	豊見城高校	02	2	63.18	45	48	51 ×	50	55	58	48	5	58	6	106
64Kg	6	傍島 麻衣	長崎	諫早農業高校	03	1	59.96	38	40	42	45	48	51	42	56	51	7	93
64Kg	7	白川 美咲	熊本	八代農業高校	03	2	63.18	38	41	43 ×	50 ×	50	53 ×	41	7	50	8	91
64Kg		髙良 望愛	沖縄	豊見城高校	03	2	59.98	51 ×	51 ×	51 ×	60	63	66	—		66	4	—
+64Kg	1	仲宗根夢来	沖縄	本部高校	03	1	78.90	75 ×	75	80 ×	90	96 ×	98 ×	75	1	90	1	165
+64Kg	2	能勢 雅宝	宮崎	小林高校	04	1	64.58	48	51	53	58	60 ×	60	53	2	60	2	113
+64Kg	3	中園 萌愛	長崎	西彼農業高校	04	1	68.54	35	38	40 ×	45	48	51	38	3	51	3	89

Memo

奥信越 自然王国探索

ニュー・グリーンピア津南

より高き頂を目指す挑戦者達へ提案する
有意義なるひと時を目指して

トレーニング後の疲労を癒やせる天然温泉
(弱アルカリ性低張性高温泉)

屋内外ご使用頂けるワークスペース
(※ 季節により使用できない施設がございます)

お問い合わせ
〒949-8313 新潟県中魚沼郡津南町大字秋成12300
Tel.025(765)4611／Fax.025(765)4620
http://www.green-pia.com/tunan/
NEW GREENPIA tsunan
担当　上村

JAL NEXT ATHLETE MILE

ネクスト アスリート マイル

あなたのマイルが世界へ羽ばたくチカラとなる。

マイルを贈る、という応援があります。

あなたからのマイル ＋ JALからのマイル 》 次世代アスリートへの寄付

あなたが贈ったマイルにJALが上乗せしてアスリートへ
これまで総額80,432,046マイルの寄付が、選手の強化費や用具購入等に使われています
＊上記は、2014年6月9日～2019年3月31日までの実績です。

全員にプレゼント！
個別競技を指定せず「参加競技団体を均等に応援」を選択し、寄付いただいた方、全員にもれなくJALオリジナルグッズをプレゼントします！
※予告なしに終了する場合がございます

22の競技団体と、「参加競技団体を均等に応援」から選べます。

- ウエイトリフティング
- カーリング
- カヌー
- 空手
- 近代五種
- 車いすバスケットボール
- 車いすラグビー
- クレー射撃
- ゴルフ
- サッカー
- 柔道
- スポーツクライミング
- セーリング
- 体操
- 知的障がい者スポーツ
- トライアスロン
- フェンシング
- ボート
- ライフル射撃
- ラグビー
- 陸上競技
- 陸上競技(パラリンピック)

Fly for it!
一緒なら、もっと飛べる。

詳しくは JALネクストアスリート・マイル 検索
www.jal.co.jp/next-athlete/

伊豆・奥下田

www.takinogawa.net

観音温泉 合宿プラン

飲泉・自家源泉かけ流し

豊かな天然の恵みで、リフレッシュ！

武道館(体育館)完備！

飲泉・自家源泉かけ流し
極上源泉で身体を癒す。
飲泉で身体を整える。
大自然に包まれ、鋭気を養う。

競技用畳250畳以上準備可能！

身体にやさしいバネ構造

アルカリ性単純泉

スポーツ生理学の面からも高い効果が認められている温泉療法。pH9.5の強アルカリ温泉は、スポーツ後の筋肉疲労を和らげ、より効率的な練習成果が得られることが、期待できます。

pH 9.5
pH9.5の強アルカリ泉
酸性化しがちな血液にアルカリイオンがはたらきます。

硬度 0.7
硬度0.7の超軟水
飲用泉の中でもきわめて稀な超軟水。まろやかで、くせのないおいしさでお茶や料理用の水としても優れています。

シリカ SiO_2 54 mg
54mg/ℓシリカ含有
年齢を重ねるごとに摂取しづらくなる重要なミネラル「シリカ」を豊富に含みます。

モンドセレクション
最高金賞
国際優秀品質賞 受賞

ウエイトリフティングコーナー

ボクシングリング（公認）

衝撃吸収（ショックアブソーバー）仕様。競技用畳も対応可能。

❖武道エリア
柔 道・剣 道・弓 道・合気道・空手道・相撲道・居合道・なぎなた躰道など
《その他の競技》
卓球・エアロビクス・ダンス・レスリング・アーチェリー他、またブラスバンド・マーチングバンドなど
《主な施設》
競技用畳（175㎝×90㎝）：252枚
卓球台 20台
（軟式・硬式・ラージボール対応）
大鏡（H2m×W3m）：2面

❖ウエイトリフティングエリア
ウエイトリフティング・レスリング
《主な施設》
バーベル一式（軽量級～重量級）
トレーニングマシーン

❖ボクシングエリア
ボクシング・キックボクシングなど
《主な施設》
リング（公認）・サンドバッグ2袋

お問い合わせ

伊豆奥下田 飲泉・自家源泉かけ流しの宿 観音温泉

0120-01-9994（オーイ クヨ）

東京案内所 〒153-0043 東京都目黒区東山2−10−8 TEL.03-3794-2611（代） FAX.03-3794-5558 | 〒413 0712 静岡県下田市横川1092−1 TEL.0558-28-1234（代） FAX.0558-28-1235 www.takinogawa.net/onsentop.html

---

駅前教習！「戸田駅」東口徒歩3分！

埼玉とだ 自動車学校

すべてのAT練習車にハイブリッドカー使用！

0120-885519（やーやーここにいく）

ジャンボコース！（41,374平方メートル）

群馬にった 自動車教習所

片側2車線コースも完備、のびのび合宿教習！

すべてのAT練習車にハイブリッドカー使用！

0120-57-0017

地球に思いやり企業 Takinogawa Group

FAIR PRIDE

勝利を超える価値がある

私たちは信じる。

正々堂々と競いあう潔さを。

相手をリスペクトすることで生まれる友情や感動を。

まっすぐ挑戦しつづける、そこに、

自分や、仲間や、社会さえ変える力があることを。

さあ、すべては、私たちの中にある

フェアネスの心からはじまる。

スポーツのフェアネスが、社会のフェアネスを支えるために。

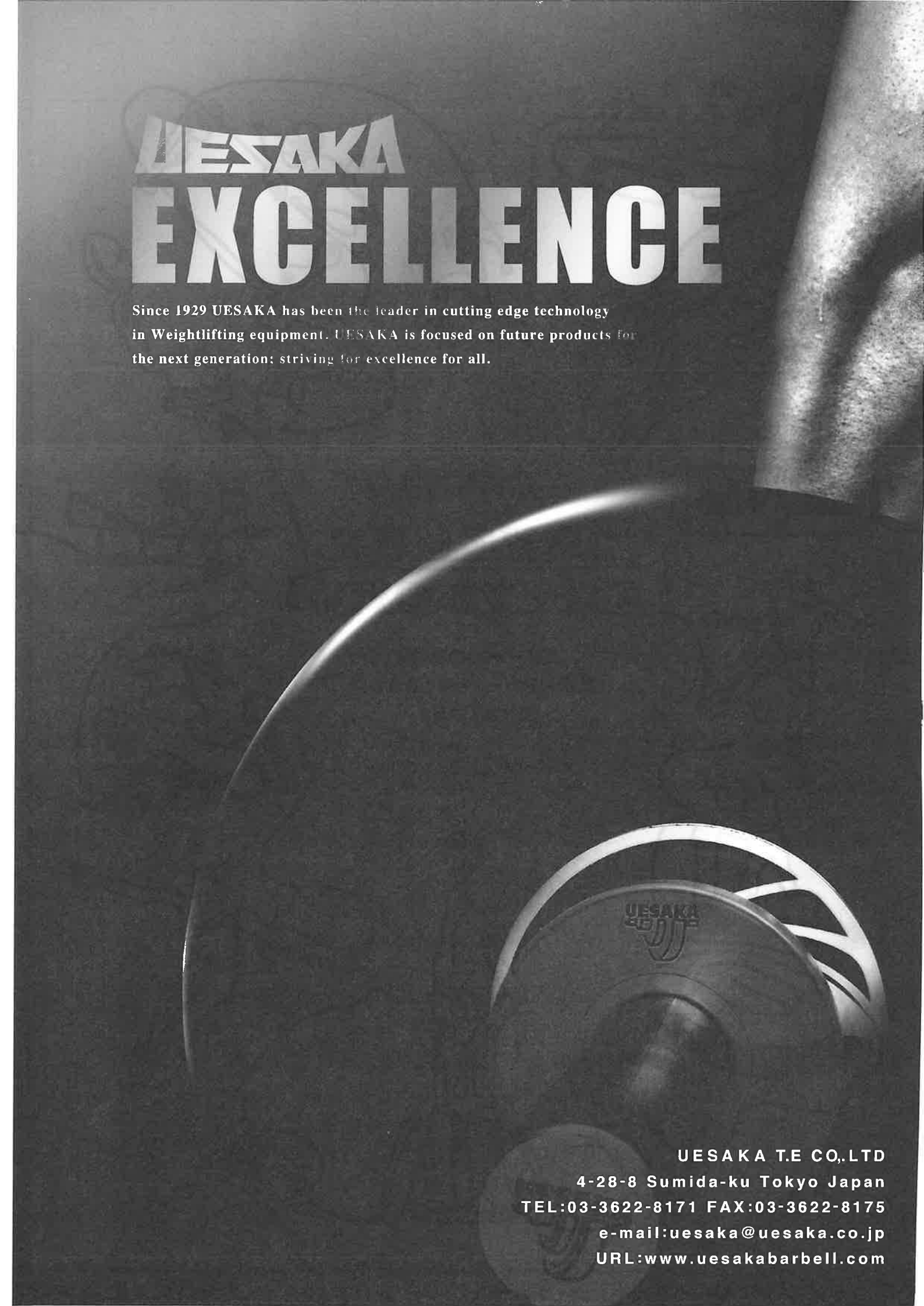
JADA PLAY TRUE Japan Anti-Doping Agency

JWA 1930 Japan Weightlifting Association

公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構

Copyright © JAPAN Anti-Doping Agency All Rights Reserved.

www.toto-dream.com www.toto-growing.com ⑱19歳未満の方の購入又は譲り受けは法律で禁じられています。払戻金も受け取れません。運営・販売：独立行政法人日本スポーツ振興センター


UESAKA
EXCELLENCE
Since 1929 UESAKA has been the leader in cutting edge technology
in Weightlifting equipment. UESAKA is focused on future products for
the next generation; striving for excellence for all.
UESAKA T.E CO,.LTD
4-28-8 Sumida-ku Tokyo Japan
TEL:03-3622-8171 FAX:03-3622-8175
e-mail:uesaka@uesaka.co.jp
URL:www.uesakabarbell.com

Otsuka

のどをうるおすだけの飲料ではありません。

「のどが渇いた」と言うとき、
渇いているのはのどだけではありません。
必要な水分とイオンが失われて、カラダ全体が渇いているのです。
ポカリスエットは、体内の水分に近いイオンバランス。
カラダに必要な水分と電解質をすばやくとり戻せます。
カラダのことを考えれば、渇きにはポカリスエット。

イオンサプライ　ポカリスエット
POCARI SWEAT

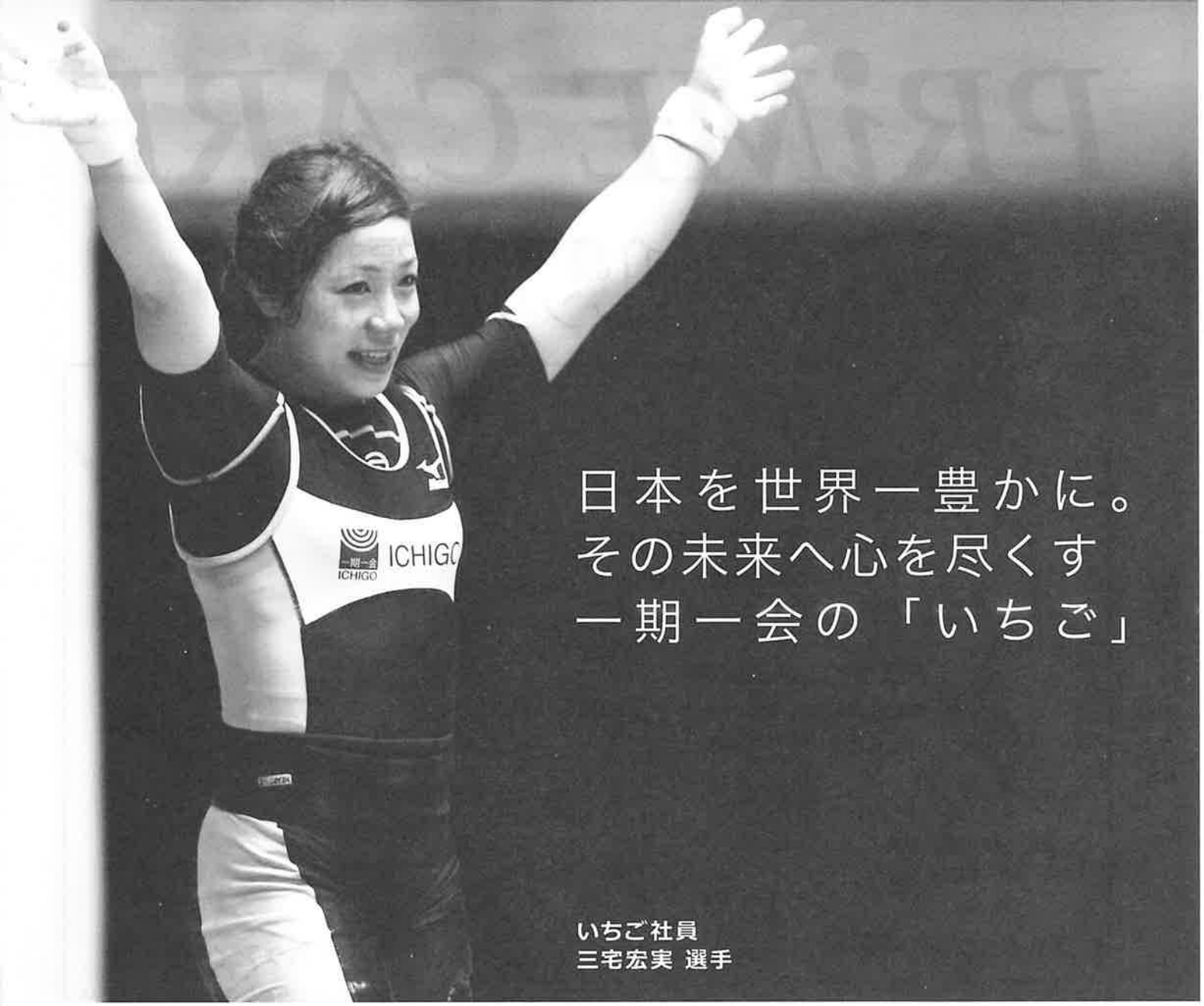
無限の奇跡を生む軌道。

果てしない宇宙に、ダイナミックな軌道を描き続ける惑星。
壮大なパワーに魅せられた私たちは、
この無限の軌道を重ねあわせ、一つのマークをデザインしました。
曲線が織りなす造形が「走る鳥」に見えたことから、
「ランバード」と名付けられたロゴマークは、
無限に宇宙をまわる惑星の軌道から生まれたのです。
宇宙に終わりがないように人とスポーツも無限のパワーがあり、
挑み続ける限り、限界というゴールはない。
このマークには、スポーツの可能性を無限に引き出すパワーを
永遠に届け続けたいという、私たちの切なる願いが込められています。
これからもきっと、人は人を超えていく。
人とスポーツの無限の可能性に、ミズノは挑み続けます。

REACH BEYOND

mizuno

mizuno.jp 0120-320-799



私たちは、人々の豊かな暮らしを支える サステナブルインフラ企業です。

いちごは、「サステナブル」な社会の実現を目指し、不動産の有効活用とエネルギー創出を軸とした事業を推進しています。現存不動産に新しい価値を創造する「心築」（しんちく）、太陽光発電や風力発電等の「クリーンエネルギー」、3つの上場投資法人をはじめとした不動産運用を行う「アセットマネジメント」をコア事業とし、私たちの生活を支える社会インフラとしての不動産の持続可能性を高め、社会課題の解決を図ることで、当社が掲げる「日本を世界一豊かに」という経営理念の実現を目指しております。

Make More Sustainable

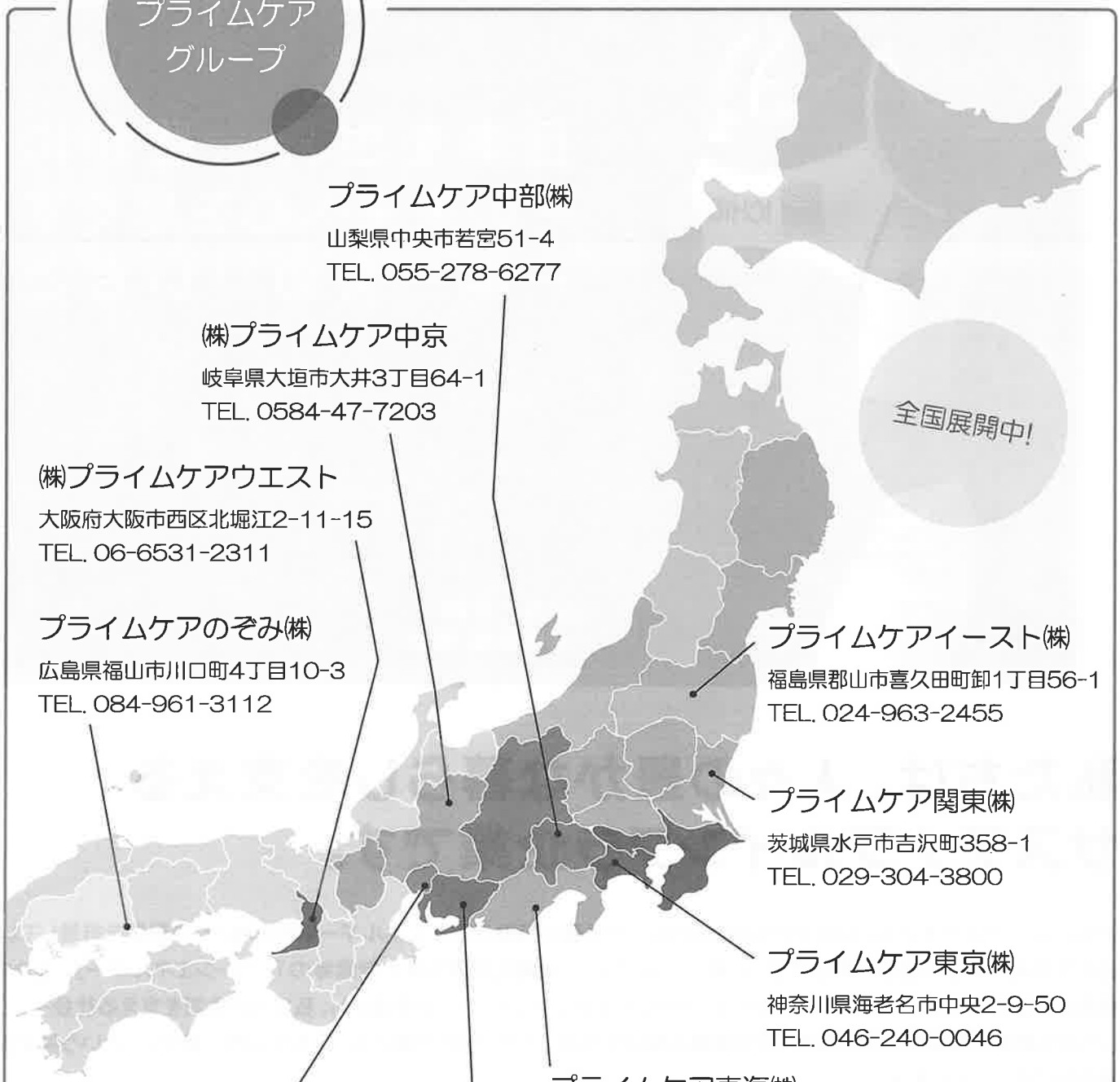
サステナブルインフラ
いちご（東証一部 2337）

東京都千代田区内幸町一丁目1番1号　帝国ホテルタワー
www.ichigo.gr.jp

PRiME CARE

介護用品・福祉用具
レンタル及び販売

プライムケア
グループ



プライムケア中部㈱
山梨県中央市若宮51-4
TEL. 055-278-6277

㈱プライムケア中京
岐阜県大垣市大井3丁目64-1
TEL. 0584-47-7203

㈱プライムケアウエスト
大阪府大阪市西区北堀江2-11-15
TEL. 06-6531-2311

プライムケアのぞみ㈱
広島県福山市川口町4丁目10-3
TEL. 084-961-3112

プライムケアイースト㈱
福島県郡山市喜久田町卸1丁目56-1
TEL. 024-963-2455

プライムケア関東㈱
茨城県水戸市吉沢町358-1
TEL. 029-304-3800

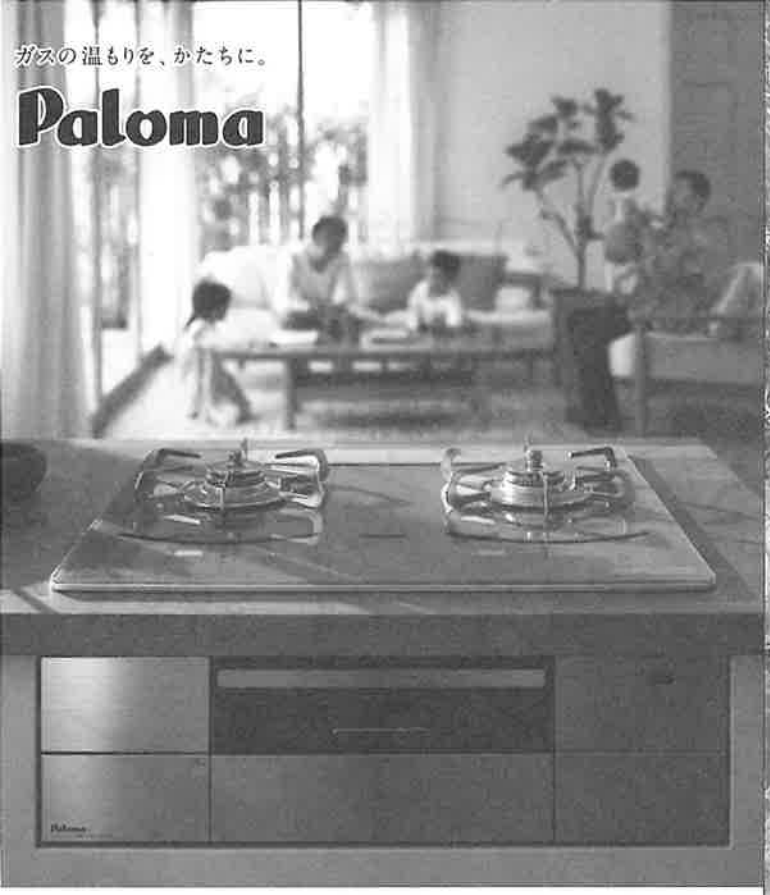
プライムケア東京㈱
神奈川県海老名市中央2-9-50
TEL. 046-240-0046

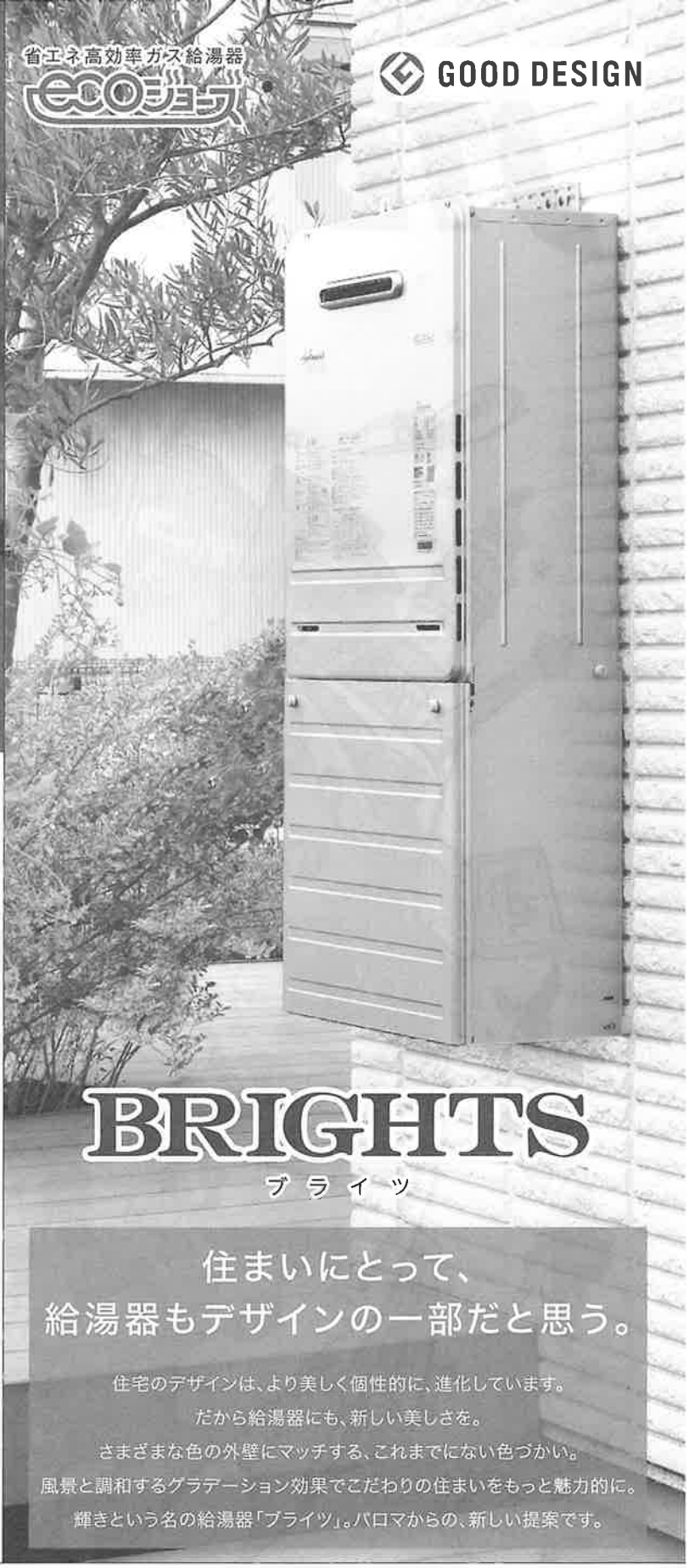
プライムケア東海㈱
静岡県焼津市三和1045番地
TEL. 054-656-3111

㈱プライムケア名古屋
愛知県名古屋市北区丸新町398-2
TEL. 052-325-8620

プライムケア愛知㈱
愛知県岡崎市中町字東丸根57-1
TEL. 0564-64-0864

※各本社の所在地

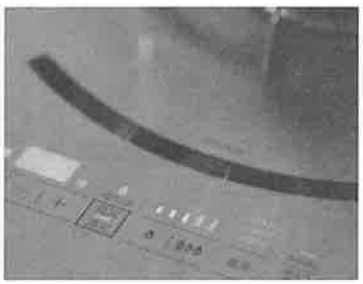


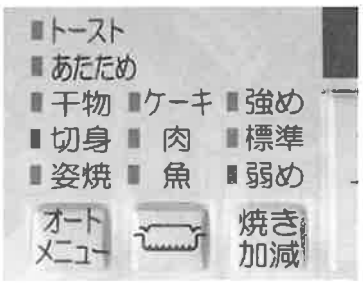


ひとつ先の、おもいやり。

AVANCE
アバンセ

タッチスイッチ


エリアセンサー



ラ・クックオートメニュー

BRIGHTS
ブライツ

住まいにとって、給湯器もデザインの一部だと思う。

住宅のデザインは、より美しく個性的に、進化しています。
だから給湯器にも、新しい美しさを。
さまざまな色の外壁にマッチする、これまでにない色づかい。
風景と調和するグラデーション効果でこだわりの住まいをもっと魅力的に。
輝きという名の給湯器「ブライツ」。パロマからの、新しい提案です。

ガス機器のパロマは公益社団法人 日本ウエイトリフティング協会のシルバースポンサーです。

株式会社パロマ

本社／〒467-8585 名古屋市瑞穂区桃園町6番23号

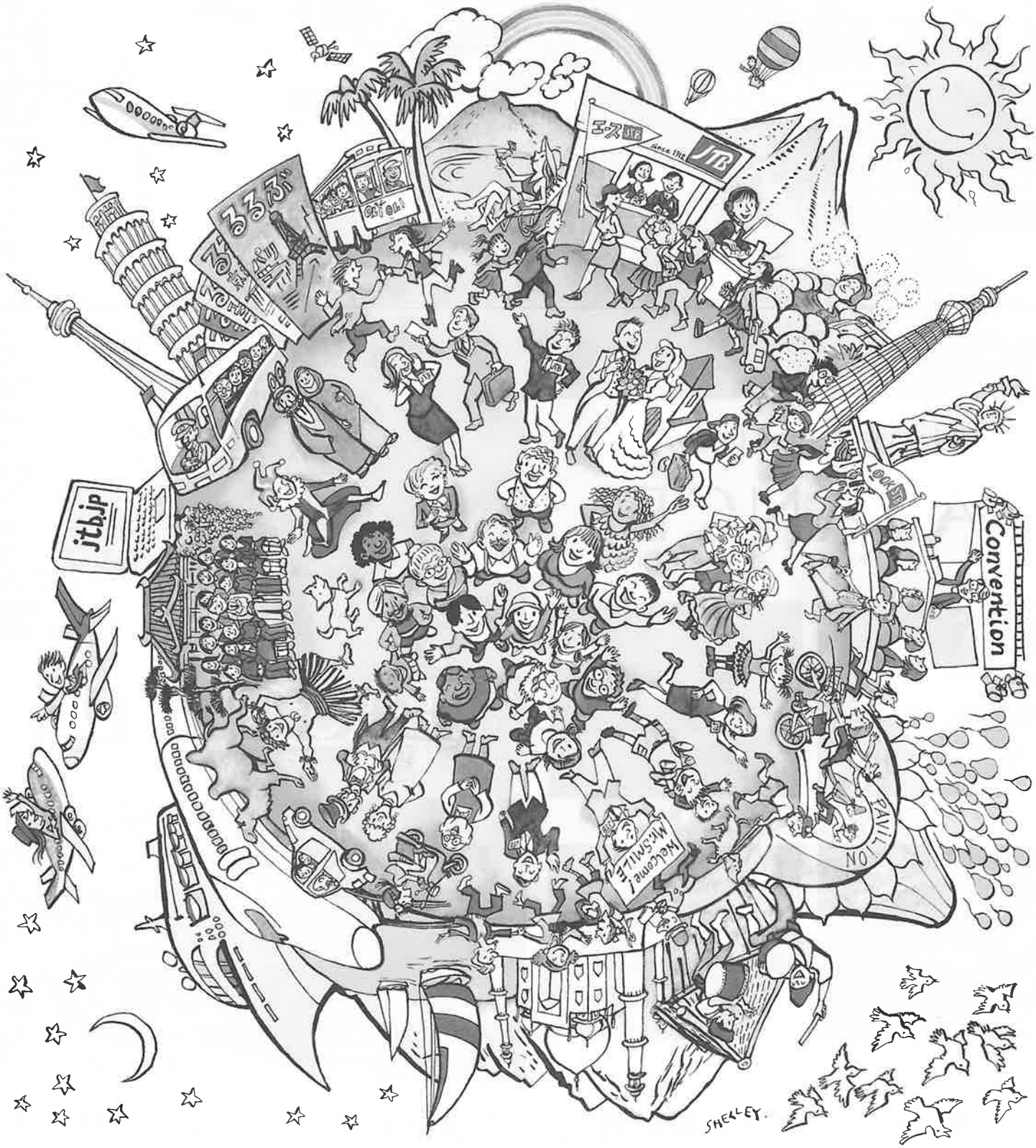
http://www.paloma.co.jp/

パロマお客様相談室
平日8:30～18:00
（土・日・祝日・弊社指定休日を除く）

☎(052)824-5145

JTB

感動のそばに、いつも。



人をつなぐ、笑顔をつなぐ。

JTBは地球を舞台に、

あらゆる交流を創造し続けます。

翼は、夢を見る。

勝利を夢見て、ひたすら努力するアスリートたち。
彼らの頑張りが、汗が、涙がスポーツの魅力となって輝く。
勝敗をこえた感動を、私たちに与えてくれる。
彼らのさらなる飛躍を願い、
ＪＡＬはスポーツの夢を応援します。

日本航空は、東京２０２０
オリンピック・パラリンピックの
オフィシャルエアライン
パートナーです。

TOKYO 2020

JAL
JAPAN AIRLINES

TOKYO 2020
PARALYMPIC GAMES

東京２０２０オフィシャルエアラインパートナー

賛助会員の加入申請手続きについて

時下，ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素より，本協会の事業にご理解とご協力を賜り厚く感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染拡大のため全日本選手権大会、インターハイ、国体をはじめ諸行事が中止、延期となりました。11 月に延期となっていた、全日本学生個人選手権大会、12 月に全日本学生大学対抗選手権大会（女子の部）、そして 12 月 11 日～12 日までの 3 日間新潟県津南町ニュー・グリーンピア津南で全日本選手権大会を開催することができました。

延期された 2020 年東京オリンピックまで約半年となりました。複数メダルの獲得、全員入賞を目標に諸事業を進めているところです。

本協会の事業の趣旨に多くの方々よりご賛同をいただき，賛助会員としてご支援賜りたく，ここにお願い申し上げます。

一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息と、皆様のご健康をお祈り申し上げます。

記

平成２７年４月に公益社団法人に移行したことにより，新しい定款に基づく次の手続きが必要となります。

1　入会を希望される方は，別紙「賛助会員入会申込書」に必要事項を記入して押印の上，郵送してください。

「賛助会員入会申込書」は日本協会ホームページからダウンロードすることができます。

2　その後，日本協会より会費の請求をいたしますので，速やかにお振り込みくださるようお願いいたします。

なお，賛助会員の資格は自動継続となりますので，来年度以降は賛助会員の入会申し込みの手続きの必要はなく，毎年４月になりましたら日本協会より会費の請求をさせていただくようになります。

3　退会する場合は，「賛助会員退会届」をご提出ください。

「賛助会員退会届」が必要な場合は，日本協会に電話，ファックス，E メールのいずれかでお知らせください。

また，「賛助会員退会届」は日本協会ホームページからダウンロードすることもできます。

公益社団法人日本ウエイトリフティング協会
〒160-0013　東京都新宿区霞ヶ丘町4-2
JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 7階
TEL　: 03-6434-0681　FAX : 03-6434-0682
E メール　weightlifting@japan-sports.or.jp
ホームページ　http://www.j-w-a.or.jp/

年　　月　　日

公益社団法人日本ウエイトリフティング協会
会　長　　三　宅　義　行　様

賛　助　会　員　入　会　申　込　書

公益社団法人日本ウエイトリフティング協会定款第６条第２号の定めにより、この法人の事業に賛同し、その事業を推進するために、下記のとおり賛助会員として入会を申し込みます。

記

団体の場合	団　体　名	印
	口　　数	口　　円
	代表者名等	代表者名（役職） 担当者名（部署）
	住　　所	〒 ＴＥＬ
個人の場合	氏　　名	印
	口　　数	口　　円
	住　　所	〒 ＴＥＬ　　ＦＡＸ e-mail
	職　　業	
	勤務先住所	〒 ＴＥＬ
備　　考		

年　　月　　日

公益社団法人日本ウエイトリフティング協会
会　長　　三　宅　義　行　様

賛　助　会　員　退　会　届

公益社団法人日本ウエイトリフティング協会定款第９条の定めにより、この法人の賛助会員を退会したいのでお届けいたします。

記

団体名又は個人名	印
退　会　年　月　日	
退　会　理　由	
備　　考	

ウエイトリフティング会報１月号
「講読者の声」

このページを切り取ってＦＡＸして下さい。

ウエイトリフティング協会ＦＡＸ０３－３４８１－２３９４

「ウエイトリフティング」会報に関するご意見、ご希望、取り上げて欲しい話題・身近な話題等、どのような意見でもかまいません。どしどしお寄せ下さい。

今月号で興味深い記事を上げて下さい。

取り上げて欲しい人物・団体名

選手強化に必要な研究材料としてのテーマは

住所・電話

氏名

職業

記号説明

新記録

ＷＲ：世界新記録(new World Record)
ＪＷＲ：ジュニア世界新記録(Junior new World Record)
ＡＲ：アジア新記録(new Asian Record)
ＪＡＲ：ジュニアアジア新記録(new Junior Asian Record)
ＮＲ：日本新記録(new japan National Record)
ＪＮＲ：ジュニア日本新記録(Junior new japan National Record)
ＭＮＲ：マスターズ日本新記録(new japan Masters National Record)
ＵＲ：大学新記録(new University Record)
ＨＲ：高校新記録(new High school Record)
ＭＲ：中学新記録(new Middle school Record)
ＣＲ：大会新記録(new Competition Record)

タイ記録

ＷＳ：世界タイ記録(World Record Same)
ＪＷＳ：ジュニア世界タイ記録(Junior World Record Same)
ＡＳ：アジアタイ記録(Asian Record Same)
ＪＡＳ：ジュニアアジアタイ記録(Junior Asian Record Same)
ＮＳ：日本タイ記録(japan National Record Same)
ＪＮＳ：ジュニア日本タイ記録(Junior japan National Record Same)
ＭＮＳ：マスターズ日本タイ記録(japan Masters National Record Same)
ＵＳ：大学タイ記録(University Record Same)
ＨＳ：高校タイ記録(High school Record Same)
ＭＳ：中学タイ記録(Middle school Record Same)
ＣＳ：大会タイ記録(Competition Record Same)

ウエイトリフティングNo.１３５

(公社) 日本ウエイトリフティング協会会報

発行日　令和３年１月
発行者　(公社) 日本ウエイトリフティング協会
〒160-0013　東京都新宿区霞ヶ丘町4-2
JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 7階
TEL　：03-6434-0681　FAX：03-6434-0682
日本協会Ｅメールweightlifting@japan-sports.or.jp
新津印刷Ｅメール　np@niitsu-pri.com

編集委員会

委員長：上治丈太郎　副委員長：加藤　智子　島田　隆宏　三上　正洋　上田　貢
記録：笠原　達夫
委員：宮田　秀樹　小泉　秀一　橘　典人　川島　正敏　石井　伸子
佐藤　公治　浅野　泰典　内ノ倉和彦　平岡　康伸　武市　樹
清水　涼太　越智　翼

ALSOKは、
東京2020オリンピックを
応援しています。

TOKYO 2020

ALSOK

東京2020オフィシャルパートナー
（セキュリティサービス&プランニング）

ウエイトリフティング
男子 81kg 級
笠井　武広

ウエイトリフティング
男子 96kg 級
山本　俊樹

ウエイトリフティング
女子 55kg 級
八木　かなえ

ウエイトリフティング
女子 64kg 級
松本　潮霞

ウエイトリフティング
男子 109kg 級
持田　龍之輔

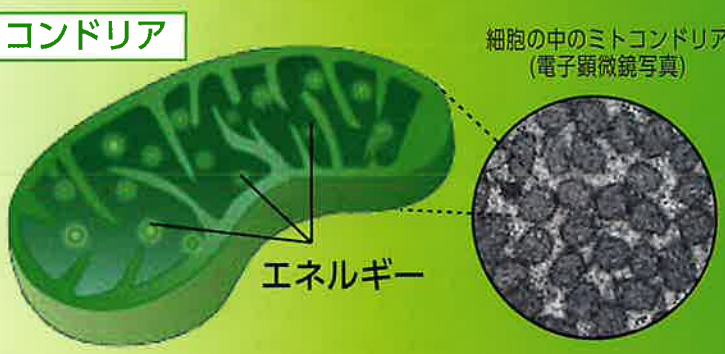
kaneka 公益社団法人日本ウエイトリフティング協会を
カネカは応援しています。

還元型コエンザイムQ10

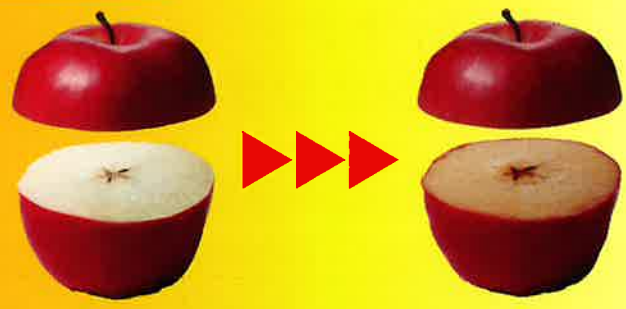
スポーツ選手にとって大切な、持久力と疲労回復力を発揮するためには、細胞での“エネルギー産生”が大切です。『還元型コエンザイムQ10』はその働きをサポートします。また、抗酸化作用があります。
しかし『還元型コエンザイムQ10』は「激しい運動」や「加齢」「ストレス」等により不足してしまいます。
不足した『還元型コエンザイムQ10』を補うことをおすすめしています。

元気のもとである エネルギーを作ります。

60兆個の細胞の中のエネルギー生産工場であるミトコンドリアに存在し、
エネルギーを生み出す働きをしています。



抗酸化作用

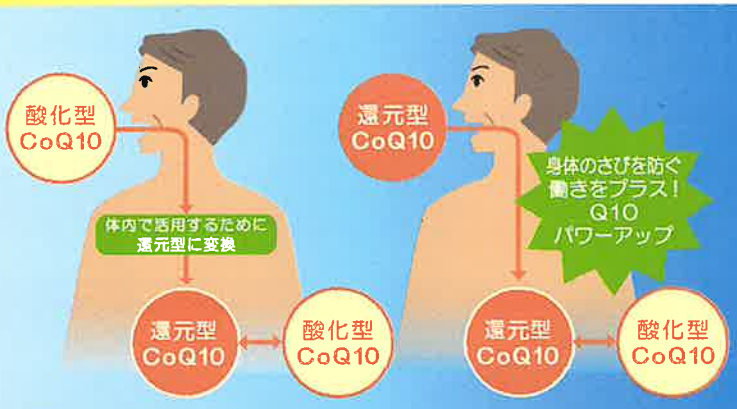


老いの原因である 体のさびを防ぎます。

りんごを切って放置しておくと酸化して切り口が茶色くなりますが、体の中でも同じことがおきているのです。活性酸素により体がさびる(酸化する)のを防ぎ、元気を長く維持する働きがあります。

身体の中で作られる成分 だから効率がいい。

コエンザイムQ10には「酸化型」「還元型」があり、体内に存在するのは「還元型」です。
「酸化型」は体内で変換が必要です。
「還元型」ならダイレクトに力を発揮します。



『還元型コエンザイムQ10』はカネカが独自に開発した素材。
トップアスリートの皆さんに愛用されています。

株式会社カネカ　Pharma & Supplemental Nutrition Solutions Vehicle
大阪本社　〒530-8288　大阪市北区中之島 2-3-18　TEL：06-6226-5403
東京本社　〒107-6025　東京都港区赤坂 1-12-32　TEL：03-5574-8112

カネカ　還元型　検索